

# 施策目標に関する市民意識調査 報告書

(令和元年度市民アンケート取りまとめ)

令和元年 9 月

仙 台 市



# 目次

---

<b>I. 調査の概要</b> .....	1
1. 調査目的 .....	1
2. 調査項目 .....	1
3. 調査仕様 .....	1
4. 調査期間 .....	1
5. 回収率 .....	1
6. 報告書の見方 .....	2
7. 回答者の属性 .....	3
(1) 性別 .....	3
(2) 年齢 .....	3
(3) 住居形態 .....	3
(4) 職業 .....	3
(5) 世帯構成 .....	4
(6) 居住区 .....	4
(7) 仙台市の居住年数 .....	4
(8) 母集団（仙台市の18歳以上の人口）との比較 .....	5
<b>II. 調査結果</b> .....	7
1. 仙台市における住みやすさなど .....	7
(1) 仙台市の住みやすさ .....	8
(2) 仙台市への愛着 .....	10
(3) 今後の仙台市への居留意向 .....	11
2. 基本計画に基づく施策の評価 .....	13
(1) 評価一覧 .....	14
(2) 力をいれるべき施策一覧 .....	20
(3) 経年比較・年齢層別評価 .....	22
3. 次期総合計画策定に関する設問 .....	47
(1) 各区の魅力（自由意見） .....	48
(2) 居住区・地域の将来像（自由意見） .....	54
(3) 地域をより良くするために自分ができそうなこと .....	57
4. 自由意見 .....	59
<b>III. 資料</b> .....	63
調査票 .....	63



# I . 調査の概要



# I. 調査の概要

## 1. 調査目的

本調査は、本市が重点的に取り組む施策の推進状況に関する市民の評価やニーズの変化を継続的に把握し、年齢層別の視点も含め総合的な分析を行い、その結果を施策の進捗管理に活かすことにより、本市の重点施策の推進を図ることを目的とする。

## 2. 調査項目

### (1) 仙台市における住みやすさなど

仙台市の住みやすさ、仙台市への愛着、今後の仙台市への居住意向

### (2) 基本計画に基づく施策の評価

施策の評価（8分野 47項目）、力をいれるべき施策

### (3) 次期総合計画策定に関する設問

各区の魅力（自由意見）、居住区・地域の将来像（自由意見）、地域をより良くするために自分ができるようなこと

### (4) 自由意見

## 3. 調査仕様

- (1) 調査地域 仙台市全域
- (2) 調査対象 仙台市に居住する満 18 歳以上の男女 6,000 人
- (3) 抽出方法 令和元年 5 月 1 日現在の住民基本台帳から無作為抽出
- (4) 調査方法 無記名式の質問紙調査。郵送による配付・回収

## 4. 調査期間

調査票発送	回収締切	集計対象
令和元年 5 月 17 日	令和元年 6 月 3 日	令和元年 6 月 10 日

## 5. 回収率

	対象者数	有効回収数	有効回収率
令和元年度	6,000 人	2,018 票	33.6%

## 6. 報告書の見方

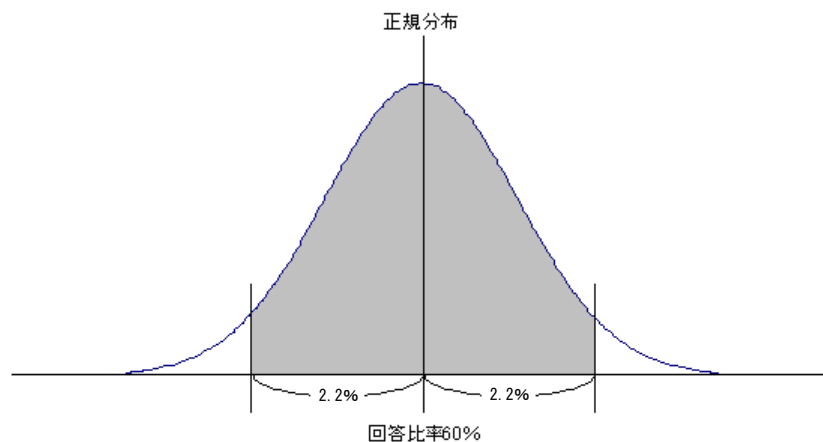
- ・調査数（n=Number of cases）とは、回答者総数あるいは分類別の回答者数のことである。
- ・回答等の構成比は百分率で表し、小数点第2位を四捨五入して算出している。そのため、構成比の合計が100%にならない場合がある。
- ・回答者が2つ以上の回答をすることができる多肢選択式の質問においては、すべての選択肢の比率を合計すると100%を超える。
- ・標本誤差<sup>※1</sup>は下記の通りである。  
等間隔抽出法<sup>※2</sup>の標本誤差は次の式によって得られる。

$$\text{標本誤差} = 2 \sqrt{\{(N-n)/(N-1)\} \times \{p \times (1-p)/n\}}$$

※N=母集団 n=比率算出の基数（サンプル数） P=回答比率

n	p	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
2,018		±1.3%	±1.8%	±2.0%	±2.2%	±2.2%
1,000		±1.9%	±2.5%	±2.9%	±3.1%	±3.2%
500		±2.7%	±3.6%	±4.1%	±4.4%	±4.5%
200		±4.2%	±5.7%	±6.5%	±6.9%	±7.1%
100		±6.0%	±8.0%	±9.2%	±9.8%	±10.0%
50		±8.5%	±11.3%	±13.0%	±13.9%	±14.1%

表の見方：ある設問の回答者数が2,018で、その設問中の選択肢の回答比率が60%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも2.2%以内（57.8～62.2%）とみることができる。  
また、標本誤差の幅は、比率算出の基数（n）及び回答比率（P）によって異なる。



※1 標 本 誤 差：標本調査の結果として得られた推計値の正確さを表す数値。この場合の標本調査は調査の客体を無作為に選んだものでなければならない。

※2 等間隔抽出法：母集団の全てに通し番号をつけ、ランダムに出発番号を決め、一定の間隔毎にサンプルを抽出する方法。

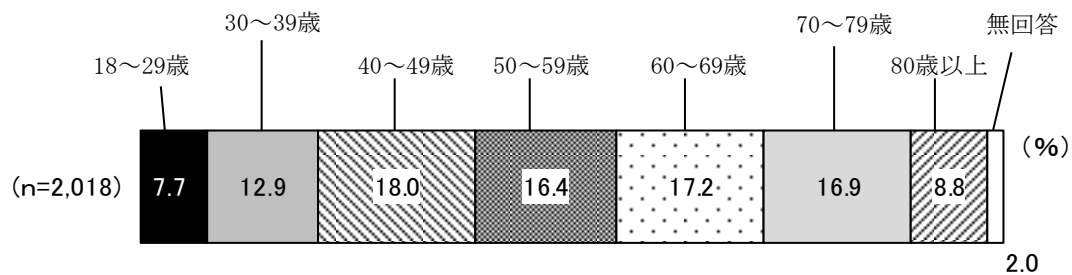


## 7. 回答者の属性

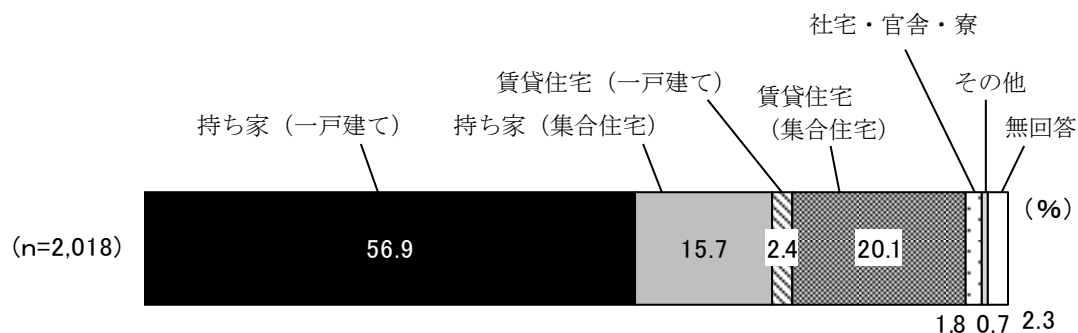
### (1) 性別



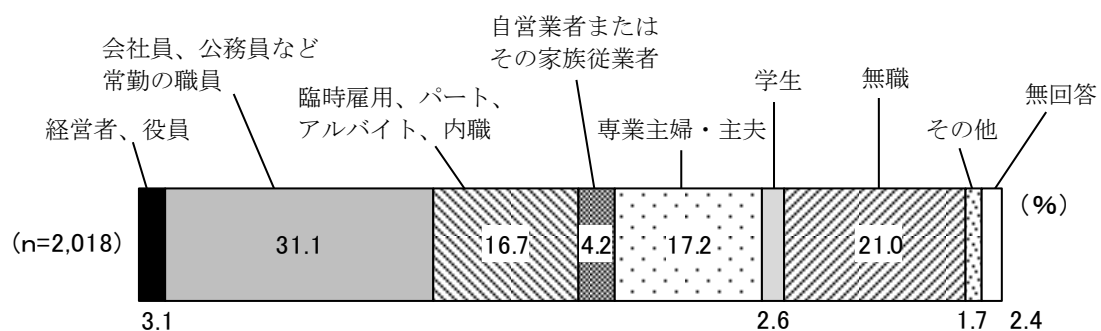
### (2) 年齢



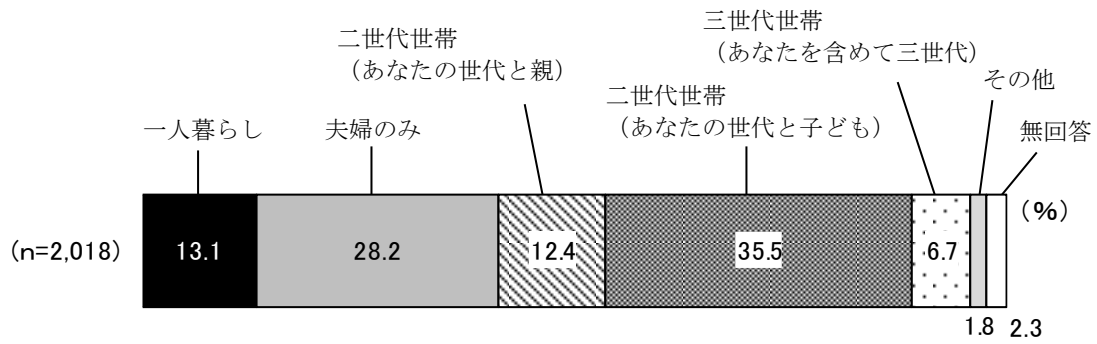
### (3) 住居形態



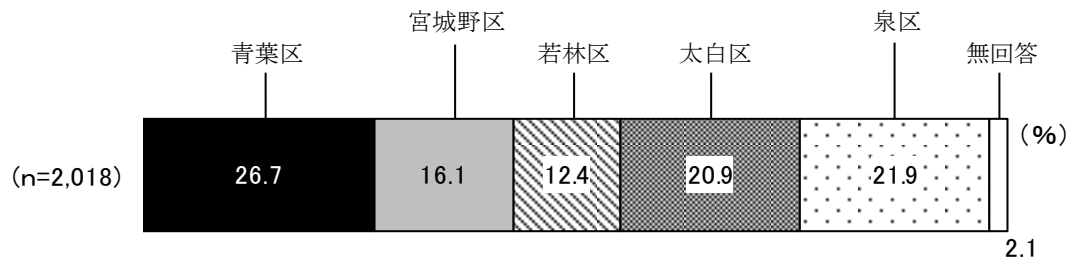
### (4) 職業



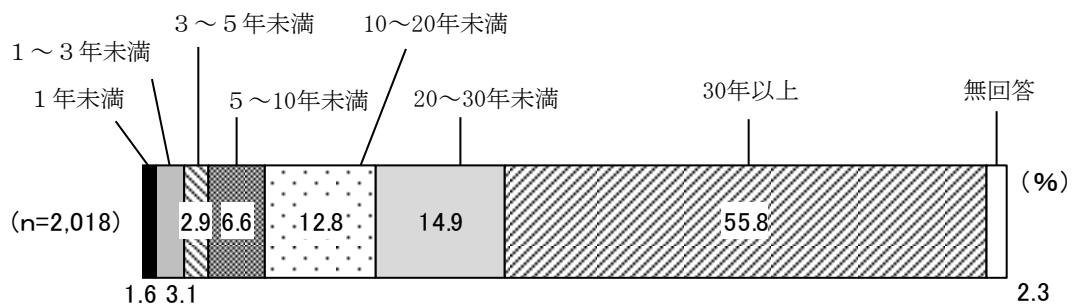
### (5) 世帯構成



### (6) 居住区



### (7) 仙台市の居住年数



## (8) 母集団（仙台市の18歳以上の人口）との比較

	母集団数 (人)	割合 (%)	有効回収数 (票)	割合 (%)
年齢層別				
18～29 歳	143,339	15.9	156	7.7
30～39 歳	142,409	15.8	260	12.9
40～49 歳	168,085	18.7	364	18.0
50～59 歳	134,641	14.9	330	16.4
60～69 歳	129,995	14.4	347	17.2
70～79 歳	108,515	12.0	342	16.9
80 歳以上	74,164	8.2	178	8.8
無 回 答			41	2.0
計	901,148	100.0	2,018	100.0
性別				
男 性	431,530	47.9	845	41.9
女 性	469,618	52.1	1,126	55.8
無 回 答			47	2.3
計	901,148	100.0	2,018	100.0

※母集団数は、令和元年5月1日現在 住民基本台帳による。



## II. 調查結果



## II. 調査結果

### 1. 仙台市における住みやすさなど (P7～12)

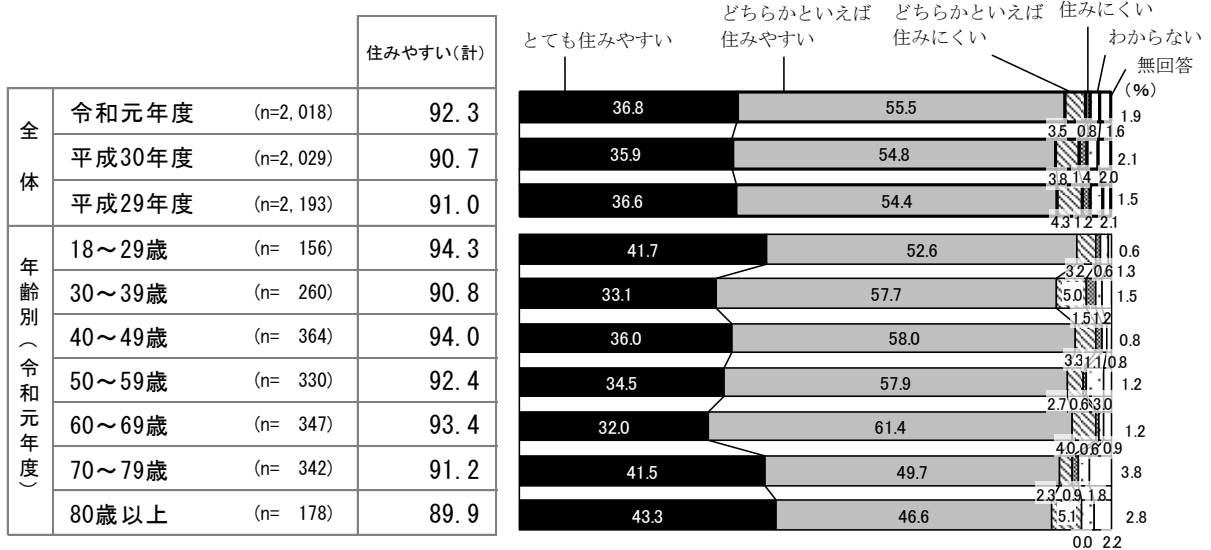
「仙台市における住みやすさなど(問1～問3)」の3項目について結果をまとめている。また、問1と問3については、その回答を選んだ理由についても尋ねている。

#### まとめ

- 「仙台市の住みやすさ」、「仙台市への愛着」、「今後の仙台市への居留意向」を尋ねたところ、肯定的回答は9割前後となっており、昨年度も同様であった。
- 「仙台市は住みやすい」と答えた方に理由を尋ねたところ、上位を占めたのは下記の通りであった。
  - 1位 「通学、通勤、買い物など生活が便利」(66.8%)
  - 2位 「自然環境に恵まれている」(63.6%)
  - 3位 「友人・知人などがいる」(49.2%)
  - 4位 「治安が良い(安心・安全)」(37.6%)
  - 5位 「生まれ故郷なので良く知っている」(36.4%)
- 「これからも仙台市に住み続けたいと思わない」と答えた方に理由を尋ねたところ、上位を占めたのは下記の通りであった。
  - 1位 「自分の家(土地)ではないから」(39.6%)、
  - 2位 「家賃・地代が高いから」(39.6%)
  - 3位 「物価が高い」(27.9%)
  - 4位 「通学、通勤、買い物が不便」(19.8%)
  - 5位 「地域の間人間関係が良くない」(18.0%)

# (1) 仙台市の住みやすさ

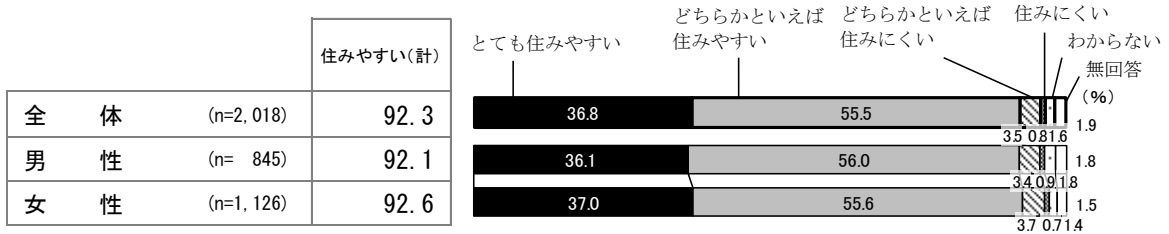
問1 仙台市は住みやすいと思いますか。あてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。



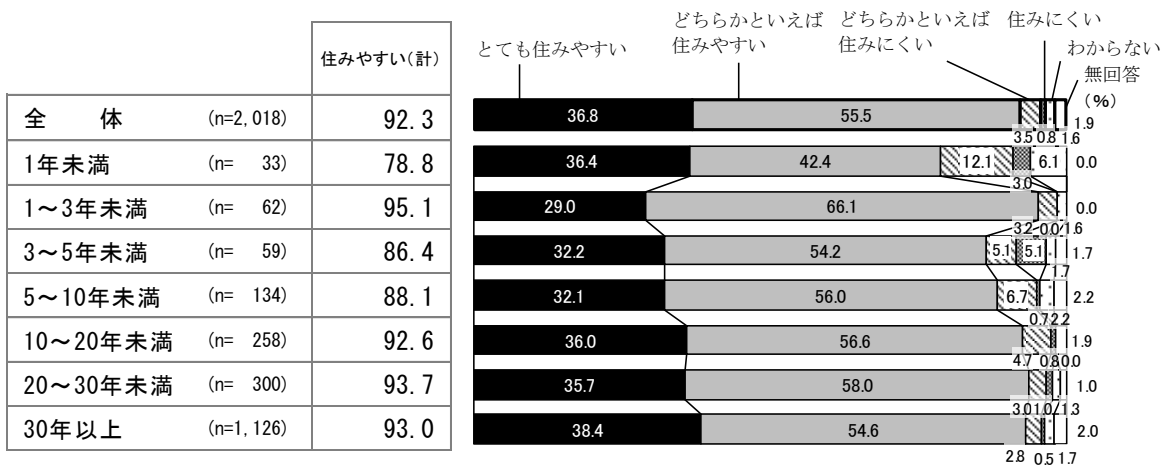
全体では、「住みやすい (計)」の割合が92.3%と高い。

昨年度と比べると、「住みやすい (計)」の割合が1.6ポイント増加している。

年齢層別では、「住みやすい(計)」の割合がいずれの年齢層でも9割前後と高く、18~29歳は94.3%、40~49歳は94.0%と他の年齢層に比べて高い。



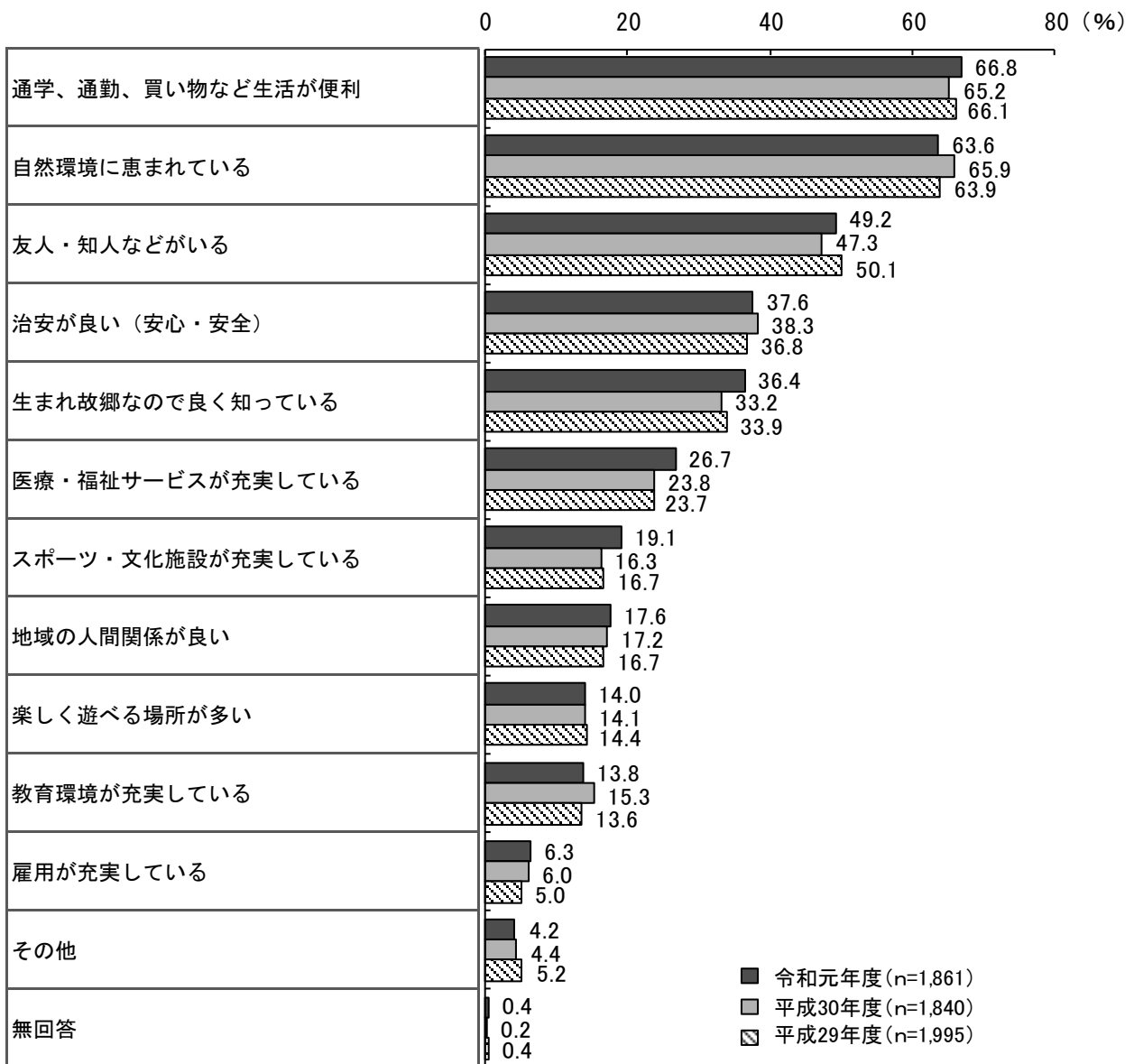
性別で見ると、「住みやすい (計)」の割合の割合は男女であまり差は見られない。



居住年数別で見ると、概ね居住年数が長くなるほど「住みやすい (計)」の割合が高くなり、10年以上においては9割以上である。



「1 とても住みやすい」または「2 どちらかといえば住みやすい」と回答した方にお聞きします。上記で、1または2を選択した理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んで、番号に○をつけてください。

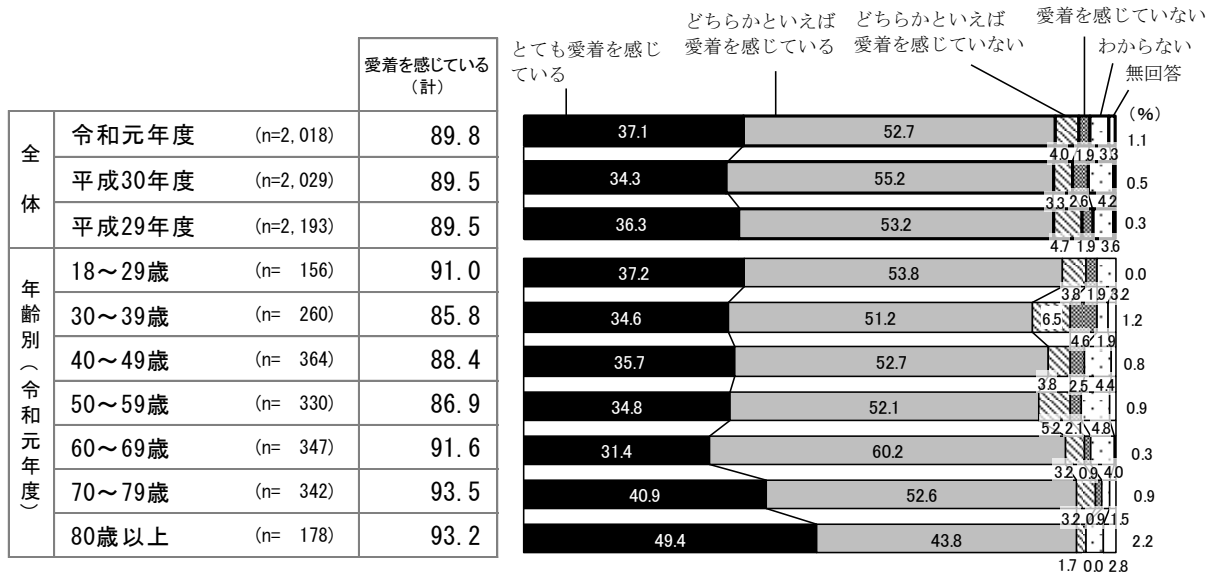


仙台市の住みやすさについて「とても住みやすい」または「どちらかといえば住みやすい」と答えた方に理由を尋ねたところ、「通学、通勤、買い物など生活が便利」が66.8%と最も高く、次に「自然環境に恵まれている」(63.6%)、「友人・知人などがいる」(49.2%)、「治安が良い (安心・安全)」(37.6%)、「生まれ故郷なので良く知っている」(36.4%)、「医療・福祉サービスが充実している」(26.7%)が続いている。

昨年度と比べると、「通学、通勤、買い物など生活が便利」は1.6ポイント、「友人・知人などがいる」は1.9ポイント、「生まれ故郷なので良く知っている」は3.2ポイント、「医療・福祉サービスが充実している」は2.9ポイント、「スポーツ・文化施設が充実している」は2.8ポイント増加している。

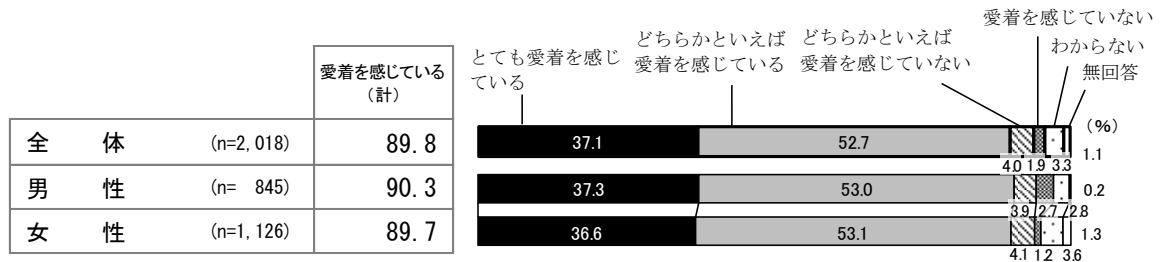
## (2) 仙台市への愛着

問2 仙台市に愛着を感じていますか。あてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。

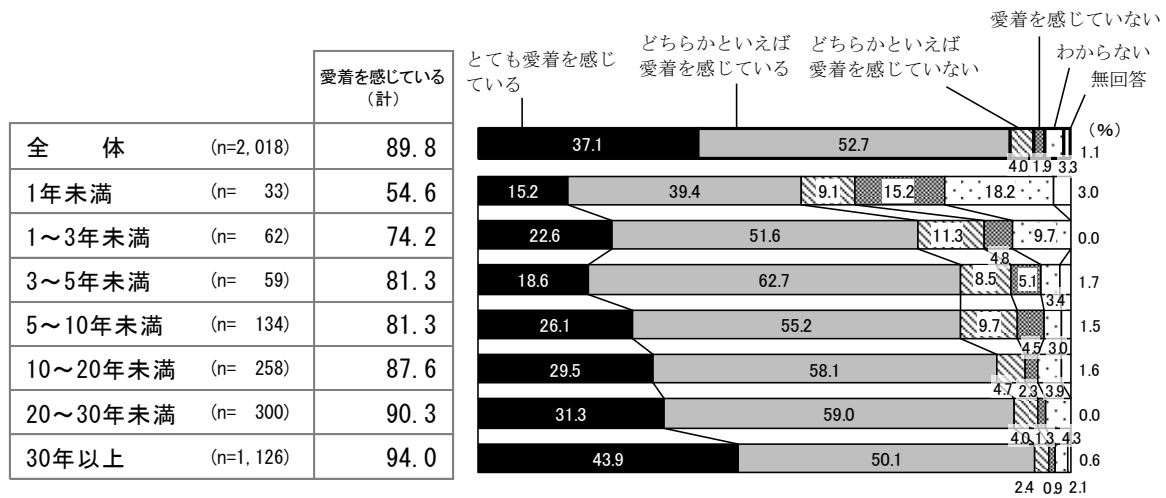


全体では、「愛着を感じている（計）」の割合が89.8%と高い。

年齢層別では、18～29歳と60歳以上で「愛着を感じている（計）」の割合が9割以上となり、他の年齢層より高い。



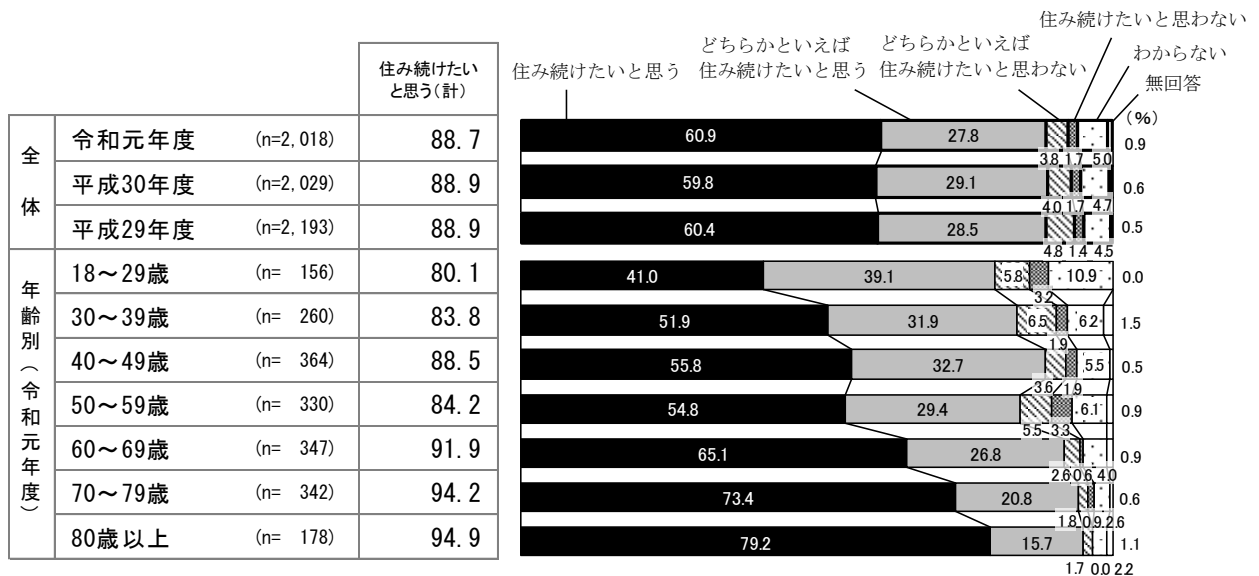
性別で見ると、「愛着を感じている（計）」の割合に男女であまり差は見られない。



居住年数別で見ると、居住年数が長くなるほど、「愛着を感じている（計）」の割合が高くなっており、30年以上は94.0%となっている。一方、居住年数が1年未満においては、「愛着を感じていない（計）」(24.3%)と「わからない」(18.2%)の割合が高い。

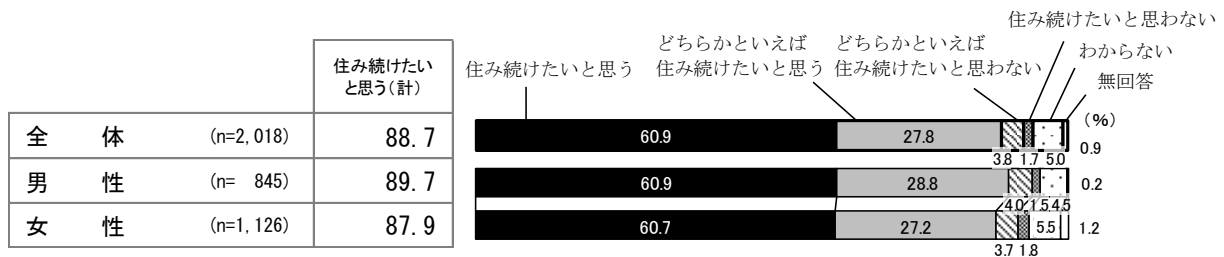
(3) 今後の仙台市への居住意向

問3 これからも仙台市に住み続けたいと思いますか。あてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。

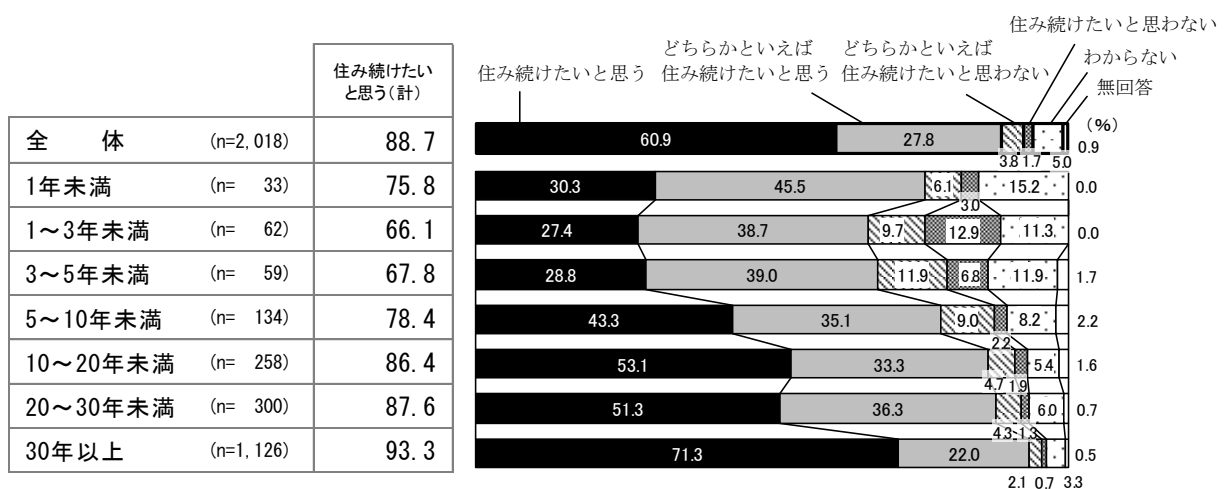


全体では、「住み続けたいと思う(計)」の割合が88.7%と高い。

年齢層別では、概ね年齢層が上がるほど「住み続けたいと思う(計)」の割合が高くなる傾向が見られ、60歳以上で9割以上である。

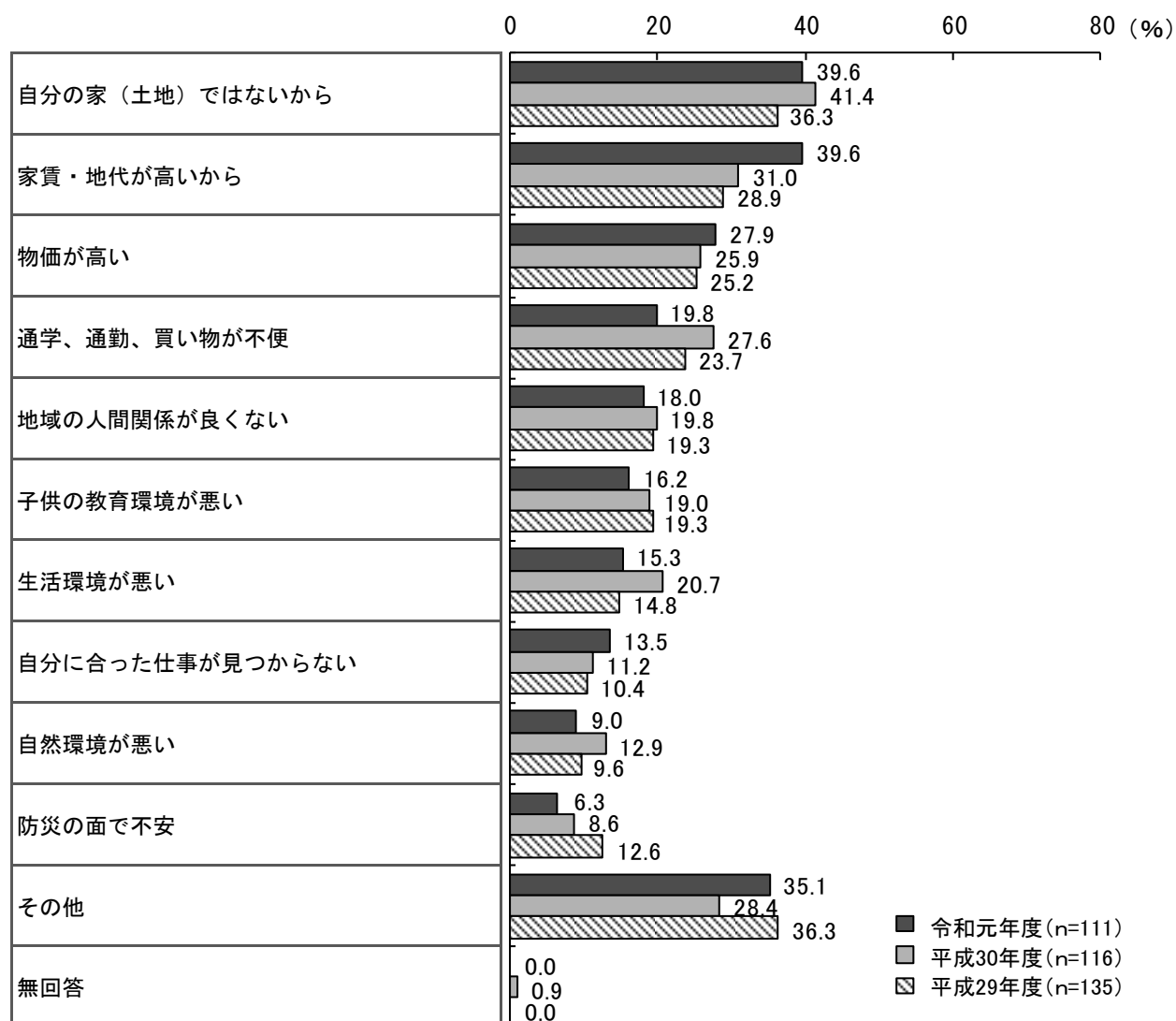


性別で見ると、「住み続けたいと思う(計)」の割合にあまり違いは見られないが、男性が女性を1.8ポイント上回っている。



居住年数別で見ると、概ね居住年数が長くなるほど、「住み続けたいと思う(計)」の割合が高く、10年以上は8割以上、30年以上では9割以上と高い。一方、居住年数が5年未満においては、「住み続けたいと思わない(計)」と「わからない」の割合が他の居住年数層に比べて高い。

「3 どちらかといえば住みたいと思わない」または「4 住みたいと思わない」と回答した方にお聞きします。上記で、3または4を選択した理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んで、番号に○をつけてください。



※ “その他” の主な回答は、「故郷ではない・実家に戻る：9件」、「交通面・公共機関等のマナーが悪い：2件」、「税金が高い：2件」、「子供の遊び場が少ない：2件」など

仙台市への居住意向について「どちらかといえば住みたいと思わない」または「住みたいと思わない」と答えた方にその理由を尋ねたところ、「自分の家（土地）ではないから」と「家賃・地代が高いから」が39.6%と最も高く、次に「物価が高い」（27.9%）、「通学、通勤、買い物が不便」（19.8%）、「地域の人間関係が良くない」（18.0%）、「子供の教育環境が悪い」（16.2%）、「生活環境が悪い」（15.3%）が続いている。

昨年度と比べると、「家賃・地代が高いから」は8.6ポイント、「物価が高い」は2.0ポイント、「自分に合った仕事が見つからない」は2.3ポイント増加している。

## 2. 基本計画に基づく施策の評価

### (1) 評価一覧 (P13~19)

「基本計画に基づく施策（問4～問11）」の8分野47項目について、4段階評価（1評価する、2どちらかといえば評価する、3どちらかといえば評価しない、4評価しない）の結果をまとめている。

### (2) 力をいれるべき施策一覧 (P20~21)

「基本計画に基づく施策（問4～問11）」の8分野47項目について、「今後、特に力をいれていくべきと思う施策」についての結果をまとめている。

### (3) 経年比較・年齢層別評価 (P22~46)

「基本計画に基づく施策（問4～問11）」の8分野47項目について、経年比較と年齢層別の分析をしている。

#### まとめ

#### ● 「評価する（計）」の割合は、高い順に下記の通りであった。

- 1位 「仙台七夕まつりや仙台国際ハーフマラソン等さまざまなイベントを生かした仙台ブランドづくり」(81.8%)
- 2位 「医療サービスや救急医療体制の充実」(72.0%)
- 3位 「プロスポーツやさまざまなスポーツイベント等を観ることができる環境づくり」(71.9%)
- 4位 「市街地の緑化や公園の整備、自然環境の保全等、緑美しい百年の杜づくり」(69.5%)
- 5位 「ごみ減量・リサイクルの推進等、ごみの発生を抑え、資源を有効に循環させるまちづくり」(68.7%)

#### ● 「評価しない（計）」の割合は、高い順に下記の通りであった。

- 1位 「学校におけるいじめの未然防止や早期発見・早期対応の推進」(47.6%)
- 2位 「鉄道・地下鉄やバス等の公共交通を中心とする利便性の高い交通体系づくり」(34.5%)
- 3位 「働く女性が個性と能力を發揮できる環境づくりや女性の積極的な登用など、企業等における女性の活躍推進」(29.9%)

#### ● 「わからない+無回答」の割合は、高い順に下記の通りであった。

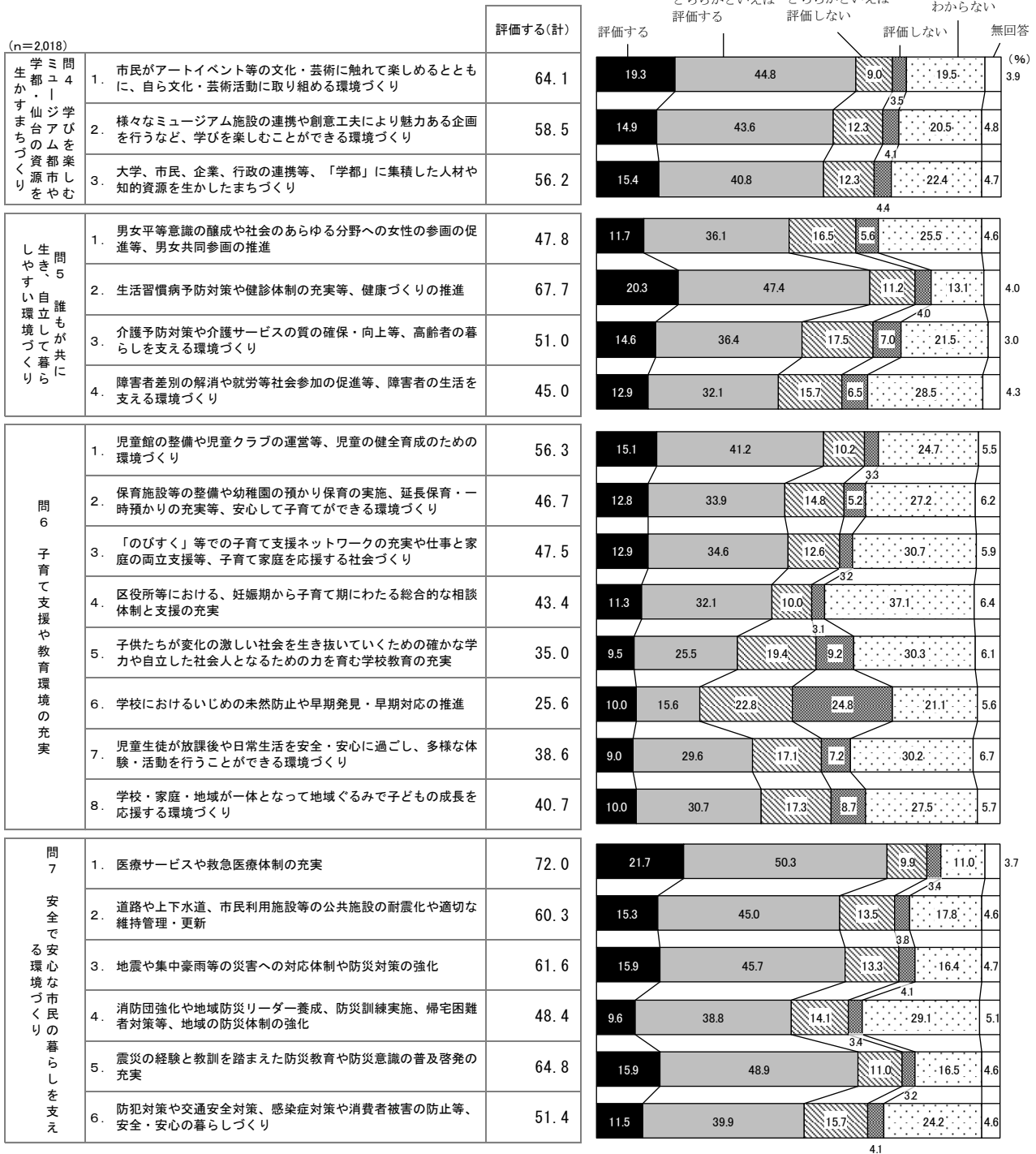
- 1位 「起業しようとする方々への個別相談や応援イベント等、起業支援」(50.0%)
- 2位 「ITや健康福祉、次世代エネルギー等、今後の成長産業の育成・誘致」(46.1%)
- 3位 「農業の6次産業化の推進や担い手の確保等による農業の活性化」(44.4%)

#### ● 「今後、特に力をいれるべき施策」の割合は、高い順に下記の通りであった。

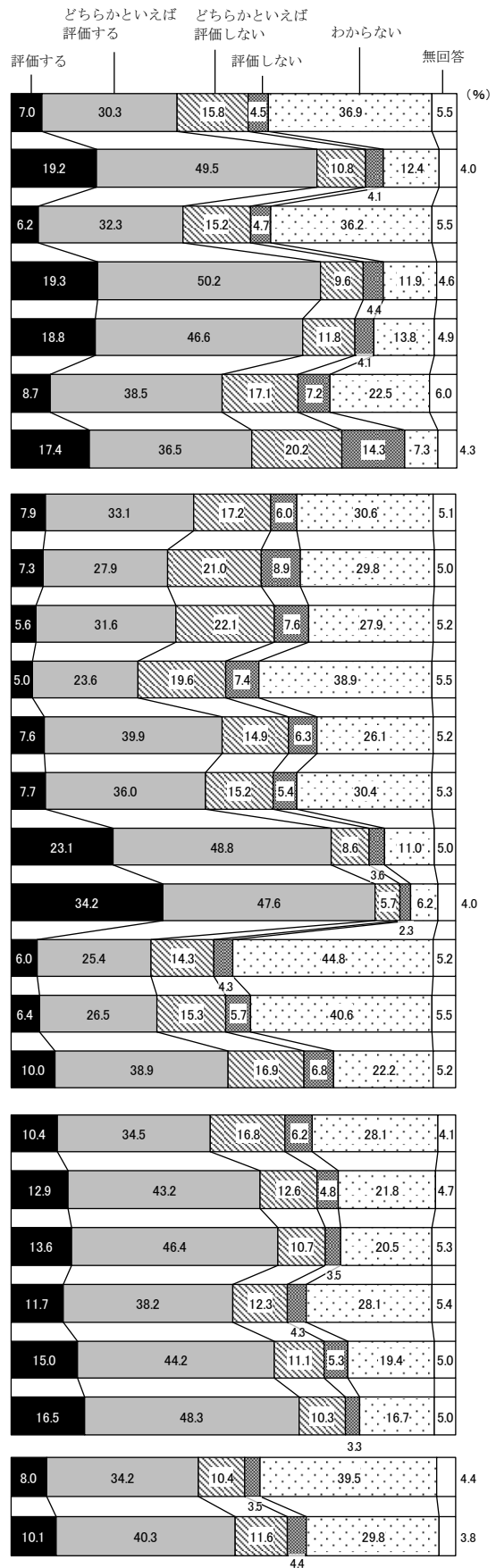
- 1位 「学校におけるいじめの未然防止や早期発見・早期対応の推進」(50.3%)
- 2位 「介護予防対策や介護サービスの質の確保・向上等、高齢者の暮らしを支える環境づくり」(47.0%)
- 3位 「鉄道・地下鉄やバス等の公共交通を中心とする利便性の高い交通体系づくり」(43.6%)

# (1) 評価一覧

問4～問11 仙台市の各取り組みに対するあなたの評価について、あてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。



(n=2018)		評価する(計)
問8 自然と調和した持続可能な都市づくり	1. 温室効果ガス排出量削減や省エネ・創エネ・蓄エネ（3E）の普及浸透等、環境負荷の小さなまちづくり	37.3
	2. ごみ減量・リサイクルの推進等、ごみの発生を抑え、資源を有効に循環させるまちづくり	68.7
	3. レクリエーション農園の利用促進等、市民が農業と交流する様々な機会の創出による農業地域の活性化	38.5
	4. 市街地の緑化や公園の整備、自然環境の保全等、緑美しい百年の杜づくり	69.5
	5. 杜の都にふさわしい景観や都市空間の形成	65.4
	6. 都心部への機能集約や郊外における生活環境の改善等、地域の特性に応じたまちづくり	47.2
	7. 鉄道・地下鉄やバス等の公共交通を中心とする利便性の高い交通体系づくり	53.9
問9 人をひきつけ躍動する仙台の魅力と活力づくり	1. 地域産業の振興や企業誘致による雇用機会の創出	41.0
	2. 働く女性が個性と能力を発揮できる環境づくりや女性の積極的な登用など、企業等における女性の活躍推進	35.2
	3. 賑わい創出や担い手育成等による中心部商店街の活力づくり	37.2
	4. 農業の6次産業化の推進や担い手の確保等による農業の活性化	28.6
	5. 国内外の観光PR・プロモーションやコンベンションの誘致等による交流人口の拡大	47.5
	6. 国際交流の推進	43.7
	7. プロスポーツやさまざまなスポーツイベント等を観ることができる環境づくり	71.9
	8. 仙台七夕まつりや仙台国際ハーフマラソン等さまざまなイベントを生かした仙台ブランドづくり	81.8
	9. 起業しようとする方々への個別相談や応援イベント等、起業支援	31.4
	10. ITや健康福祉、次世代エネルギー等、今後の成長産業の育成・誘致	32.9
	11. 市民協働による沿線にぎわいづくりや沿線開発の促進等、地下鉄東西線沿線のまちづくり	48.9
問10 心の確保、暮らしや経済の再建、安全・安心の復興まちづくり	1. 孤立防止や自立再建に向けた伴走型支援の実施、心身の状態に合わせた健康支援等、被災された方々一人ひとりの状況に応じた生活再建支援	44.9
	2. 安全な地域への移転や現地地替え・修繕等、津波浸水区域における住宅再建支援	56.1
	3. 集団移転跡地の利活用や海岸公園の再整備、みどりの再生、海辺のふる里づくり支援、農業再生等、東部被災地域の復興	60.0
	4. 仙台港周辺地区や蒲生北部の復興に向けた都市基盤の整備や新たな産業の誘致	49.9
	5. かさ上げ道路や津波避難施設の整備等による多重的な津波防災対策	59.2
	6. 震災の記録と記憶を後世へ継承するための活動や国内外への情報発信	64.8
問11 市民参加の促進	1. 地域団体やNPOの活動の促進や、多様な主体の協働によるまちづくりの推進	42.2
	2. 市政に関する情報の公開や市民からの意見・提案の募集、市民参加イベント等、市政への市民参画の推進	50.4



#### 【問4 学びを楽しむミュージアム都市や学都・仙台の資源を生かすまちづくり】

「評価する（計）」の割合を見ると、「1. 市民がアートイベント等の文化・芸術に触れて楽しめるとともに、自ら文化・芸術活動に取り組める環境づくり」（64.1%）、「2. 様々なミュージアム施設の連携や創意工夫により魅力ある企画を行うなど、学びを楽しむことができる環境づくり」（58.5%）の評価が高く、これらは本市において毎年実施されている定禅寺ストリートジャズフェスティバル、仙台クラシックフェスティバルなどの音楽イベントが定着したためと考えられる。「3. 大学、市民、企業、行政の連携等、「学都」に集積した人材や知的資源を生かしたまちづくり」（56.2%）も5割以上の評価となっているが、今後も学都としての資源を本市の強みとして施策に生かしていくことが必要である。

#### 【問5 誰もが共に生き、自立して暮らしやすい環境づくり】

「評価する（計）」の割合を見ると、「2. 生活習慣病予防対策や健診体制の充実等、健康づくりの推進」（67.7%）の評価が最も高く、「3. 介護予防対策や介護サービスの質の確保・向上等、高齢者の暮らしを支える環境づくり」（51.0%）が続いている。これらは本市の生活習慣病予防等の情報発信や健康診断受診の啓発等の実施、高齢者の暮らしを支える環境づくりや介護予防の取り組みの推進などが評価されたものと考えられる。

#### 【問6 子育て支援や教育環境の充実】

「評価する（計）」の割合を見ると、「1. 児童館の整備や児童クラブの運営等、児童の健全育成のための環境づくり」（56.3%）の評価が最も高く、「3. 「のびすく」等での子育て支援ネットワークの充実や仕事と家庭の両立支援等、子育て家庭を応援する社会づくり」（47.5%）、「2. 保育施設等の整備や幼稚園の預かり保育の実施、延長保育・一時預かりの充実等、安心して子育てができる環境づくり」（46.7%）、「4. 区役所等における、妊娠期から子育て期にわたる総合的な相談体制と支援の充実」（43.4%）、「8. 学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもの成長を応援する環境づくり」（40.7%）の順で続いており、放課後児童クラブの充実や保育所待機児童の解消に向けた施設整備やサービス実施などが評価されたものと考えられる。

一方、「6. 学校におけるいじめの未然防止や早期発見・早期対応の推進」は25.6%と昨年に引き続き評価が低く、「評価しない（計）」の割合が47.6%となっている。平成31年4月1日に施行した「仙台市いじめの防止等に関する条例」のもと、今後も更なる取り組みを進める必要がある。

#### 【問7 安全で安心な市民の暮らしを支える環境づくり】

「評価する（計）」の割合を見ると、「1. 医療サービスや救急医療体制の充実」（72.0%）の評価が最も高く、「5. 震災の経験と教訓を踏まえた防災教育や防災意識の普及啓発の充実」（64.8%）、「3. 地震や集中豪雨等の災害への対応体制や防災対策の強化」（61.6%）、「2. 道路や上下水道、市民利用施設等の公共施設の耐震化や適切な維持管理・更新」（60.3%）なども6割以上の評価となっている。これらは本市の休日・夜間診療体制や救急電話相談等の取り組みや市民参加型訓練の実施による防災意識の普及・啓発が評価されたものと考えられる。



### 【問8 自然と調和した持続可能な都市づくり】

「評価する（計）」の割合を見ると、「4. 市街地の緑化や公園の整備、自然環境の保全等、緑美しい百年の杜づくり」（69.5%）、「2. ごみ減量・リサイクルの推進等、ごみの発生を抑え、資源を有効に循環させるまちづくり」（68.7%）、「5. 杜の都にふさわしい景観や都市空間の形成」（65.4%）が6割以上の評価となっている。これらは杜の都を継承した景観形成や青葉山公園整備に向けた取り組みのほか、「WAKE UP（ワケアップ）!!仙台」をはじめとしたごみ減量・分別推進に向けた市民啓発キャンペーンの取り組みなどが評価されたものと考えられる。

### 【問9 人をひきつけ躍動する仙台の魅力と活力づくり】

「評価する（計）」の割合を見ると、「8. 仙台七夕まつりや仙台国際ハーフマラソン等さまざまなイベントを生かした仙台ブランドづくり」（81.8%）の評価が最も高く、次に「7. プロスポーツやさまざまなスポーツイベント等を観ることができる環境づくり」（71.9%）が続いている。これらは七夕まつりや青葉まつり等のイベント開催、スポーツイベントやスポーツ活動支援等の実施などが市民に広く評価されたものと考えられる。

一方、「2. 働く女性が個性と能力を発揮できる環境づくりや女性の積極的な登用など、企業等における女性の活躍推進」、「3. 賑わい創出や担い手育成等による中心部商店街の活力づくり」は、「評価しない（計）」の割合が約3割と高く、企業等に向けた男女共同参画の啓発・支援や、中心部エリアの活力創出に資する来街促進策の充実を図る必要がある。

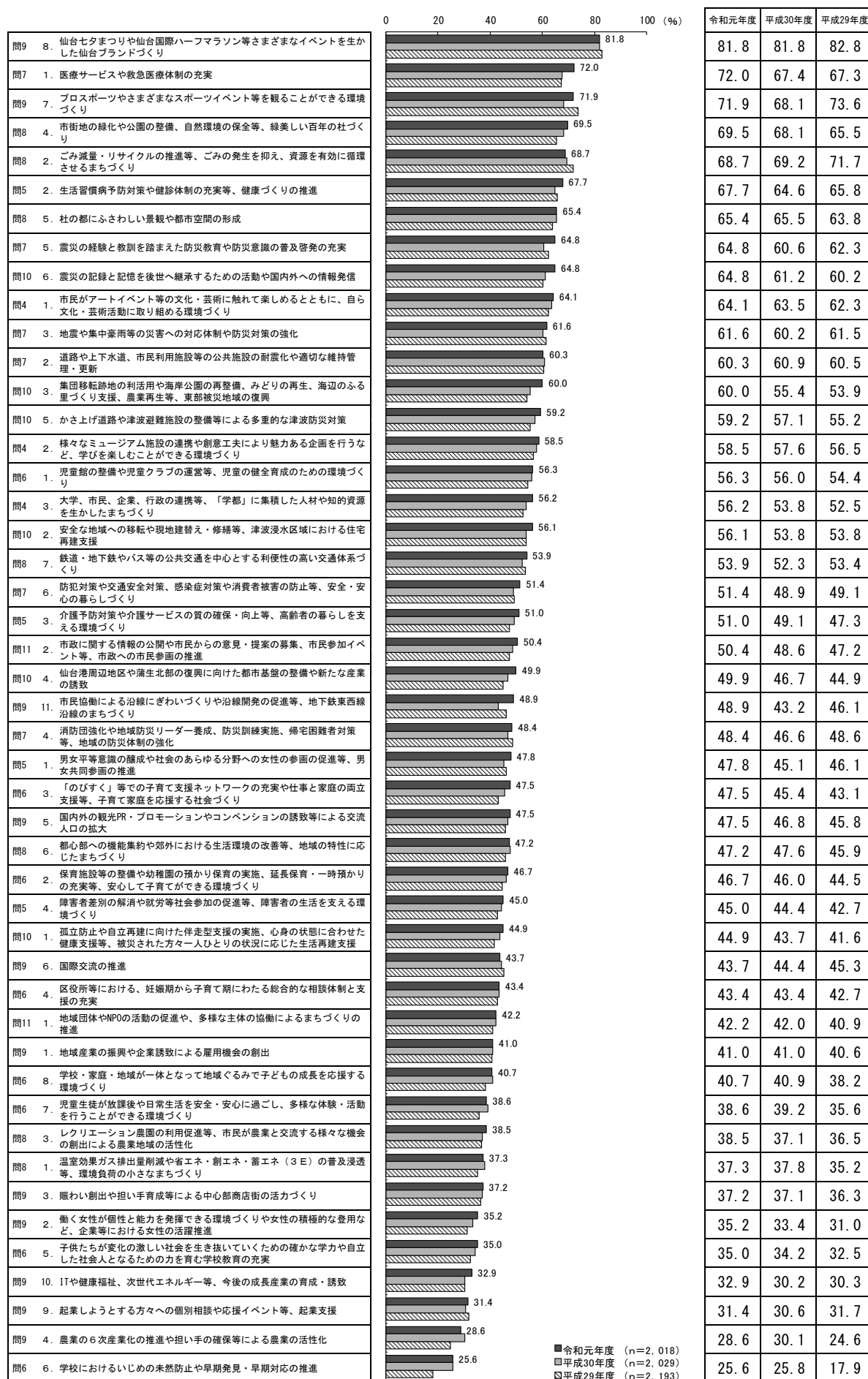
### 【問10 暮らしや経済の再建、安全・安心の確保、震災の経験と教訓の継承など、復興まちづくり】

「評価する（計）」の割合を見ると、「6. 震災の記録と記憶を後世へ継承するための活動や国内外への情報発信」（64.8%）の評価が最も高く、「3. 集団移転跡地の利活用や海岸公園の再整備、みどりの再生、海辺のふる里づくり支援、農業再生等、東部被災地域の復興」（60.0%）、「5. かさ上げ道路や津波避難施設の整備等による多重的な津波防災対策」（59.2%）、「2. 安全な地域への移転や現地建替え・修繕等、津波浸水区域における住宅再建支援」（56.1%）なども5割以上の評価となっている。これらは海岸公園冒険広場の全面利用再開や東日本大震災から得た教訓や課題を次世代へ継承するための取り組みが評価されたものと考えられる。

### 【問11 市政や公益活動への市民参加の促進】

「評価する（計）」の割合を見ると、「2. 市政に関する情報の公開や市民からの意見・提案の募集、市民参加イベント等、市政への市民参画の推進」（50.4%）、「1. 地域団体やNPOの活動の促進や、多様な主体の協働によるまちづくりの推進」（42.2%）の順となっている。しかし、両者とも「わからない」の割合が3～4割となっていることから、今後も市民に対する情報提供などの広報活動を含めた施策を推進するとともに、市民の参画を促進していく必要がある。

## 「評価する（計）」一覧（経年比較）



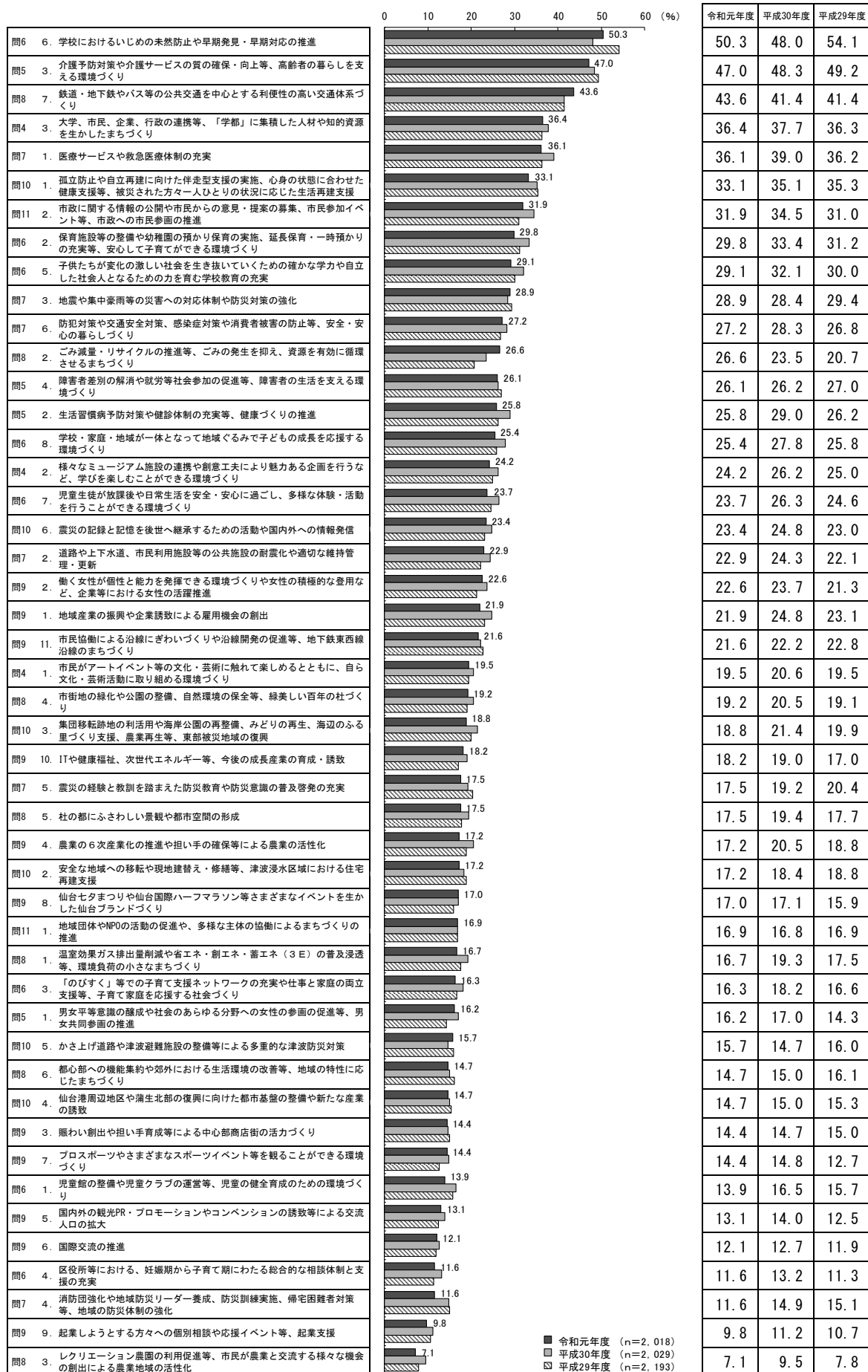
「評価する（計）」（上位5項目の経年比較）

	令和元年度	平成30年度	平成29年度
1位	仙台七夕まつりや仙台国際ハーフマラソン等さまざまなイベントを生かした仙台ブランドづくり 81.8%	仙台七夕まつりや仙台国際ハーフマラソン等さまざまなイベントを生かした仙台ブランドづくり 81.8%	仙台七夕まつりや仙台国際ハーフマラソン等さまざまなイベントを生かした仙台ブランドづくり 82.8%
2位	医療サービスや救急医療体制の充実 72.0%	ごみ減量・リサイクルの推進等、ごみの発生を抑え、資源を有効に循環させるまちづくり 69.2%	プロスポーツやさまざまなスポーツイベント等を観ることができる環境づくり 73.6%
3位	プロスポーツやさまざまなスポーツイベント等を観ることができる環境づくり 71.9%	市街地の緑化や公園の整備、自然環境の保全等、緑美しい百年の杜づくり (同率3位) 68.1%	ごみ減量・リサイクルの推進等、ごみの発生を抑え、資源を有効に循環させるまちづくり 71.7%
4位	市街地の緑化や公園の整備、自然環境の保全等、緑美しい百年の杜づくり 69.5%	プロスポーツやさまざまなスポーツイベント等を観ることができる環境づくり (同率3位) 68.1%	医療サービスや救急医療体制の充実 67.3%
5位	ごみ減量・リサイクルの推進等、ごみの発生を抑え、資源を有効に循環させるまちづくり 68.7%	医療サービスや救急医療体制の充実 67.4%	生活習慣病予防対策や健診体制の充実等、健康づくりの推進 65.8%

上位5項目について昨年度と比べると、1位は昨年度同様に「仙台七夕まつりや仙台国際ハーフマラソン等さまざまなイベントを生かした仙台ブランドづくり」で、8割以上の高い評価となった。それ以外の項目もほぼ昨年度と同じ項目が上位にあげられているが、「医療サービスや救急医療体制の充実」は、昨年度5位から今年度2位へと順位が上がっている。また、「プロスポーツやさまざまなスポーツイベント等を観ることができる環境づくり」も昨年度4位から今年度3位へと順位が上がっている。

## (2) 力をいれるべき施策一覧

問4～問11 今後、特に力をいれていくべきと思う施策に○をつけてください。(○は複数可)



今後、特に力をいれていくべきと思う施策（上位5項目の経年比較）

	令和元年度	平成30年度	平成29年度
1位	学校におけるいじめの未然防止や早期発見・早期対応の推進 50.3%	介護予防対策や介護サービスの質の確保・向上等、高齢者の暮らしを支える環境づくり 48.3%	学校におけるいじめの未然防止や早期発見・早期対応の推進 54.1%
2位	介護予防対策や介護サービスの質の確保・向上等、高齢者の暮らしを支える環境づくり 47.0%	学校におけるいじめの未然防止や早期発見・早期対応の推進 48.0%	介護予防対策や介護サービスの質の確保・向上等、高齢者の暮らしを支える環境づくり 49.2%
3位	鉄道・地下鉄やバス等の公共交通を中心とする利便性の高い交通体系づくり 43.6%	鉄道・地下鉄やバス等の公共交通を中心とする利便性の高い交通体系づくり 41.4%	鉄道・地下鉄やバス等の公共交通を中心とする利便性の高い交通体系づくり 41.4%
4位	大学、市民、企業、行政の連携等、「学都」に集積した人材や知的資源を生かしたまちづくり 36.4%	医療サービスや救急医療体制の充実 39.0%	大学、市民、企業、行政の連携等、「学都」に集積した人材や知的資源を生かしたまちづくり 36.3%
5位	医療サービスや救急医療体制の充実 36.1%	大学、市民、企業、行政の連携等、「学都」に集積した人材や知的資源を生かしたまちづくり 37.7%	医療サービスや救急医療体制の充実 36.2%

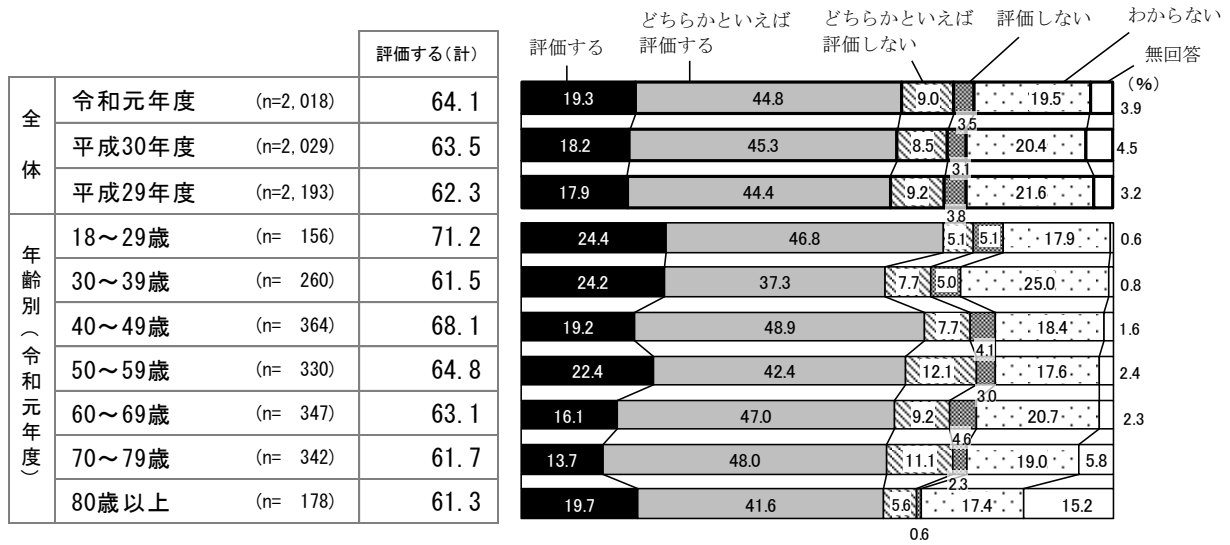
今後、特に力をいれていくべきと思う施策については、「学校におけるいじめの未然防止や早期発見・早期対応の推進」（50.3%）が最も高く、次いで「介護予防対策や介護サービスの質の確保・向上等、高齢者の暮らしを支える環境づくり」（47.0%）、「鉄道・地下鉄やバス等の公共交通を中心とする利便性の高い交通体系づくり」（43.6%）、「大学、市民、企業、行政の連携等、「学都」に集積した人材や知的資源を生かしたまちづくり」（36.4%）、「医療サービスや救急医療体制の充実」（36.1%）などと続いている。

子どもや高齢者が安心・安全に生活し続けられるような施策の推進が求められている。

昨年度と比べると、同じ5項目が上位にあげられている。また、昨年度2位であった「学校におけるいじめの未然防止や早期発見・早期対応の推進」は2.3ポイント増加し、今年度は2年ぶりに1位となった。

### (3) 経年比較・年齢層別評価

問4 1. 市民がアートイベント等の文化・芸術に触れて楽しめるとともに、自ら文化・芸術活動に取り組める環境づくり

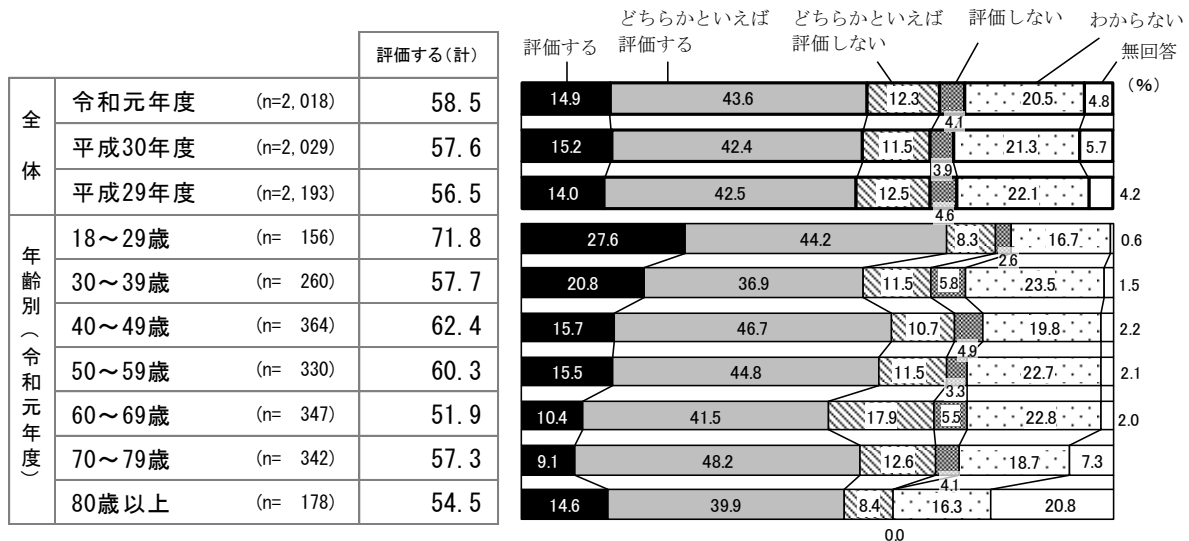


全体では、「評価する (計)」の割合が64.1%となっている。

昨年度と比べると、「評価する (計)」の割合が0.6ポイント増加している。

年齢層別では、18~29歳で「評価する (計)」の割合が71.2%となっており、他の年齢層に比べて高い。一方、30~39歳と70歳以上は「評価する (計)」の割合が約6割となっており、他の年齢層に比べて低い。

問4 2. 様々なミュージアム施設の連携や創意工夫により魅力ある企画を行うなど、学びを楽しむことができる環境づくり

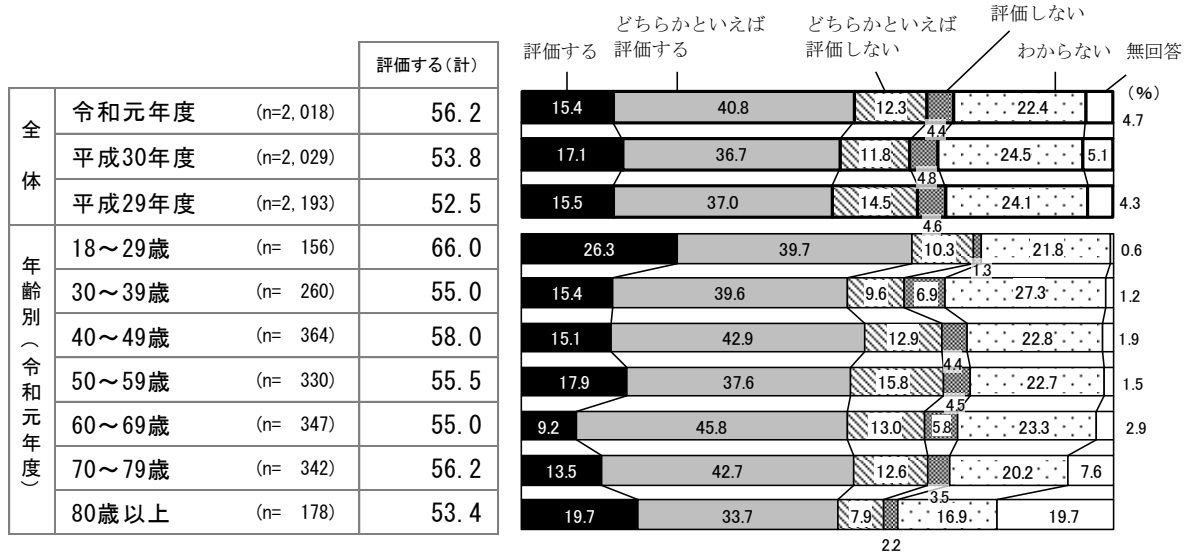


全体では、「評価する (計)」の割合が58.5%となっている。

昨年度と比べると、「評価する (計)」の割合が0.9ポイント増加している。

年齢層別では、18~29歳で「評価する (計)」の割合が71.8%となっており、他の年齢層に比べて高い。一方、30~39歳と60歳以上は「評価する (計)」の割合が5割台となっており、他の年齢層に比べて低い。

問4 3. 大学、市民、企業、行政の連携等、「学都」に集積した人材や知的資源を生かしたまちづくり

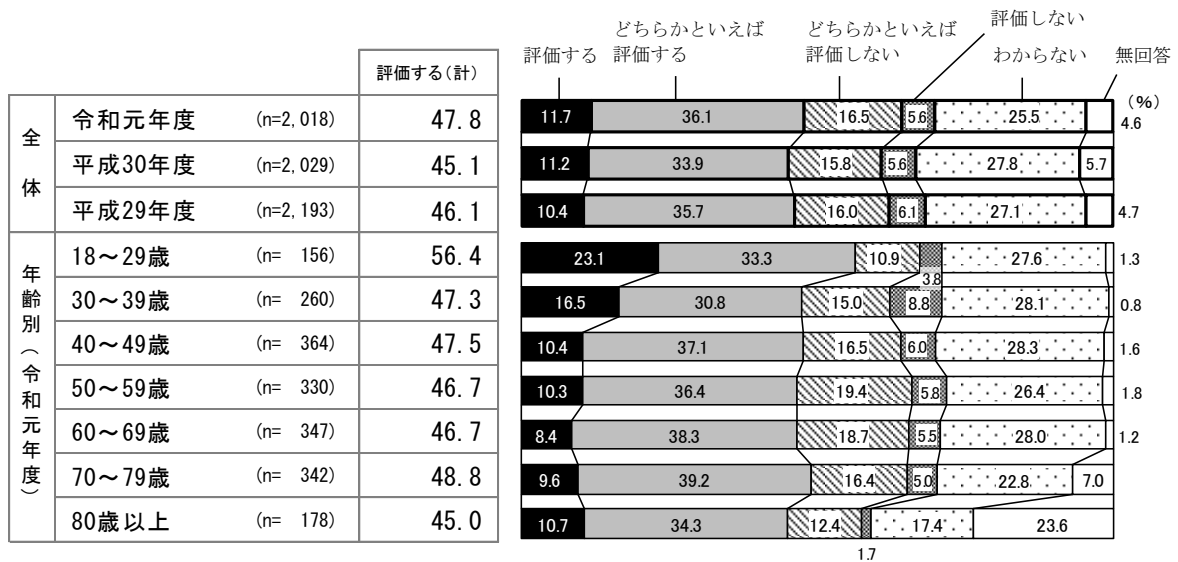


全体では、「評価する (計)」の割合が 56.2%となっている。

昨年度と比べると、「評価する (計)」の割合が 2.4 ポイント増加している。

年齢層別では、18~29 歳で「評価する (計)」の割合が 66.0%となっており、他の年齢層に比べて高い。

問5 1. 男女平等意識の醸成や社会のあらゆる分野への女性の参画の促進等、男女共同参画の推進

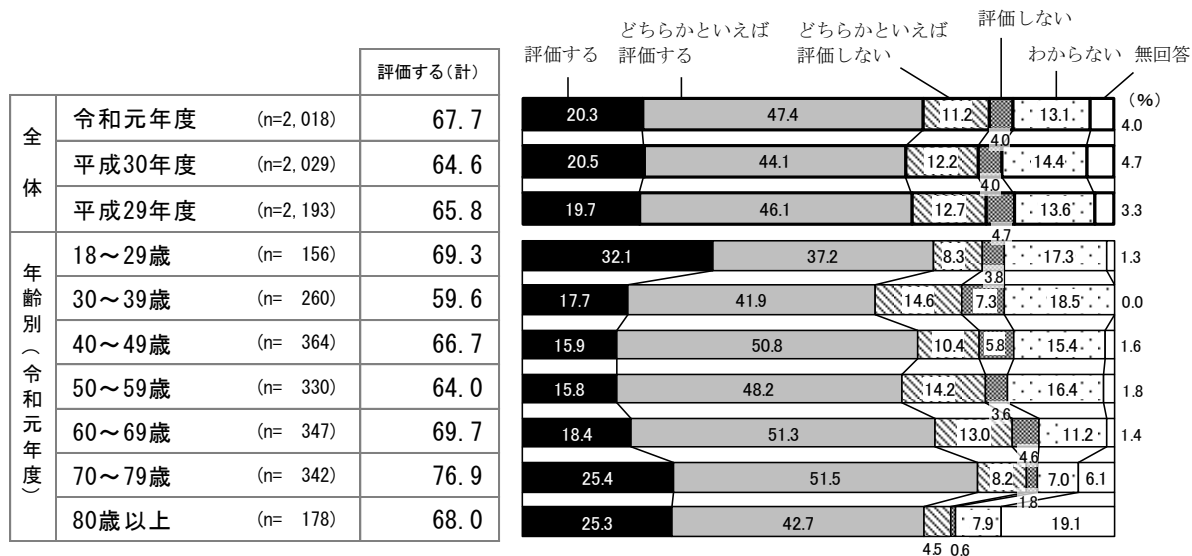


全体では、「評価する (計)」の割合が 47.8%となっている。

昨年度と比べると、「評価する (計)」の割合が 2.7 ポイント増加している。

年齢層別では、18~29 歳で「評価する (計)」の割合が 56.4%となっており、他の年齢層に比べて高い。一方、80 歳以上は「評価する (計)」の割合が 45.0%となっており、他の年齢層に比べて低い。

問5 2. 生活習慣病予防対策や健診体制の充実等、健康づくりの推進

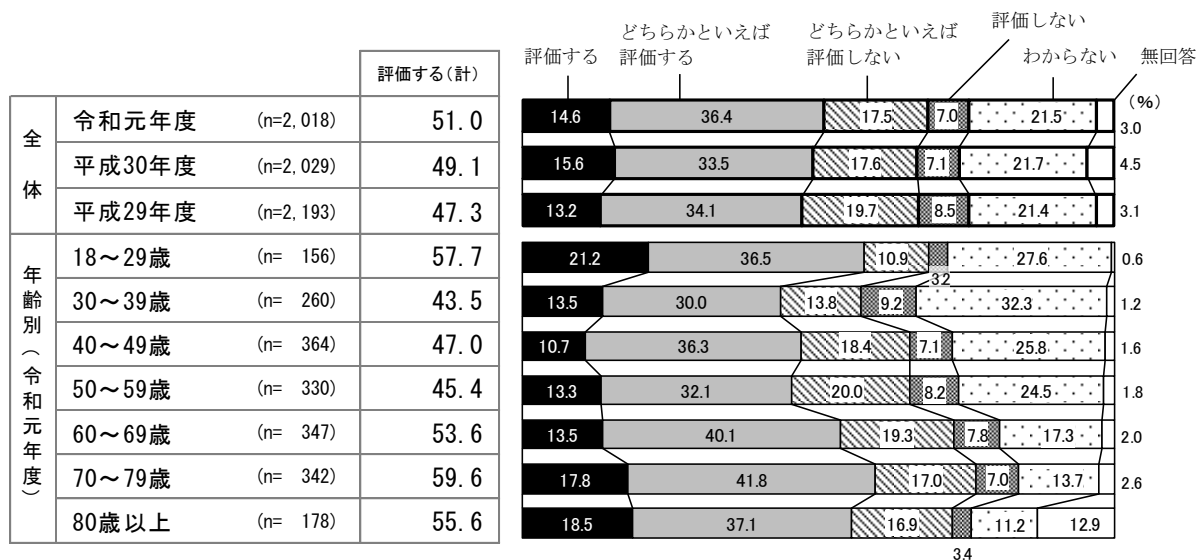


全体では、「評価する (計)」の割合が 67.7%となっている。

昨年度と比べると、「評価する (計)」の割合が 3.1 ポイント増加している。

年齢層別では、70~79 歳で「評価する (計)」の割合が 76.9%となっており、他の年齢層に比べて高い。一方、30~39 歳は「評価する (計)」の割合が 59.6%となっており、他の年齢層に比べて低い。

問5 3. 介護予防対策や介護サービスの質の確保・向上等、高齢者の暮らしを支える環境づくり



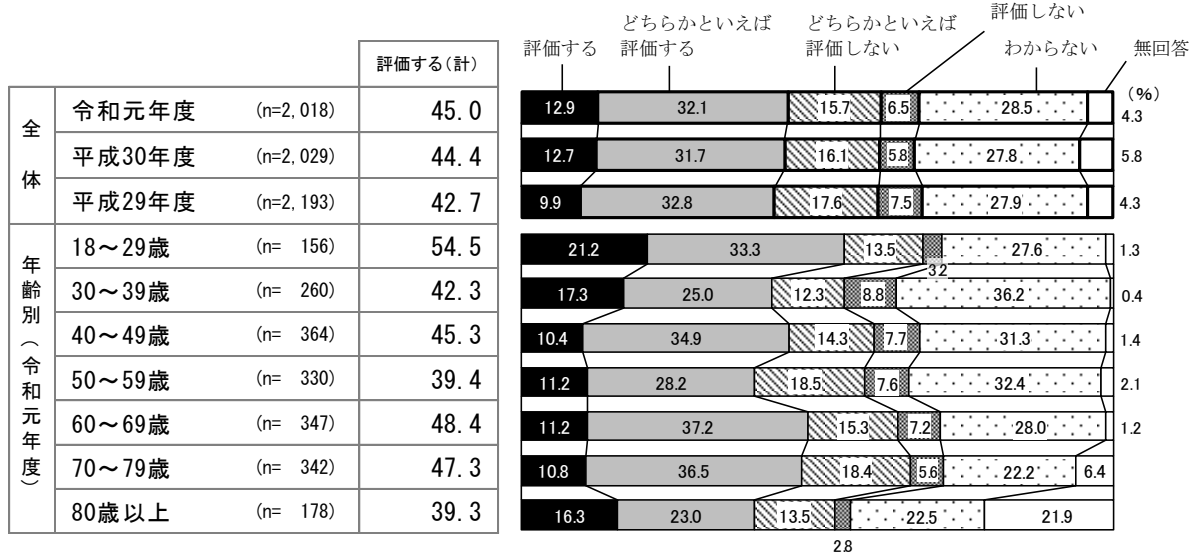
全体では、「評価する (計)」の割合が 51.0%となっている。

昨年度と比べると、「評価する (計)」の割合が 1.9 ポイント増加している。

年齢層別では、18~29 歳と 60 歳以上では「評価する (計)」の割合が 5 割以上である。



問5 4. 障害者差別の解消や就労等社会参加の促進等、障害者の生活を支える環境づくり

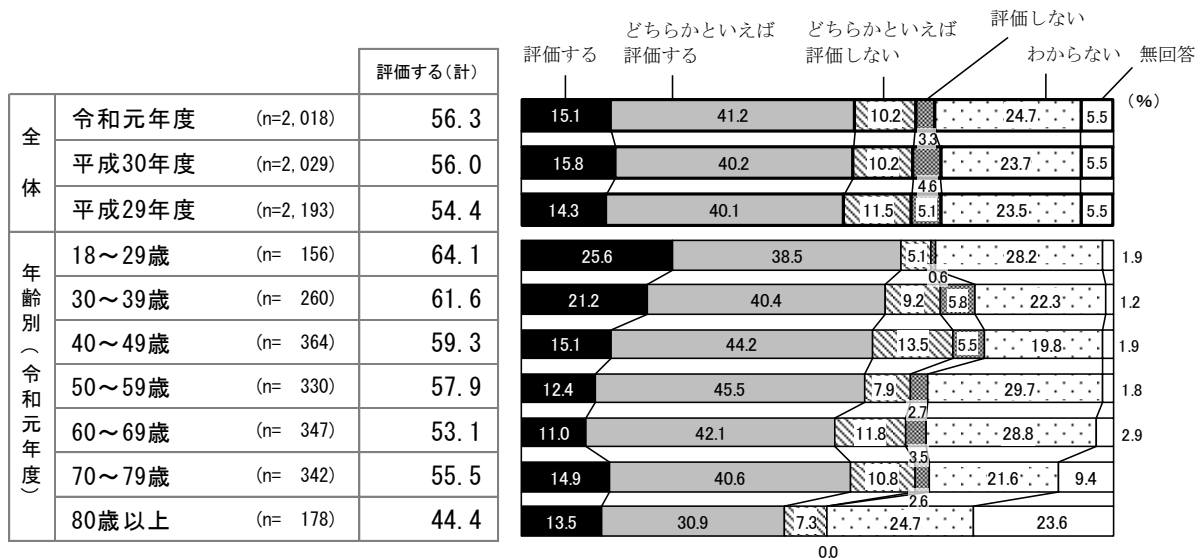


全体では、「評価する(計)」の割合が45.0%となっている。

昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が0.6ポイント増加している。

年齢層別では、18~29歳で「評価する(計)」の割合が54.5%となっており、他の年齢層に比べて高い。一方、50~59歳と80歳以上は「評価する(計)」の割合が約4割となっており、他の年齢層に比べて低い。

問6 1. 児童館の整備や児童クラブの運営等、児童の健全育成のための環境づくり

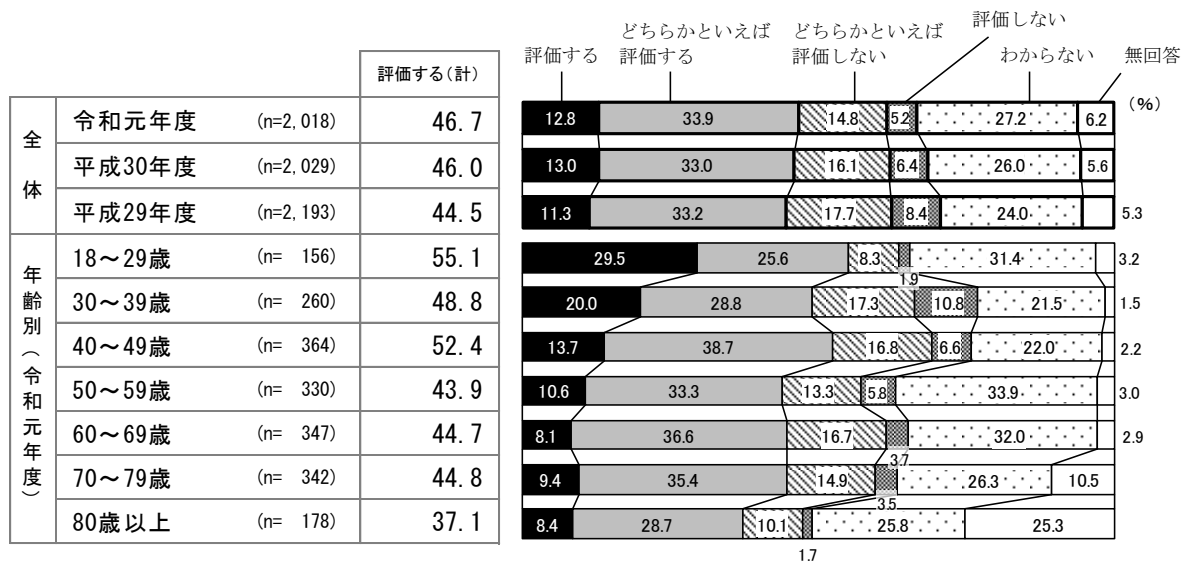


全体では、「評価する(計)」の割合が56.3%となっている。

昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が0.3ポイント増加している。

年齢層別では、概ね年齢層が下がるほど「評価する(計)」の割合が高くなる傾向が見られ、18~29歳で64.1%である。

問6 2. 保育施設等の整備や幼稚園の預かり保育の実施、延長保育・一時預かりの充実等、安心して子育てができる環境づくり

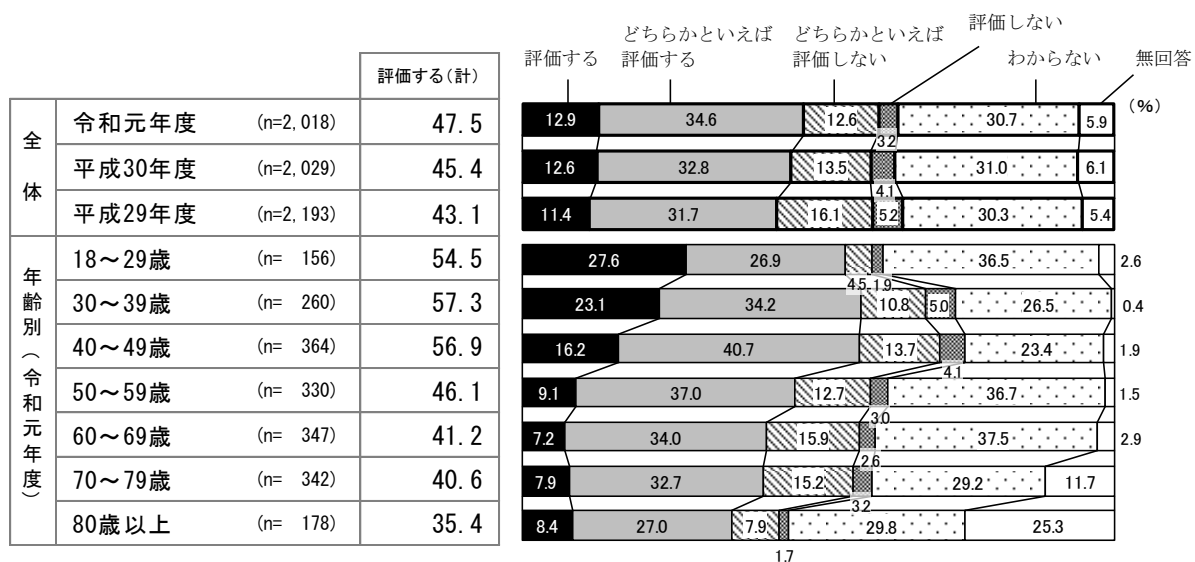


全体では、「評価する(計)」の割合が46.7%となっている。

昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が0.7ポイント増加している。

年齢層別では、18～29歳で「評価する(計)」の割合が55.1%となっており、他の年齢層に比べて高い。一方、30～39歳は「評価しない(計)」の割合が28.1%と高い。

問6 3. 「のびすく」等での子育て支援ネットワークの充実や仕事と家庭の両立支援等、子育て家庭を応援する社会づくり

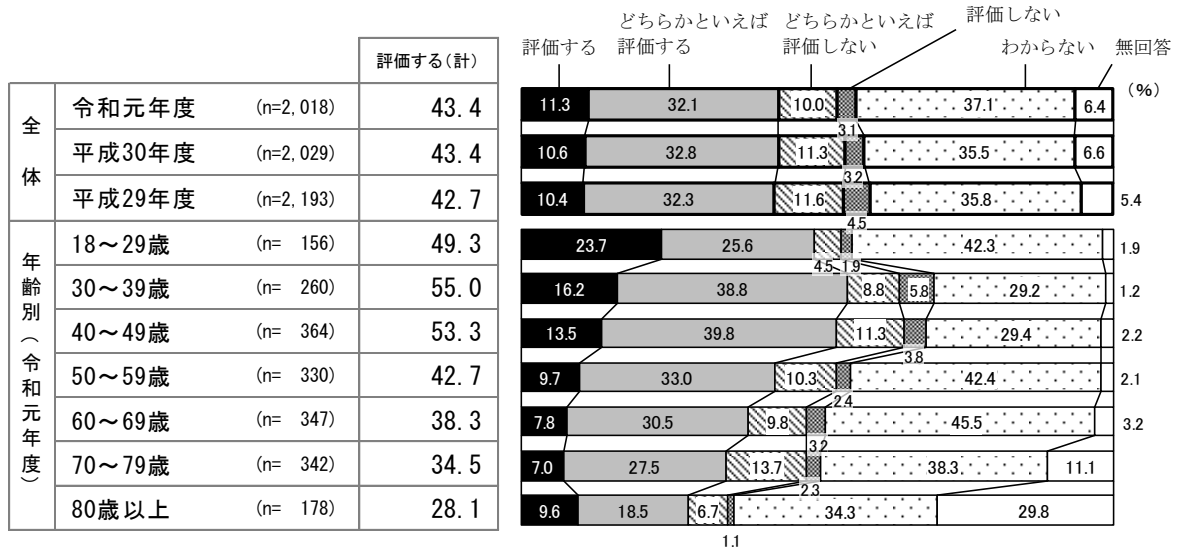


全体では、「評価する(計)」の割合が47.5%となっている。

昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が2.1ポイント増加している。また、昨年同様、「わからない」の割合が3割程度と高い。

年齢層別では、概ね年齢層が下がるほど「評価する(計)」の割合が高い傾向が見られる。

問6 4. 区役所等における、妊娠期から子育て期にわたる総合的な相談体制と支援の充実

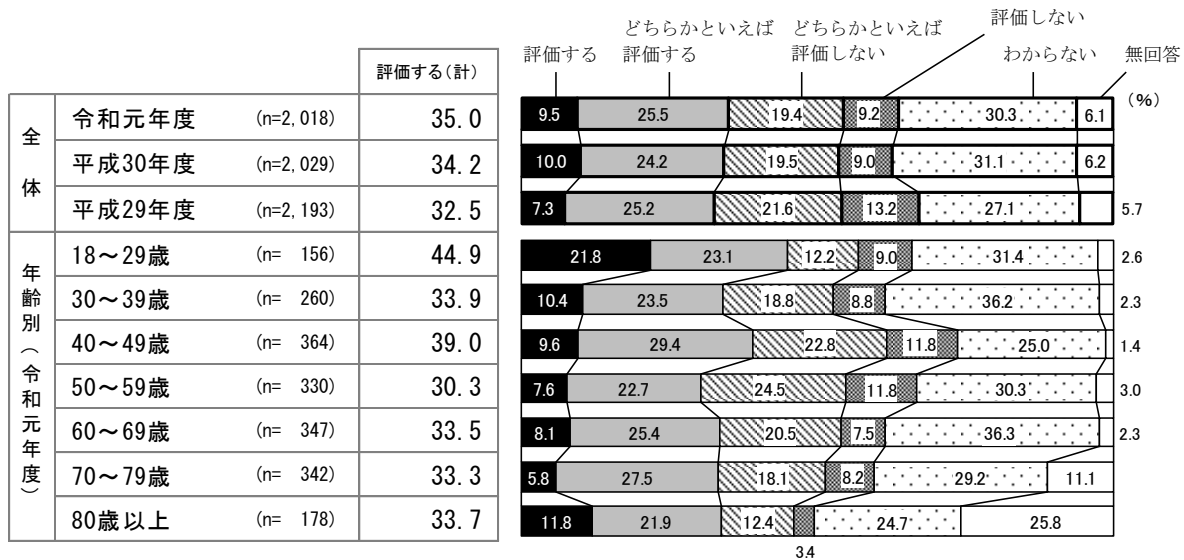


全体では、「評価する (計)」の割合が43.4%と昨年度と同率である。

また、昨年同様、「わからない」の割合が3割以上と高い。

年齢層別では、概ね年齢層が下がるほど「評価する (計)」の割合が高い傾向が見られる。

問6 5. 子供たちが変化の激しい社会を生き抜いていくための確かな学力や自立した社会人となるための力を育む学校教育の充実

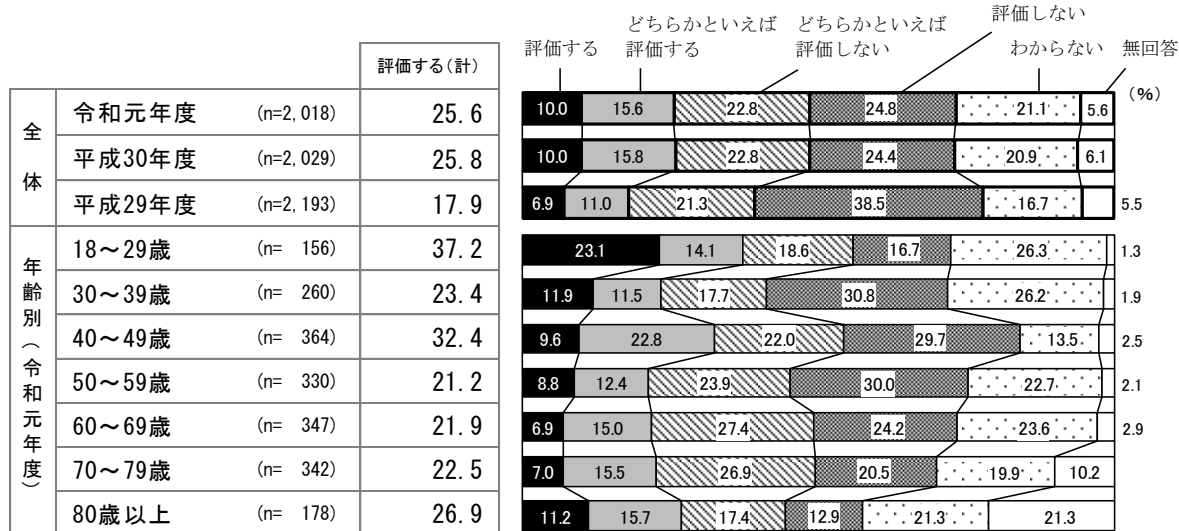


全体では、「評価する (計)」の割合が35.0%となっている。

昨年度と比べると、「評価する (計)」の割合が0.8ポイント増加している。また、昨年同様、「わからない」の割合が3割程度と高い。

年齢層別では、18～29歳で「評価する (計)」の割合が44.9%となっており、他の年齢層に比べて高い。一方、40～49歳と50～59歳は「評価しない (計)」の割合が3割台と、他の年齢層に比べて高い。

問6 6. 学校におけるいじめの未然防止や早期発見・早期対応の推進

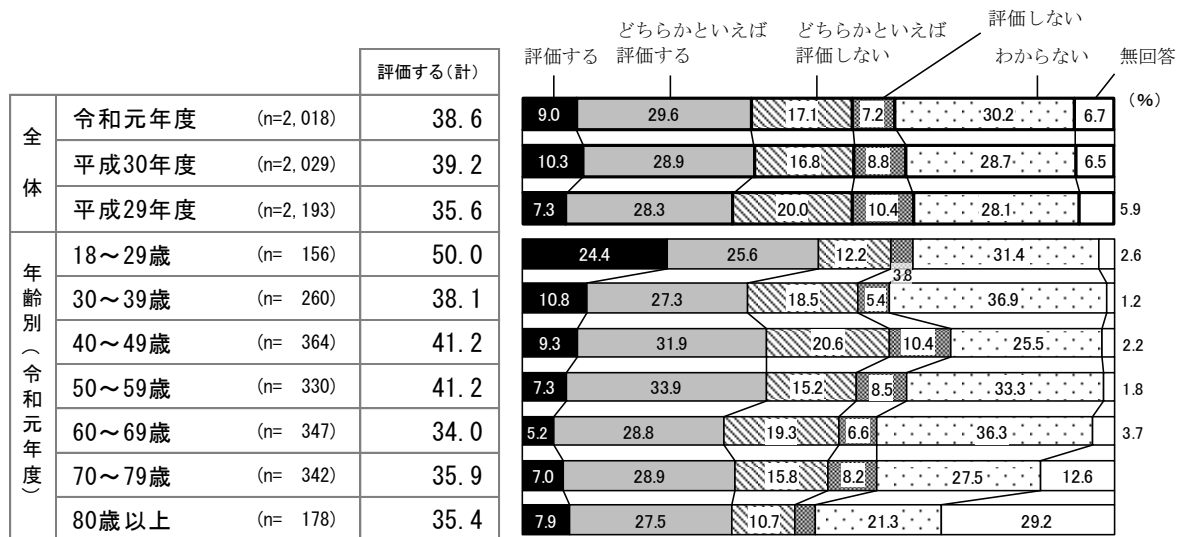


全体では、「評価する(計)」の割合が25.6%となっている。

昨年度に比べると、「評価する(計)」の割合が0.2ポイント減少している。

年齢層別では、18~29歳と40~49歳で「評価する(計)」の割合が3割台となっており、他の年齢層に比べて高い。一方、「評価しない(計)」が最も高い年齢層は50~59歳である。

問6 7. 児童生徒が放課後や日常生活を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができる環境づくり

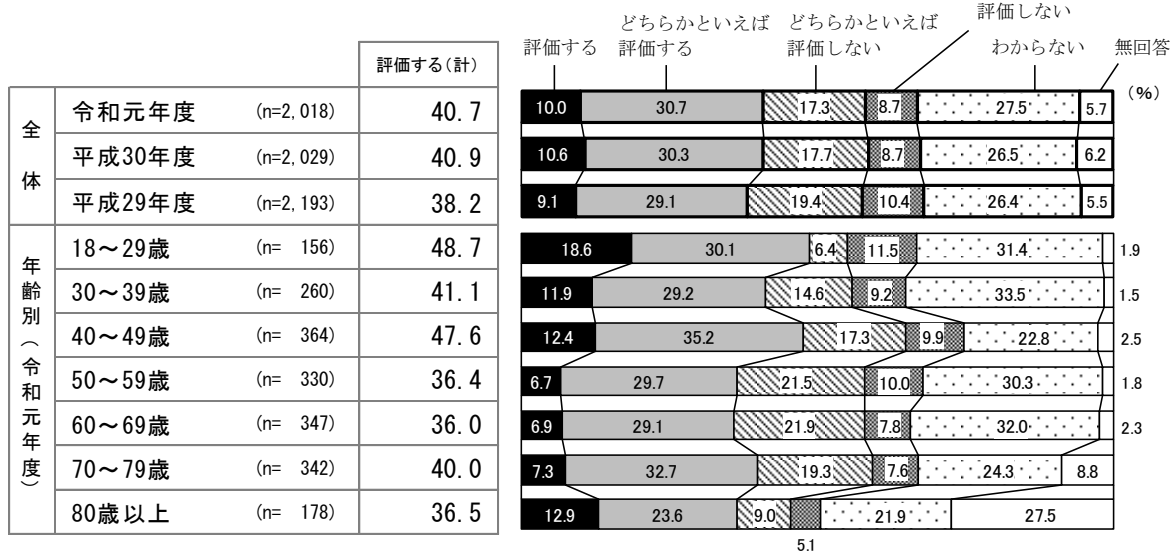


全体では、「評価する(計)」の割合が38.6%となっている。

昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が0.6ポイント減少している。また、「わからない」の割合が3割以上と高い。

年齢層別では、18~29歳で「評価する(計)」の割合が50.0%となっており、他の年齢層に比べて高い。40~49歳は「評価しない(計)」の割合が31.0%となっており、他の年齢層に比べて高い。

問6 8. 学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもの成長を応援する環境づくり

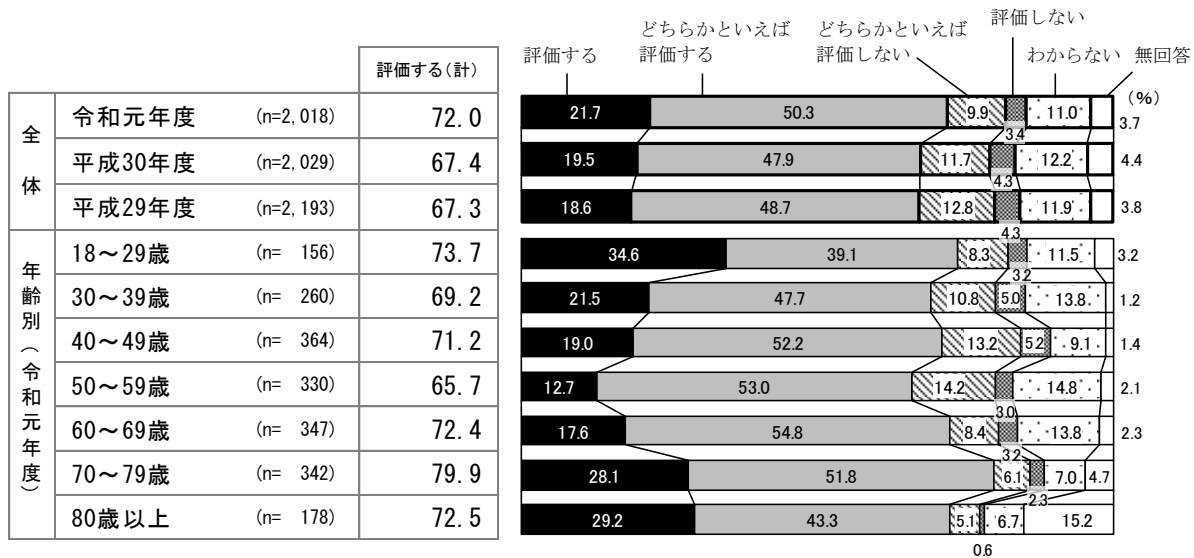


全体では、「評価する(計)」の割合が40.7%となっている。

昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が0.2ポイント減少している。

年齢層別では、18～29歳で「評価する(計)」の割合が48.7%となっており、他の年齢層に比べて高い。50～60代では「評価しない(計)」の割合が約3割となっており、他の年齢層に比べて高い。

問7 1. 医療サービスや救急医療体制の充実

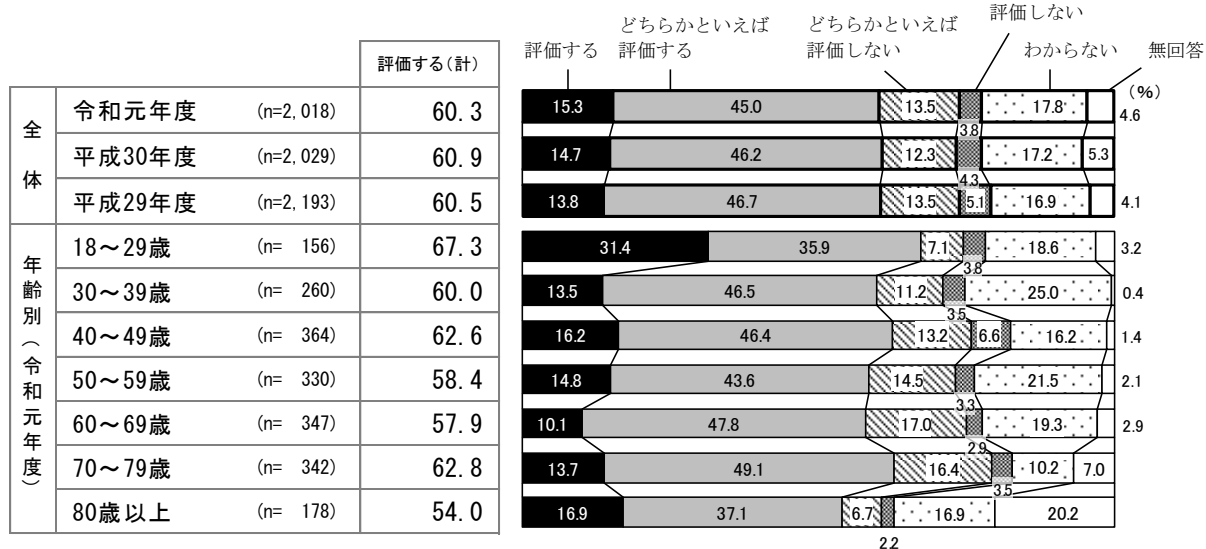


全体では、「評価する(計)」の割合が72.0%となっている。

昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が4.6ポイント増加している。

年齢層別では、70～79歳で「評価する(計)」の割合が79.9%となっており、他の年齢層に比べて高い。

問7 2. 道路や上下水道、市民利用施設等の公共施設の耐震化や適切な維持管理・更新

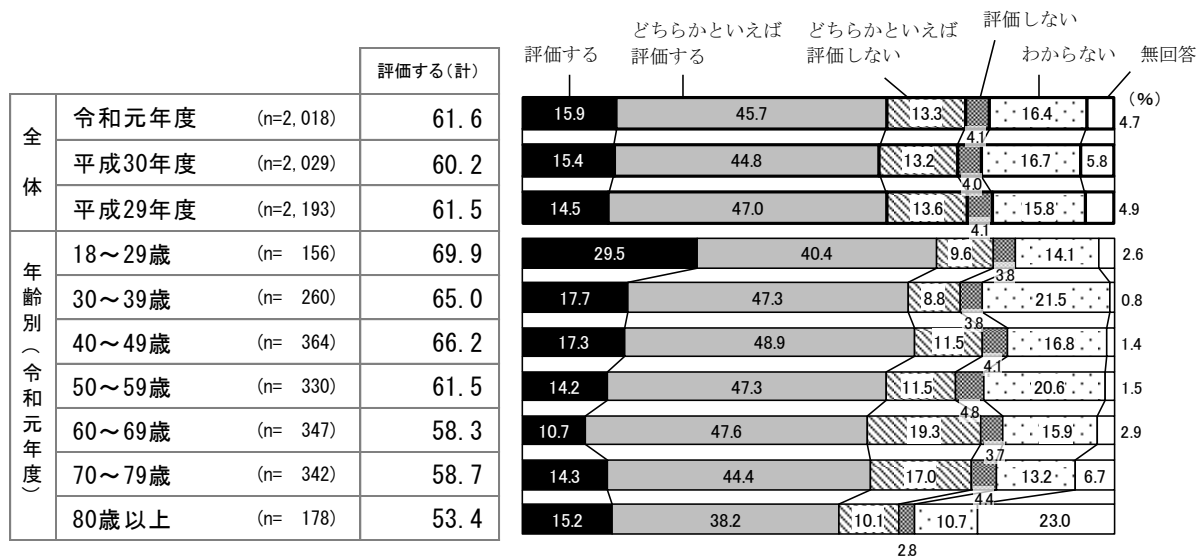


全体では、「評価する(計)」の割合が60.3%となっている。

昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が0.6ポイント減少している。

年齢層別では、18~29歳で「評価する」の割合が31.4%と他の年齢層に比べて高く、「評価する(計)」の割合も67.3%となっている。一方、80歳以上は「評価する(計)」の割合が54.0%となっており、他の年齢層に比べて低い。

問7 3. 地震や集中豪雨等の災害への対応体制や防災対策の強化

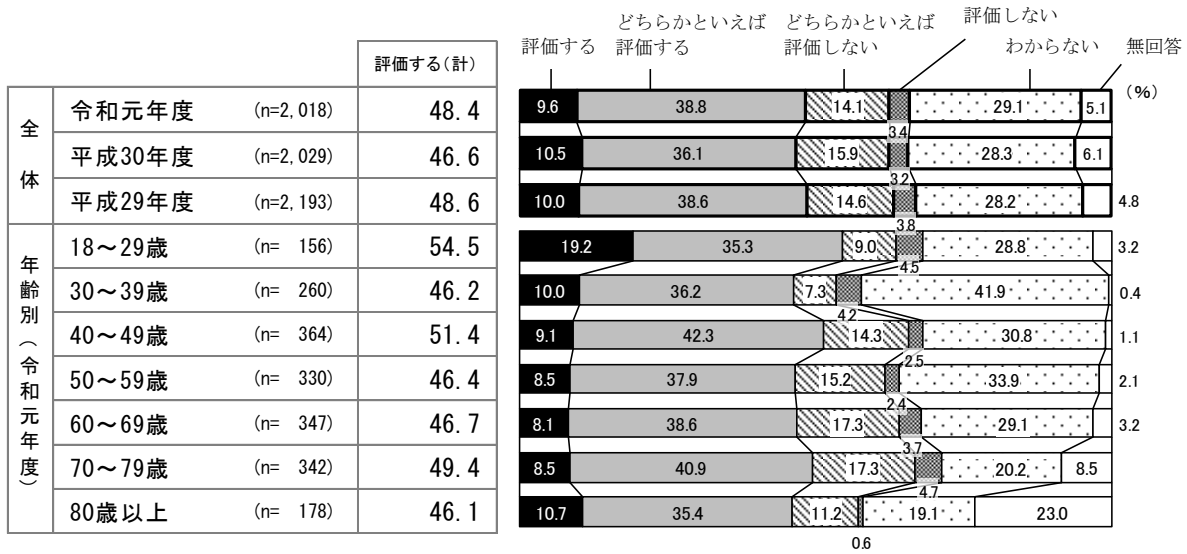


全体では、「評価する(計)」の割合が61.6%となっている。

昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が1.4ポイント増加している。

年齢層別では、18~29歳で「評価する」の割合が29.5%と他の年齢層に比べて高く、「評価する(計)」の割合も69.9%となっている。

問7 4. 消防団強化や地域防災リーダー養成、防災訓練実施、帰宅困難者対策等、地域の防災体制の強化

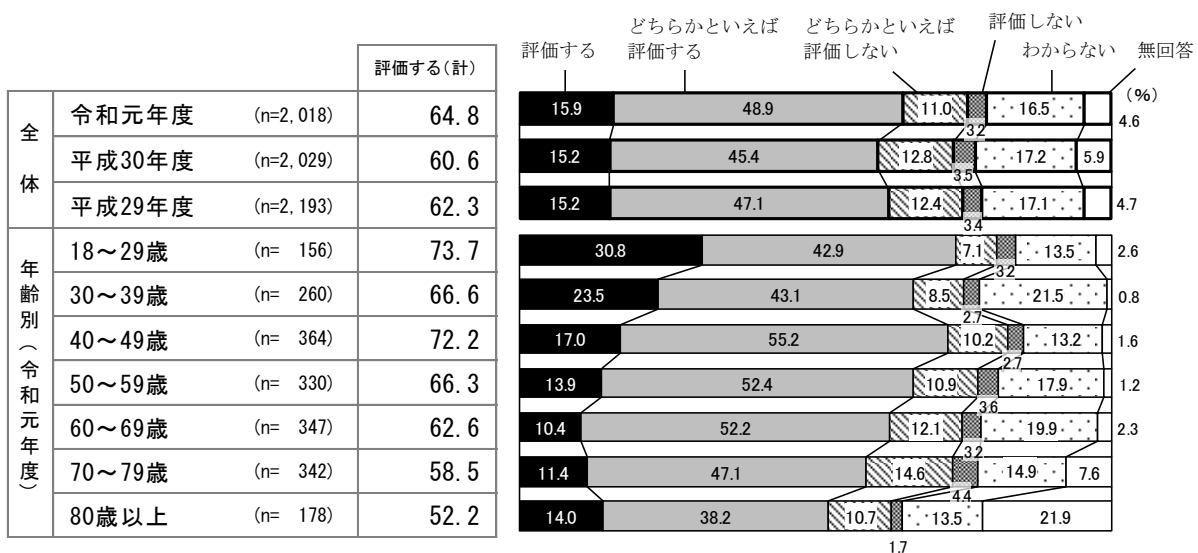


全体では、「評価する(計)」の割合が48.4%となっている。

昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が1.8ポイント増加している。

年齢層別では、18~29歳で「評価する(計)」の割合が54.5%となっており、他の年齢層に比べて高い。

問7 5. 震災の経験と教訓を踏まえた防災教育や防災意識の普及啓発の充実

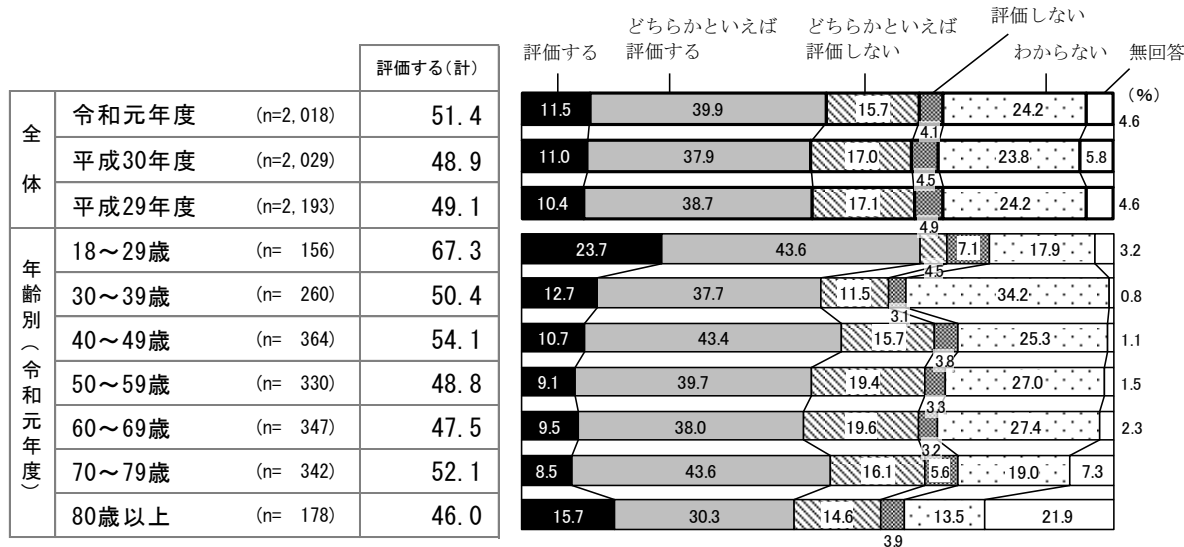


全体では、「評価する(計)」の割合が64.8%となっている。

昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が4.2ポイント増加している。

年齢層別では、概ね年齢層が下がるほど「評価する(計)」の割合が高くなる傾向が見られる。

問7 6. 防犯対策や交通安全対策、感染症対策や消費者被害の防止等、安全・安心の暮らしづくり

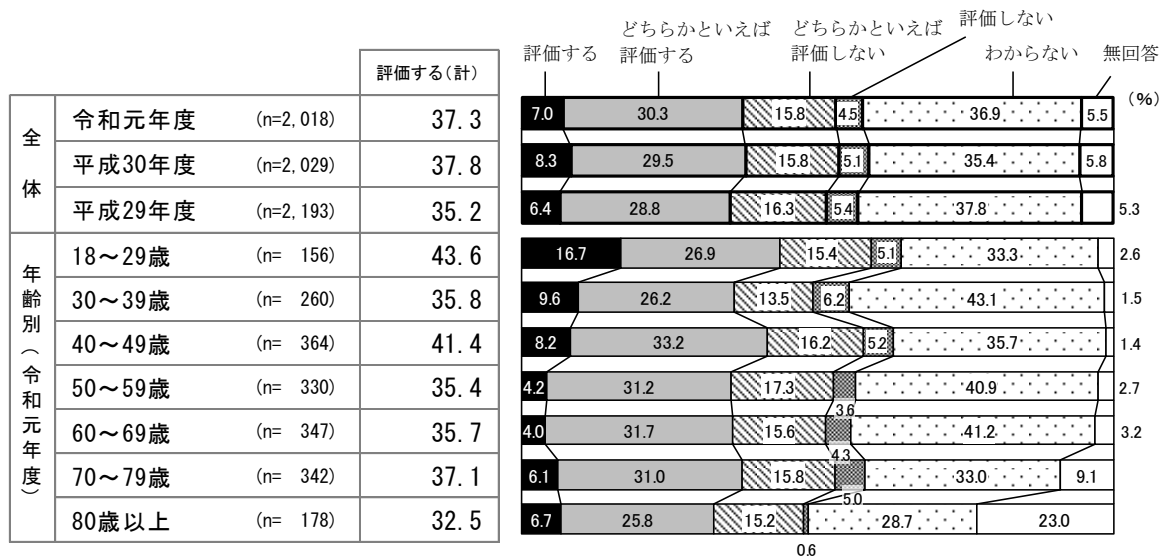


全体では、「評価する(計)」の割合が51.4%となっている。

昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が2.5ポイント増加している。

年齢層別では、18~29歳で「評価する(計)」の割合が67.3%となっており、他の年齢層に比べて高い。

問8 1. 温室効果ガス排出量削減や省エネ・創エネ・蓄エネ(3E)の普及浸透等、環境負荷の小さなまちづくり



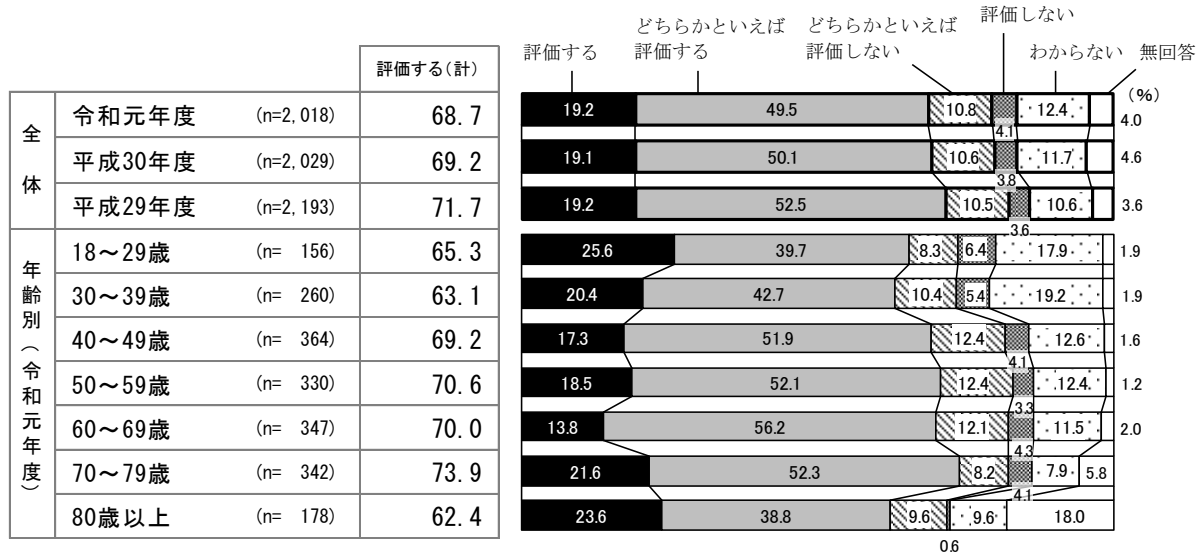
全体では、「評価する(計)」の割合が37.3%となっている。

昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が0.5ポイント減少している。また、昨年同様、「わからない」の割合が3割以上と高い。

年齢層別では、18~29歳と40~49歳で「評価する(計)」の割合が4割台となっており、他の年齢層に比べて高い。

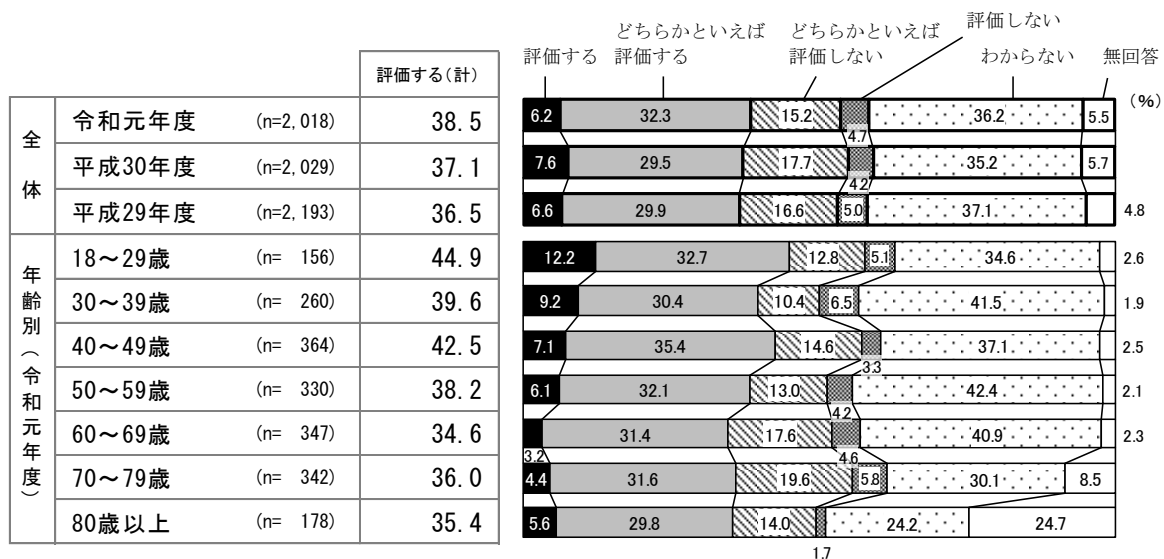


問 8 2. ごみ減量・リサイクルの推進等、ごみの発生を抑え、資源を有効に循環させるまちづくり



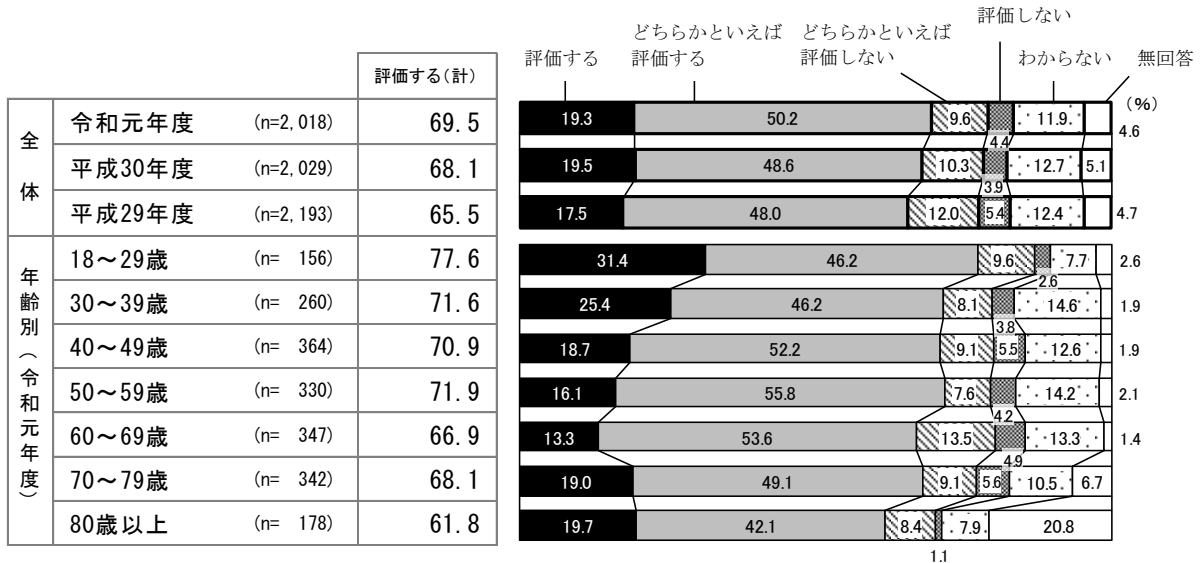
全体では、「評価する（計）」の割合が68.7%となっている。  
 昨年度と比べると、「評価する（計）」の割合が0.5ポイント減少している。  
 年齢層別では、50～70代で「評価する（計）」の割合が7割以上となっている。

問 8 3. レクリエーション農園の利用促進等、市民が農業と交流する様々な機会の創出による農業地域の活性化



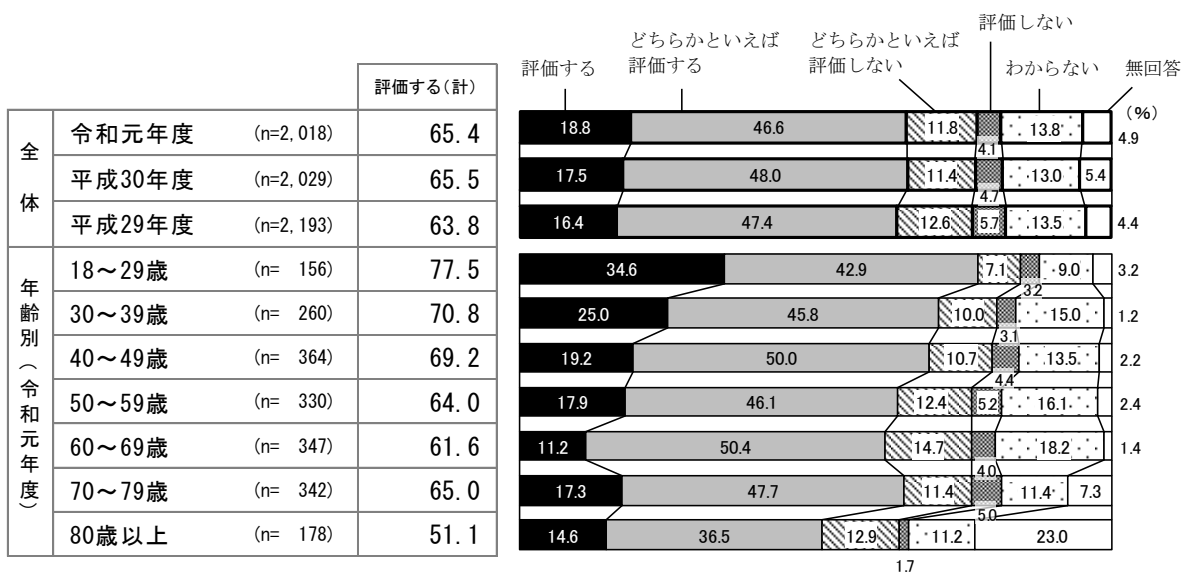
全体では、「評価する（計）」の割合が38.5%となっている。  
 昨年度と比べると、「評価する（計）」の割合が1.4ポイント増加している。また、昨年同様、「わからない」の割合が3割以上と高い。  
 年齢層別では、18～29歳で「評価する（計）」の割合が44.9%となっており、他の年齢層に比べて高い。

問 8 4. 市街地の緑化や公園の整備、自然環境の保全等、緑美しい百年の杜づくり



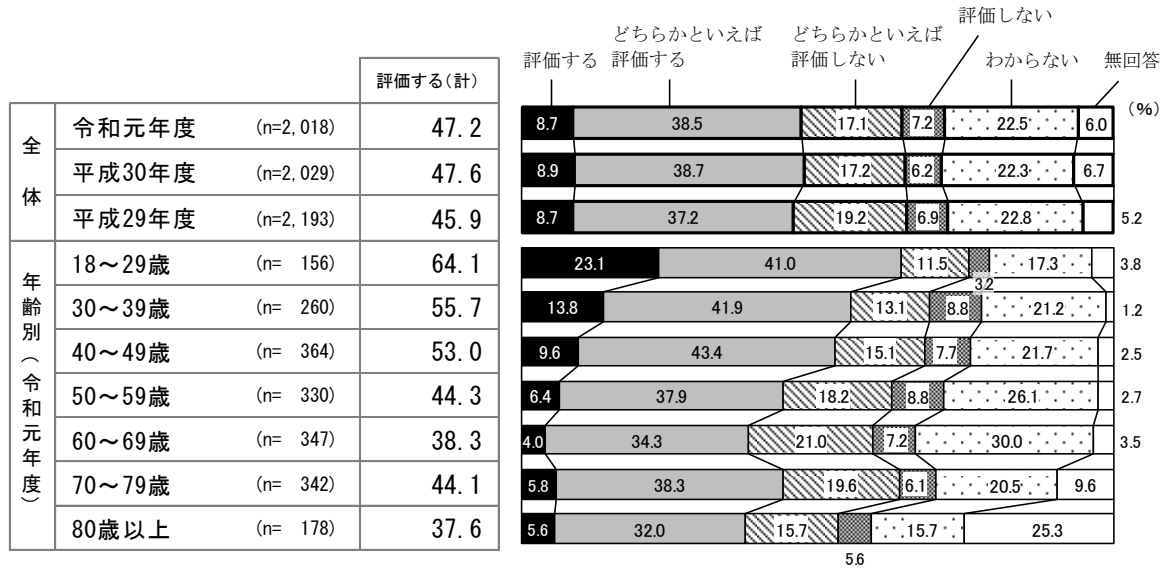
全体では、「評価する(計)」の割合が69.5%となっている。  
 昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が1.4ポイント増加している。  
 年齢層別では、18~29歳で「評価する(計)」の割合が77.6%となっており、他の年齢層に比べて高い。一方、80歳以上は「評価する(計)」の割合が61.8%となっており、他の年齢層に比べて低い。

問 8 5. 杜の都にふさわしい景観や都市空間の形成



全体では、「評価する(計)」の割合が65.4%となっている。  
 昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が0.1ポイント減少している。  
 年齢層別では、18~29歳で「評価する(計)」の割合が77.5%と他の年齢層に比べて高い。一方、80歳以上は「評価する(計)」の割合が51.1%となっており、他の年齢層に比べて低い。

問8 6. 都心部への機能集約や郊外における生活環境の改善等、地域の特性に応じたまちづくり

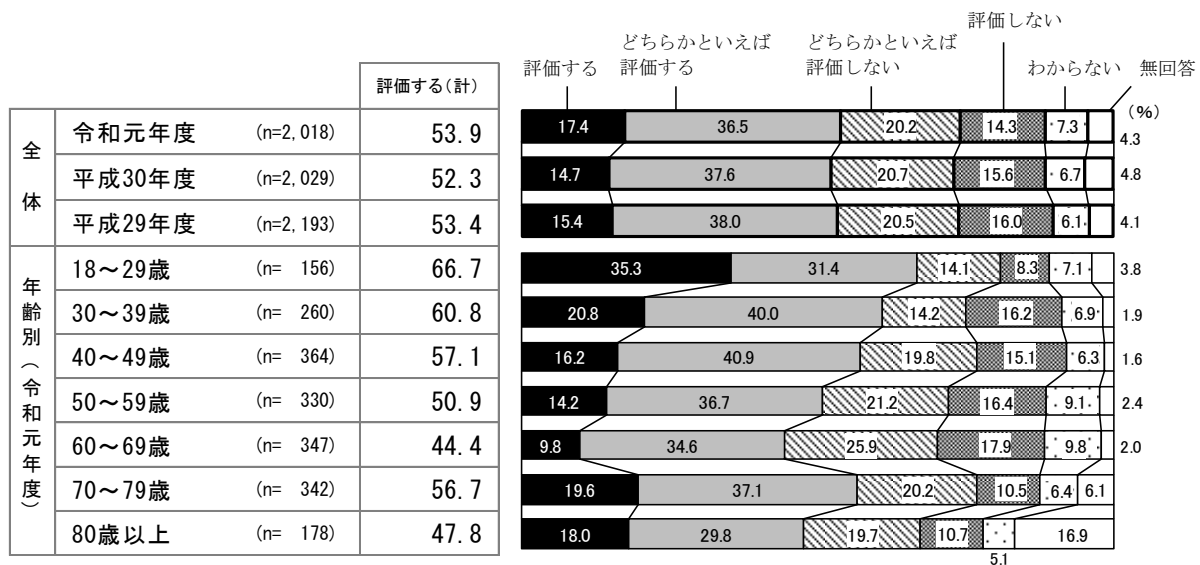


全体では、「評価する(計)」の割合が47.2%となっている。

昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が0.4ポイント減少している。

年齢層別では、18~29歳で「評価する(計)」の割合が64.1%となっており、他の年齢層に比べて高い。一方、80歳以上は「評価する(計)」の割合が37.6%となっており、他の年齢層に比べて低い。

問8 7. 鉄道・地下鉄やバス等の公共交通を中心とする利便性の高い交通体系づくり

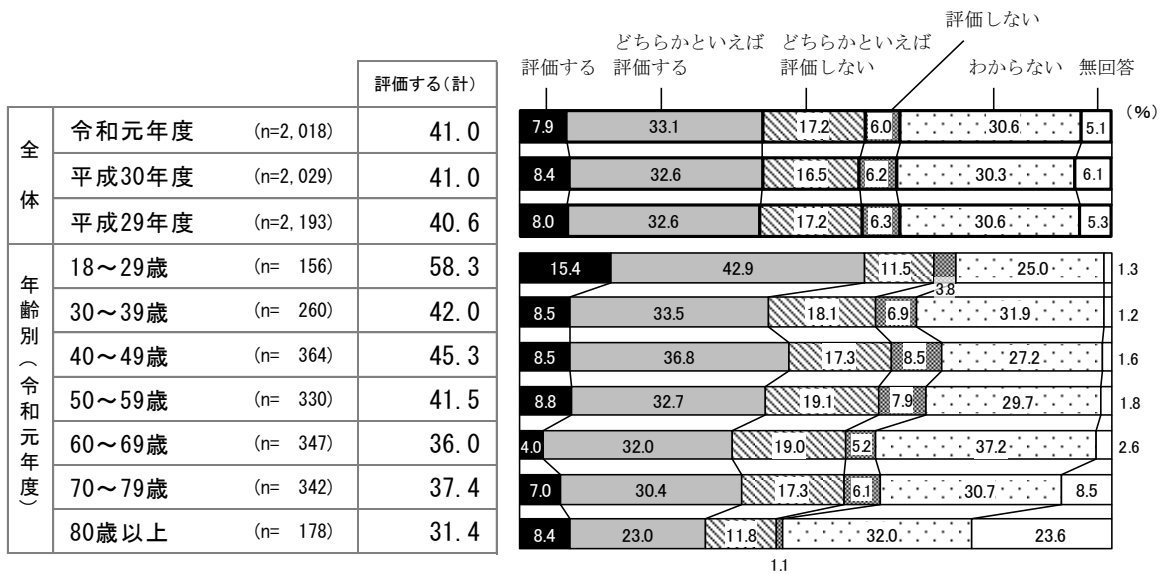


全体では、「評価する(計)」の割合が53.9%となっている。

昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が1.6ポイント増加している。

年齢層別では、18~29歳で「評価する(計)」の割合が35.3%と他の年齢層に比べて高く、「評価する(計)」の割合も66.7%となっている。一方、60~69歳と80歳以上は「評価する(計)」の割合が4割台となっており、他の年齢層に比べて低い。

問9 1. 地域産業の振興や企業誘致による雇用機会の創出

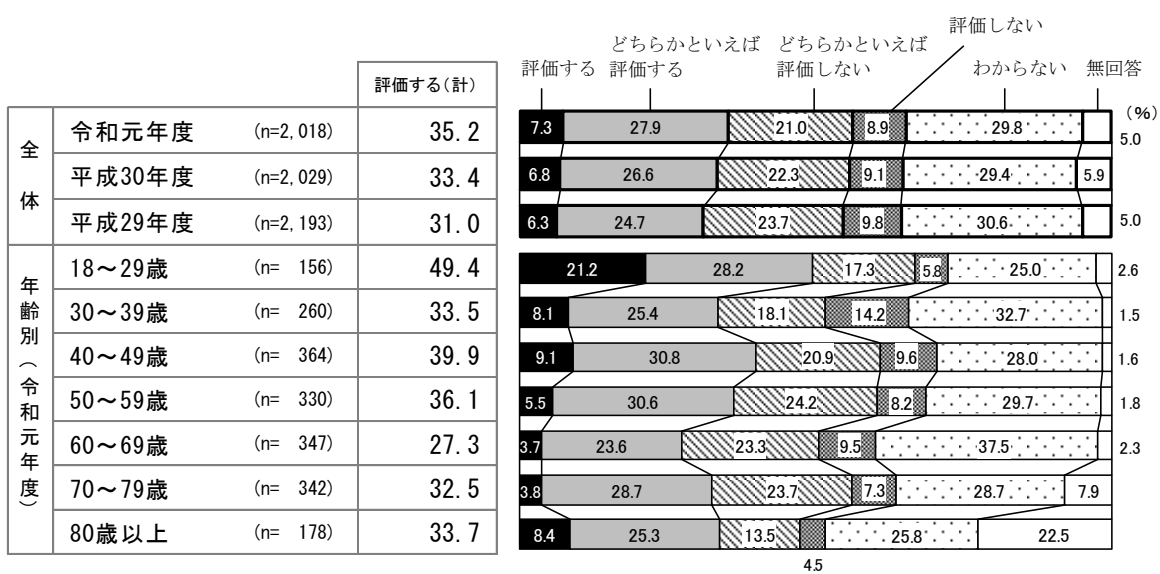


全体では、「評価する(計)」の割合が41.0%と昨年度と同率である。

また、昨年同様、「わからない」の割合が3割程度と高い。

年齢層別では、18~29歳で「評価する(計)」の割合が58.3%となっており、他の年齢層に比べて高い。

問9 2. 働く女性が個性と能力を発揮できる環境づくりや女性の積極的な登用など、企業等における女性の活躍推進

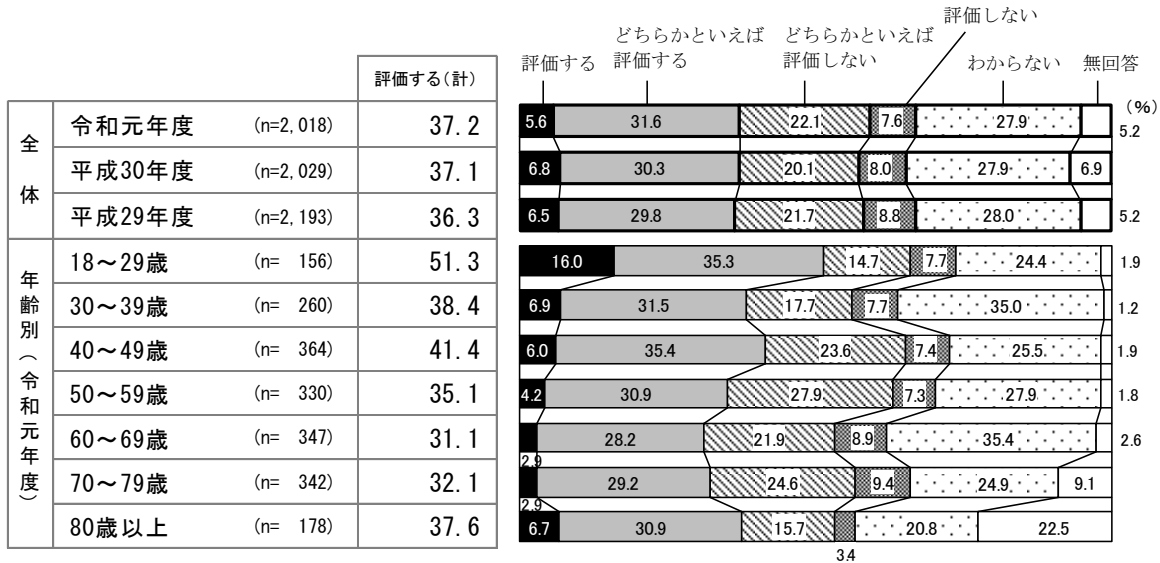


全体では、「評価する(計)」の割合が35.2%となっている。

昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が1.8ポイント増加している。

年齢層別では、18~29歳で「評価する」の割合が21.2%と他の年齢層に比べて高く、「評価する(計)」の割合も49.4%となっている。一方、60~69歳は「評価する(計)」の割合が27.3%となっており、他の年齢層に比べて低い。

問9 3. 賑わい創出や担い手育成等による中心部商店街の活力づくり

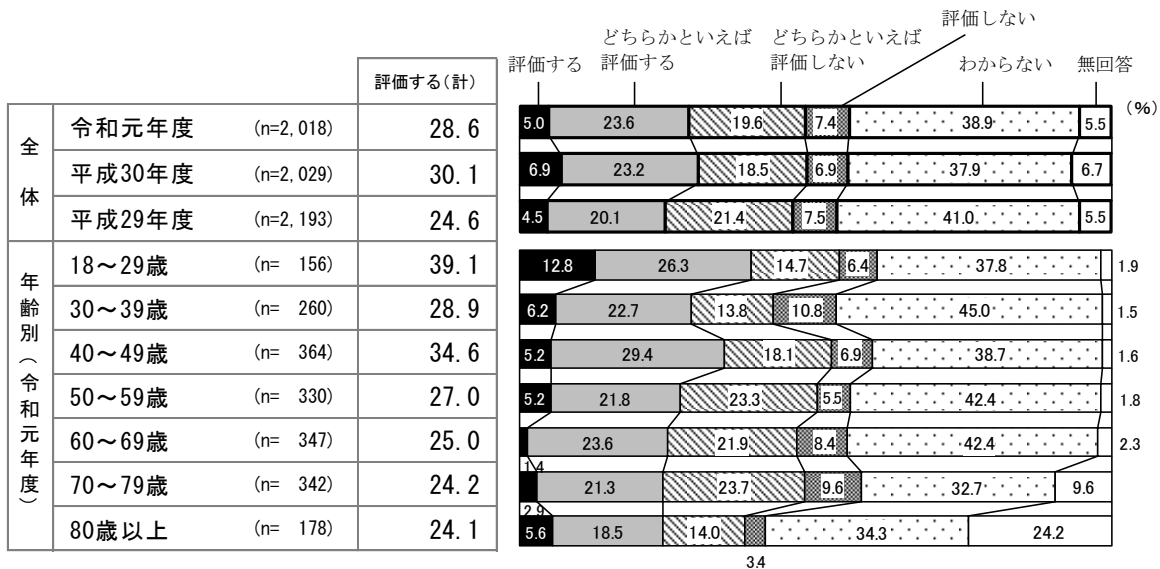


全体では、「評価する (計)」の割合が37.2%となっている。

昨年度と比べると、「評価する (計)」の割合が0.1ポイント増加している。

年齢層別では、18~29歳で「評価する (計)」の割合が51.3%となっており、他の年齢層に比べて特に高い。

問9 4. 農業の6次産業化の推進や担い手の確保等による農業の活性化

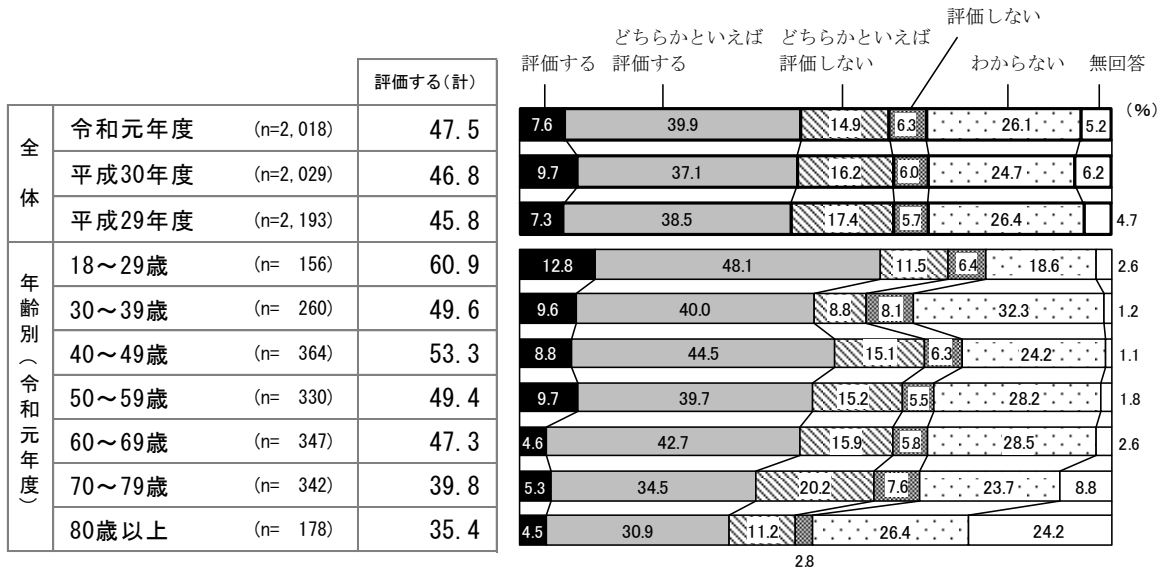


全体では、「評価する (計)」の割合が28.6%となっている。

昨年度と比べると、「評価する (計)」の割合が1.5ポイント減少している。また、昨年同様、「わからない」の割合が3割以上と高い。

年齢層別では、18~29歳で「評価する (計)」の割合が39.1%となっており、他の年齢層に比べて高い。

問9 5. 国内外の観光PR・プロモーションやコンベンションの誘致等による交流人口の拡大

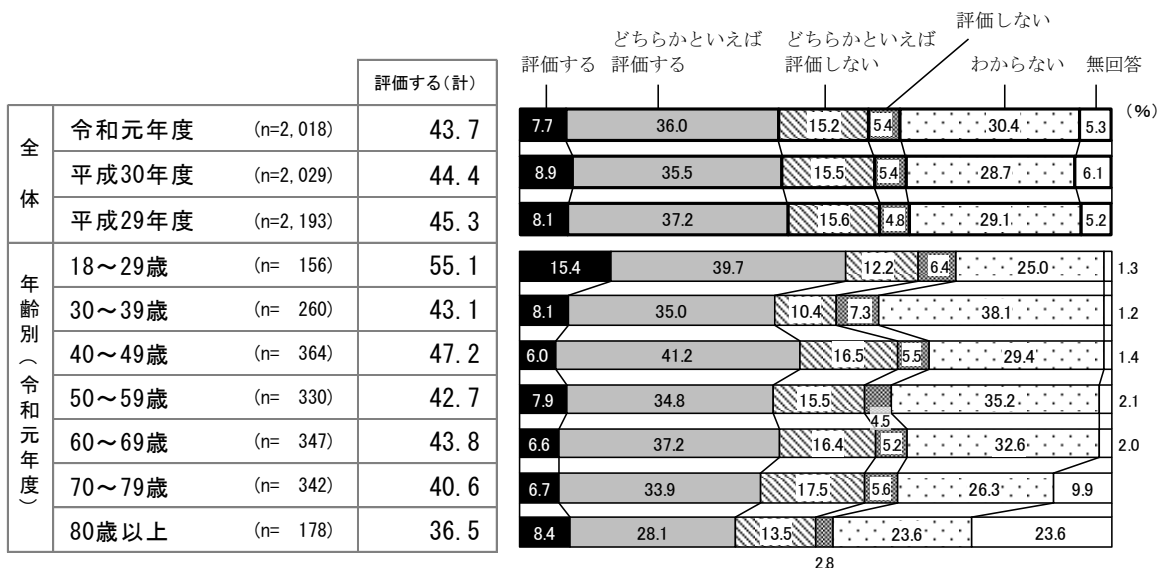


全体では、「評価する(計)」の割合が47.5%となっている。

昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が0.7ポイント増加している。

年齢層別では、18~29歳で「評価する(計)」の割合が60.9%となっており、他の年齢層に比べて高い。一方、70代以上は「評価する(計)」の割合が3割台となっており、他の年齢層に比べて低い。

問9 6. 国際交流の推進

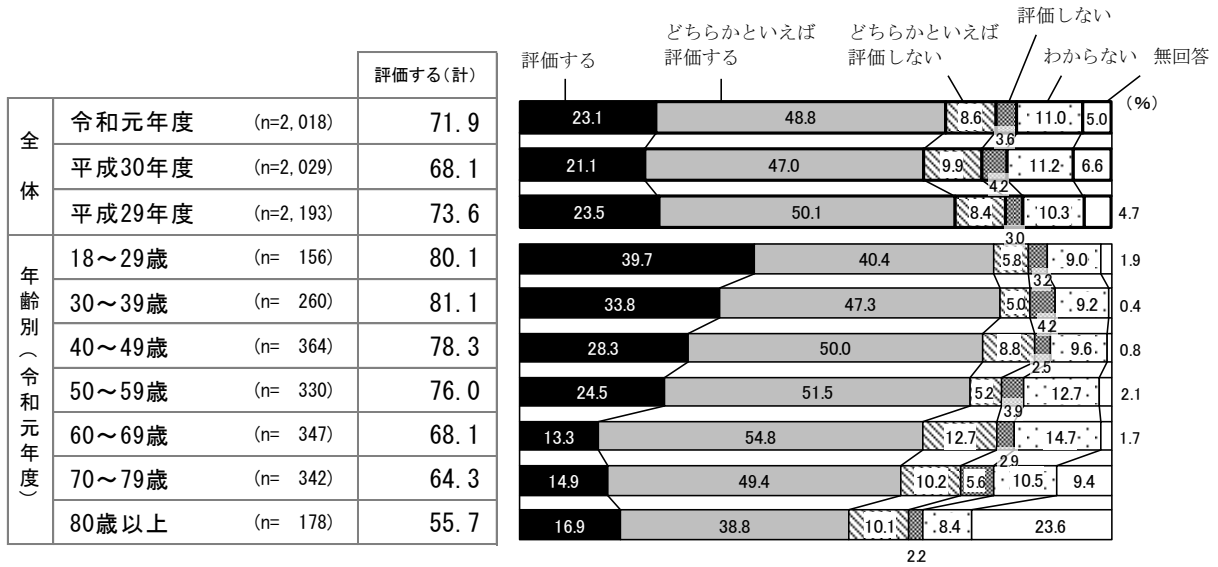


全体では、「評価する(計)」の割合が43.7%となっている。

昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が0.7ポイント減少している。また、「わからない」の割合が3割以上と高い。

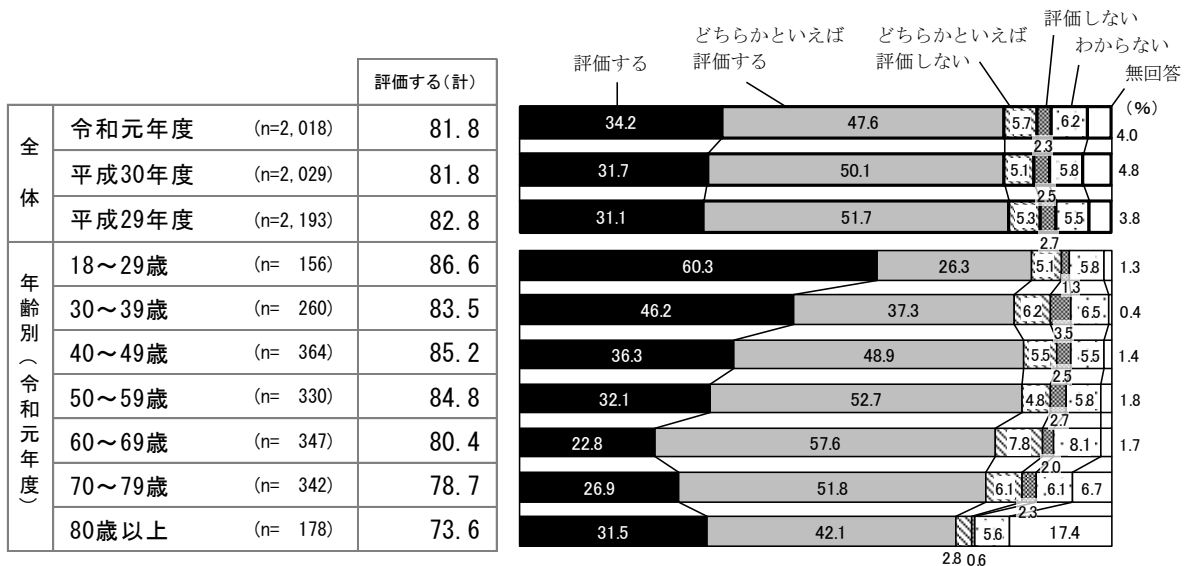
年齢層別では、18~29歳で「評価する(計)」の割合が55.1%となっており、他の年齢層に比べて高い。

問9 7. プロスポーツやさまざまなスポーツイベント等を観ることができる環境づくり



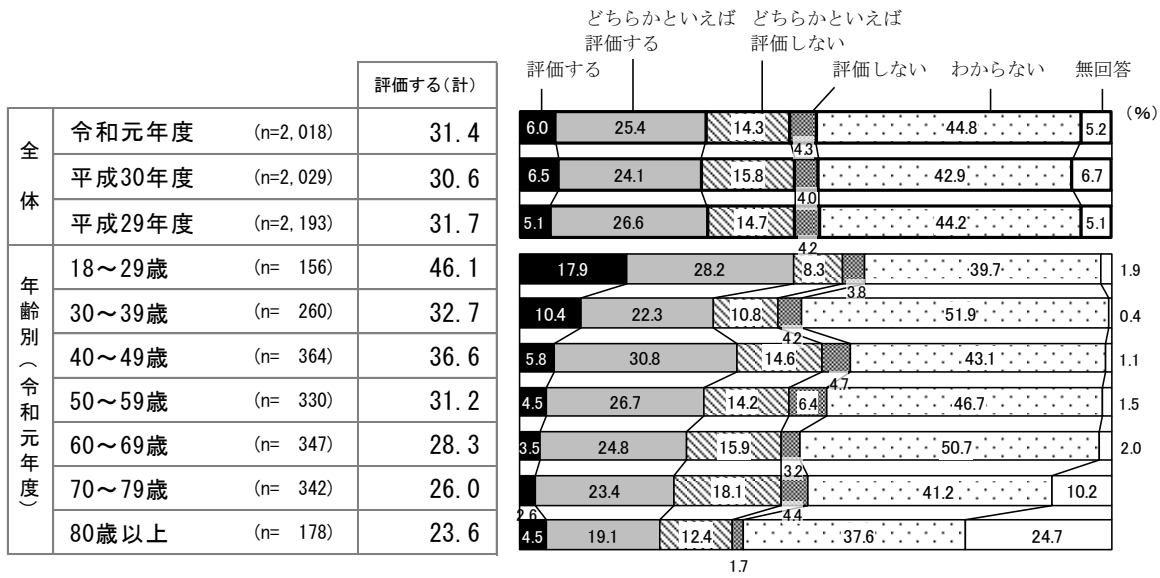
全体では、「評価する(計)」の割合が71.9%となっている。  
 昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が3.8ポイント増加している。  
 年齢層別では、概ね年齢層が下がるほど「評価する(計)」の割合が高くなる傾向が見られる。

問9 8. 仙台七夕まつりや仙台国際ハーフマラソン等さまざまなイベントを生かした仙台ブランドづくり



全体では、「評価する(計)」の割合が81.8%と昨年度と同率である。  
 年齢層別では、80歳以上は「評価する(計)」の割合が73.6%となっており、他の年齢層に比べて低い。

問9 9. 起業しようとする方々への個別相談や応援イベント等、起業支援

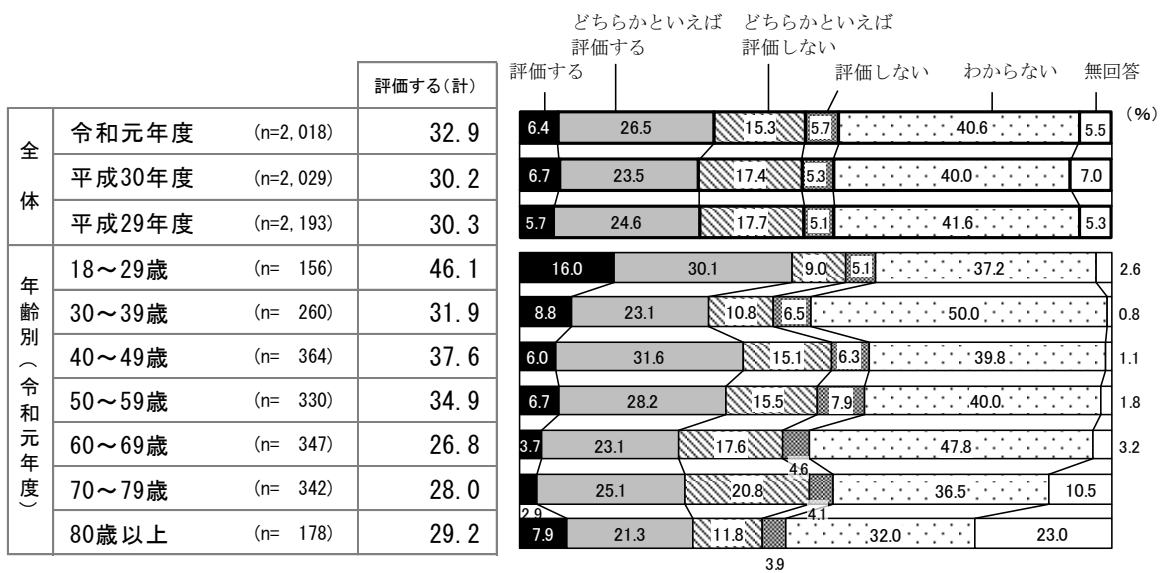


全体では、「評価する(計)」の割合が31.4%となっている。

昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が0.8ポイント増加している。また、昨年同様、「わからない」の割合が4割以上と高い。

年齢層別では、18~29歳で「評価する(計)」の割合が46.1%となっており、他の年齢層に比べて高い。

問9 10. ITや健康福祉、次世代エネルギー等、今後の成長産業の育成・誘致



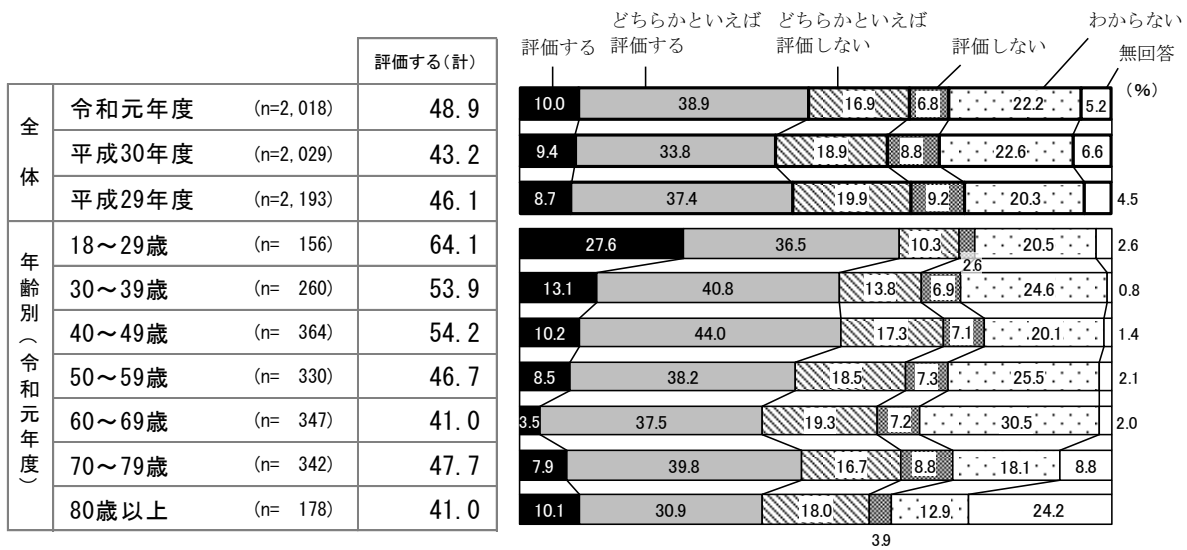
全体では、「評価する(計)」の割合が32.9%となっている。

昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が2.7ポイント増加している。また、昨年同様、「わからない」の割合が4割以上と高い。

年齢層別では、18~29歳で「評価する(計)」の割合が46.1%となっており、他の年齢層に比べて高い。



問9 11. 市民協働による沿線にぎわいづくりや沿線開発の促進等、地下鉄東西線沿線のまちづくり

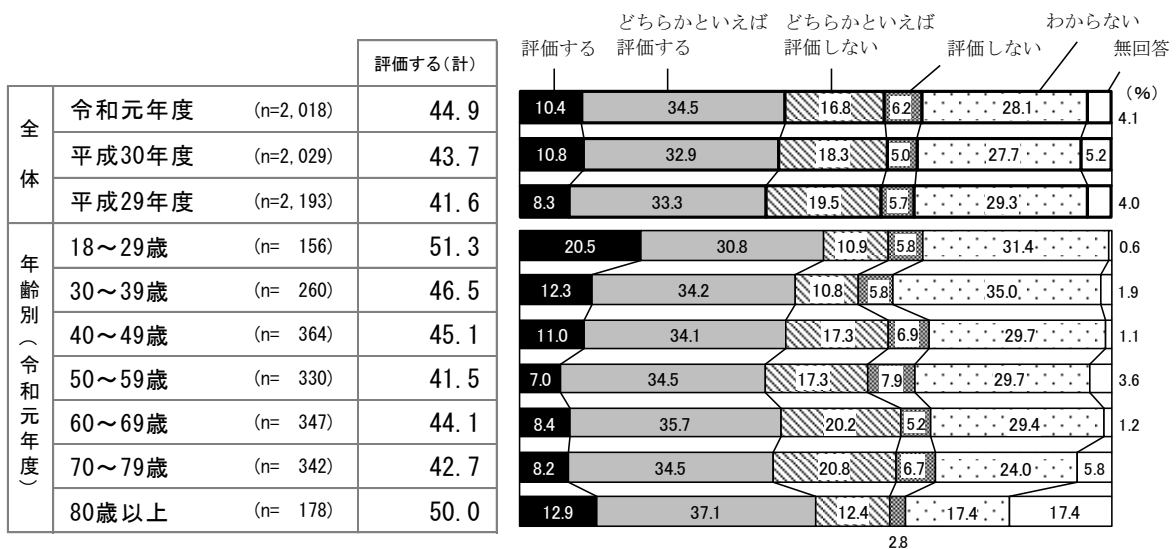


全体では、「評価する(計)」の割合が48.9%となっている。

昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が5.7ポイント増加している。

年齢層別では、18~29歳で「評価する」の割合が27.6%と他の年齢層に比べて高く、「評価する(計)」の割合も64.1%となっている。

問10 1. 孤立防止や自立再建に向けた伴走型支援の実施、心身の状態に合わせた健康支援等、被災された方々一人ひとりの状況に応じた生活再建支援

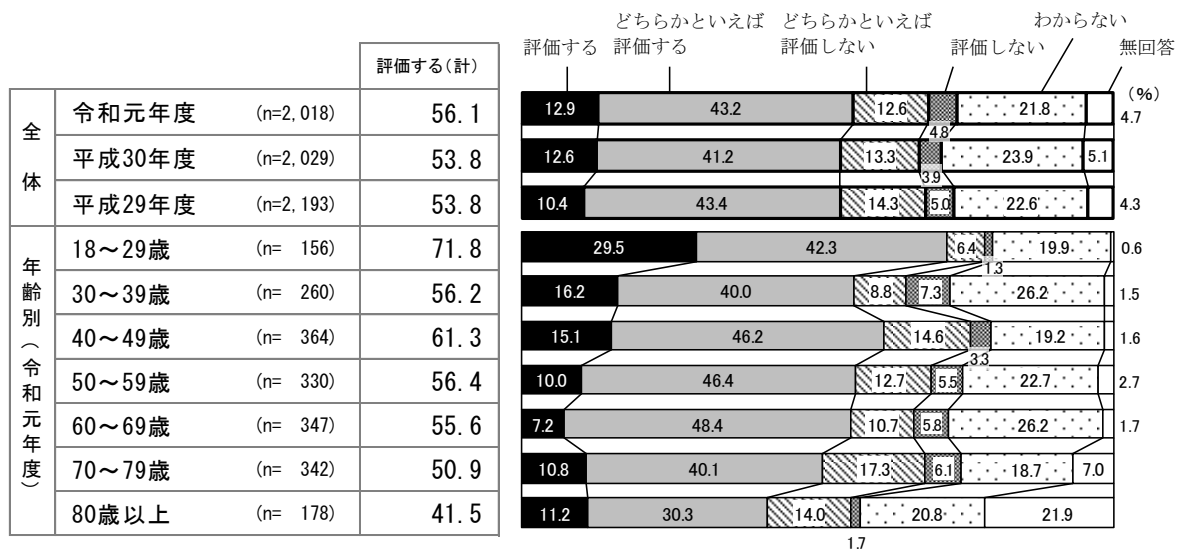


全体では、「評価する(計)」の割合が44.9%となっている。

昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が1.2ポイント増加している。

年齢層別では、18~29歳と80歳以上で「評価する(計)」の割合が約5割となっており、他の年齢層に比べて高い。

問 10 2. 安全な地域への移転や現地建替え・修繕等、津波浸水区域における住宅再建支援

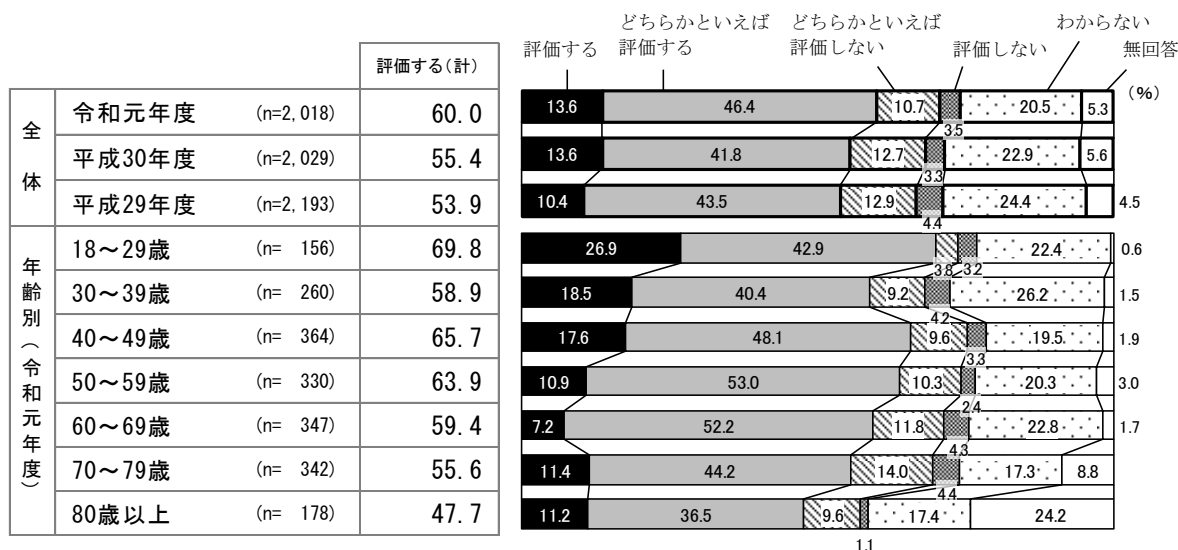


全体では、「評価する(計)」の割合が56.1%となっている。

昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が2.3ポイント増加している。

年齢層別では、18～29歳で「評価する(計)」の割合が71.8%となっており、他の年齢層に比べて高い。一方、80歳以上は「評価する(計)」の割合が41.5%となっており、他の年齢層に比べて低い。

問 10 3. 集団移転跡地の利活用や海岸公園の再整備、みどりの再生、海辺のふる里づくり支援、農業再生等、東部被災地域の復興

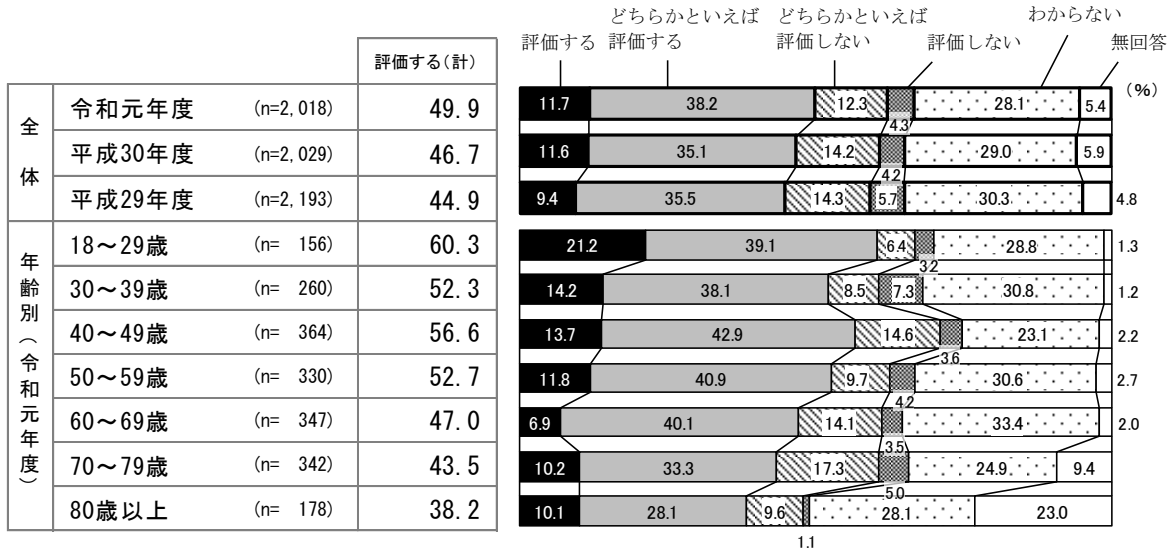


全体では、「評価する(計)」の割合が60.0%となっている。

昨年度と比べると、「評価する(計)」の割合が4.6ポイント増加している。

年齢層別では、18～29歳で「評価する(計)」の割合が69.8%となっており、他の年齢層に比べて高い。一方、80歳以上は「評価する(計)」の割合が47.7%となっており、他の年齢層に比べて低い。

問 10 4. 仙台港周辺地区や蒲生北部の復興に向けた都市基盤の整備や新たな産業の誘致

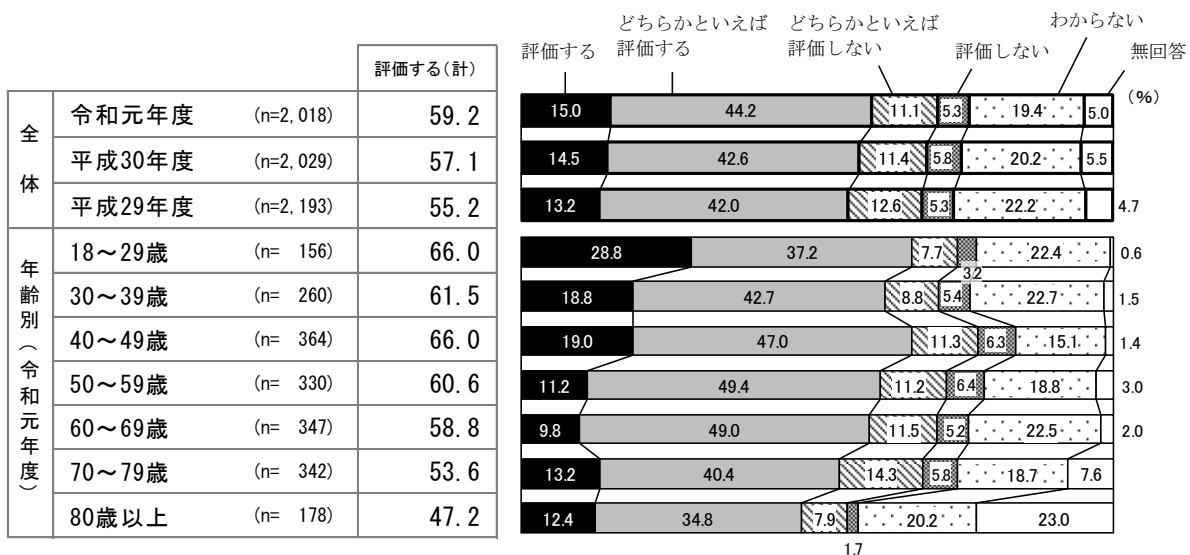


全体では、「評価する (計)」の割合が49.9%となっている。

昨年度と比べると、「評価する (計)」の割合が3.2ポイント増加している。

年齢層別では、18～29歳で「評価する (計)」の割合が60.3%となっており、他の年齢層に比べて高い。一方、80歳以上は「評価する (計)」の割合が38.2%となっており、他の年齢層に比べて低い。

問 10 5. かさ上げ道路や津波避難施設の整備等による多重的な津波防災対策

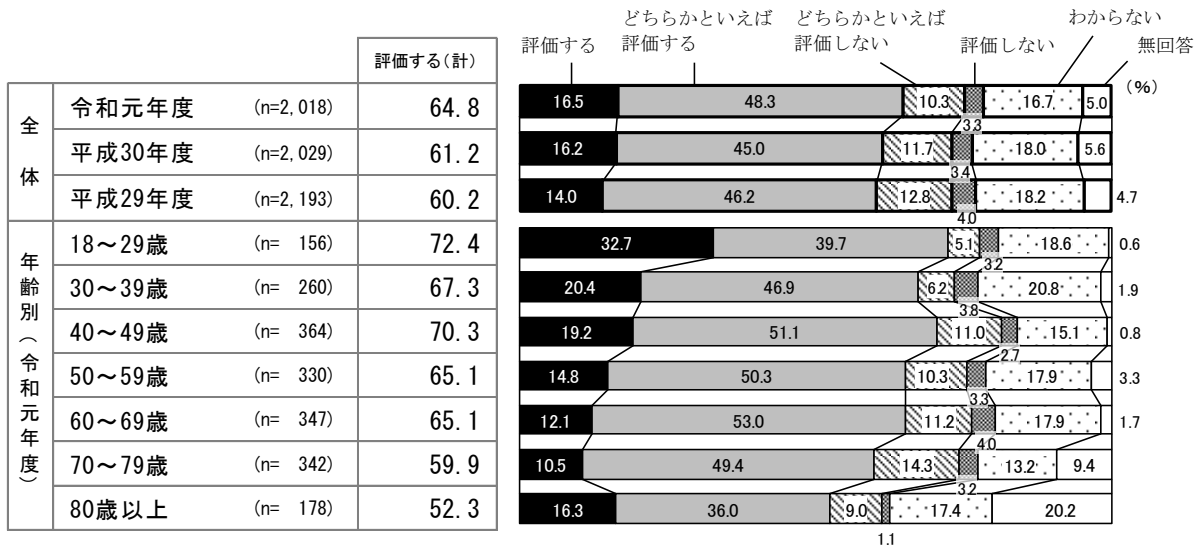


全体では、「評価する (計)」の割合が59.2%となっている。

昨年度と比べると、「評価する (計)」の割合が2.1ポイント増加している。

年齢層別では、18～29歳と40～49歳で「評価する (計)」の割合が6割半ばとなっており、他の年齢層に比べて高い。

問 10 6. 震災の記録と記憶を後世へ継承するための活動や国内外への情報発信

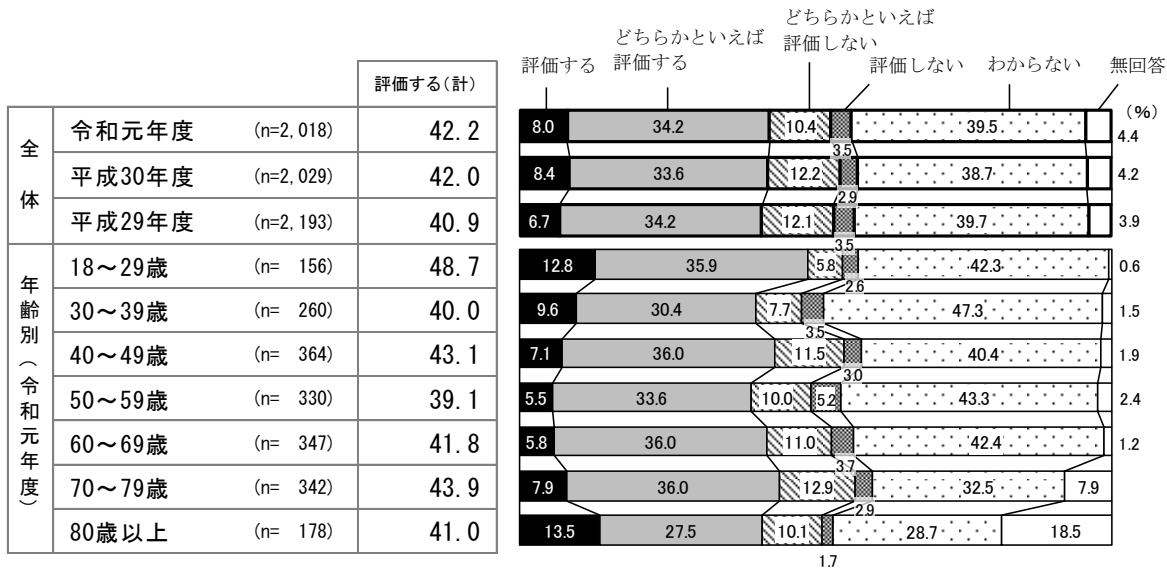


全体では、「評価する（計）」の割合が64.8%となっている。

昨年度と比べると、「評価する（計）」の割合が3.6ポイント増加している。

年齢層別では、18～29歳と40～49歳で「評価する（計）」の割合が7割台となっており、他の年齢層に比べて高い。

問 11 1. 地域団体やNPOの活動の促進や、多様な主体の協働によるまちづくりの推進

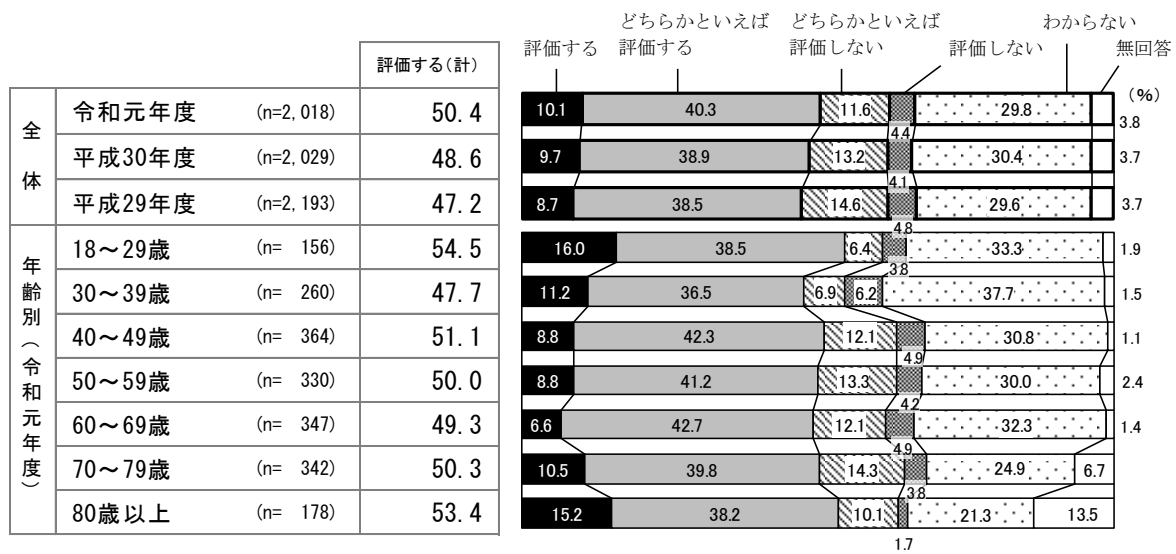


全体では、「評価する（計）」の割合が42.2%となっている。

昨年度と比べると、「評価する（計）」の割合が0.2ポイント増加している。また、昨年同様、「わからない」の割合が3割以上と高い。

年齢層別では、18～29歳で「評価する（計）」の割合が48.7%となっており、他の年齢層に比べて高い。

問 11 2. 市政に関する情報の公開や市民からの意見・提案の募集、市民参加イベント等、市政への市民参画の推進



全体では、「評価する（計）」の割合が50.4%となっている。

昨年度と比べると、「評価する（計）」の割合が1.8ポイント増加している。

年齢層別では、18～29歳と80歳以上で「評価する（計）」の割合が5割半ばと他の年齢層に比べて高い。

今後、特に力を入れていくべきと思う施策（年齢層別）

		(%)							
		全体 (n=2,018)	18～29歳 (n=156)	30～39歳 (n=260)	40～49歳 (n=364)	50～59歳 (n=330)	60～69歳 (n=347)	70～79歳 (n=342)	80歳以上 (n=178)
問6	6. 学校におけるいじめの未然防止や早期発見・早期対応の推進	50.3	57.1	57.7	54.7	51.2	53.0	40.6	36.5
問5	3. 介護予防対策や介護サービスの質の確保・向上等、高齢者の暮らしを支える環境づくり	47.0	30.1	40.8	48.6	55.2	55.3	45.9	38.8
問8	7. 鉄道・地下鉄やバス等の公共交通を中心とする利便性の高い交通体系づくり	43.6	48.1	46.9	49.2	46.4	48.1	34.8	27.5
問4	3. 大学、市民、企業、行政の連携等、「学都」に集積した人材や知的資源を生かしたまちづくり	36.4	39.7	34.2	32.4	43.3	38.9	36.3	25.3
問7	1. 医療サービスや救急医療体制の充実	36.1	34.6	40.0	38.7	37.0	45.0	29.8	20.8
問10	1. 孤立防止や自立再建に向けた伴走型支援の実施、心身の状態に合わせた健康支援等、被災された方々一人ひとりの状況に応じた生活再建支援	33.1	29.5	35.0	28.6	35.5	38.6	35.4	23.0
問11	2. 市政に関する情報の公開や市民からの意見・提案の募集、市民参加イベント等、市政への市民参画の推進	31.9	28.8	28.1	32.1	34.5	34.9	32.2	27.5
問6	2. 保育施設等の整備や幼稚園の預かり保育の実施、延長保育・一時預かりの充実等、安心して子育てができる環境づくり	29.8	41.7	45.8	27.2	25.2	32.3	24.9	13.5
問6	5. 子供たちが変化の激しい社会を生き抜いていくための確かな学力や自立した社会人となるための力を育む学校教育の充実	29.1	27.6	32.7	30.8	33.0	29.4	24.6	21.9
問7	3. 地震や集中豪雨等の災害への対応体制や防災対策の強化	28.9	32.7	27.3	27.5	31.8	34.0	26.3	21.3
問7	6. 防犯対策や交通安全対策、感染症対策や消費者被害の防止等、安全・安心の暮らしづくり	27.2	21.2	22.7	24.5	27.9	32.3	27.8	31.5
問8	2. ごみ減量・リサイクルの推進等、ごみの発生を抑え、資源を有効に循環させるまちづくり	26.6	16.0	21.9	25.3	29.4	32.3	29.2	23.0
問5	4. 障害者差別の解消や就労等社会参加の促進等、障害者の生活を支える環境づくり	26.1	26.3	26.5	25.3	29.1	28.5	24.0	20.8
問5	2. 生活習慣病予防対策や健診体制の充実等、健康づくりの推進	25.8	30.8	33.1	24.2	25.8	27.1	19.9	20.2
問6	8. 学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもの成長を応援する環境づくり	25.4	19.9	21.5	17.9	27.3	32.3	27.8	27.5
問4	2. 様々なミュージアム施設の連携や創意工夫により魅力ある企画を行うなど、学びを楽しむことができる環境づくり	24.2	24.4	35.4	28.6	23.0	25.1	17.5	13.5
問6	7. 児童生徒が放課後や日常生活を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができる環境づくり	23.7	18.6	26.9	25.3	23.9	27.7	20.2	18.0
問10	6. 震災の記録と記憶を後世へ継承するための活動や国内外への情報発信	23.4	21.2	22.3	20.6	26.1	25.6	24.3	20.8
問7	2. 道路や上下水道、市民利用施設等の公共施設の耐震化や適切な維持管理・更新	22.9	14.1	17.7	23.6	22.4	29.7	26.3	19.1
問9	2. 働く女性が個性と能力を発揮できる環境づくりや女性の積極的な登用など、企業等における女性の活躍推進	22.6	24.4	25.8	21.2	21.2	23.6	24.0	15.2
問9	1. 地域産業の振興や企業誘致による雇用機会の創出	21.9	17.3	25.0	19.2	27.0	25.1	20.8	12.9
問9	11. 市民協働による沿線にぎわいづくりや沿線開発の促進等、地下鉄東西線沿線のまちづくり	21.6	21.2	22.3	19.8	22.7	23.3	20.8	20.2
問4	1. 市民がアートイベント等の文化・芸術に触れて楽しめるとともに、自ら文化・芸術活動に取り組める環境づくり	19.5	23.1	20.4	17.0	19.7	23.3	18.7	15.2
問8	4. 市街地の緑化や公園の整備、自然環境の保全等、緑美しい百年の杜づくり	19.2	17.3	19.6	15.7	18.2	23.3	20.5	18.0
問10	3. 集団移転跡地の利活用や海岸公園の再整備、みどりの再生、海辺のふる里づくり支援、農業再生等、東部被災地域の復興	18.8	16.0	19.2	17.6	16.4	22.5	18.4	19.7
問9	10. ITや健康福祉、次世代エネルギー等、今後の成長産業の育成・誘致	18.2	17.3	15.4	15.4	23.3	17.3	19.0	17.4
問7	5. 震災の経験と教訓を踏まえた防災教育や防災意識の普及啓発の充実	17.5	23.7	18.1	16.5	19.4	17.3	14.9	16.3
問8	5. 杜の都にふさわしい景観や都市空間の形成	17.5	15.4	17.3	17.3	18.2	21.0	15.2	15.7
問9	4. 農業の6次産業化の推進や担い手の確保等による農業の活性化	17.2	12.2	12.3	16.2	19.1	22.2	20.2	11.8
問10	2. 安全な地域への移転や現地建替え・修繕等、津波浸水区域における住宅再建支援	17.2	16.0	22.3	15.9	17.0	17.0	18.1	13.5
問9	8. 仙台七夕まつりや仙台国際ハーフマラソン等さまざまなイベントを生かした仙台ブランドづくり	17.0	18.6	19.2	18.4	17.0	17.6	15.2	12.4
問11	1. 地域団体やNPOの活動の促進や、多様な主体の協働によるまちづくりの推進	16.9	13.5	17.7	14.6	17.9	19.3	18.1	13.5
問8	1. 温室効果ガス排出削減や省エネ・創エネ・蓄エネ(3E)の普及浸透等、環境負荷の小さなまちづくり	16.7	12.8	14.2	14.8	19.4	22.2	15.8	12.4
問6	3. 「のびすく」等での子育て支援ネットワークの充実や仕事と家庭の両立支援等、子育て家庭を応援する社会づくり	16.3	22.4	26.9	14.0	13.9	17.3	14.0	6.2
問5	1. 男女平等意識の醸成や社会のあらゆる分野への女性の参画の促進等、男女共同参画の推進	16.2	27.6	21.5	13.7	15.2	13.5	13.7	11.8
問10	5. かさ上げ道路や津波避難施設の整備等による多面的な津波防災対策	15.7	25.6	18.1	17.0	17.0	13.0	9.9	14.6
問8	6. 都心部への機能集約や郊外における生活環境の改善等、地域の特性に応じたまちづくり	14.7	12.8	17.3	13.7	15.2	16.7	12.9	12.9
問10	4. 仙台港周辺地区や蒲生北部の復興に向けた都市基盤の整備や新たな産業の誘致	14.7	17.9	19.2	15.9	14.8	13.0	12.3	10.7
問9	3. 賑わい創出や担い手育成等による中心部商店街の活気づくり	14.4	17.9	13.5	11.8	17.3	17.3	14.0	8.4
問9	7. プロスポーツやさまざまなスポーツイベントを観ることができる環境づくり	14.4	14.7	17.7	15.4	15.5	15.9	12.0	8.4
問6	1. 児童館の整備や児童クラブの運営等、児童の健全育成のための環境づくり	13.9	13.5	18.8	15.4	10.0	18.4	11.1	7.3
問9	5. 国内外の観光PR・プロモーションやコンベンションの誘致等による交流人口の拡大	13.1	12.8	13.5	14.0	14.8	16.4	9.6	7.3
問9	6. 国際交流の推進	12.1	12.8	10.4	10.4	11.2	14.1	13.7	12.4
問6	4. 区役所等における、妊娠から子育て期にわたる総合的な相談体制と支援の充実	11.6	16.0	18.8	8.5	10.3	14.4	9.1	5.1
問7	4. 消防団強化や地域防災リーダー養成、防災訓練実施、帰宅困難者対策等、地域の防災体制の強化	11.6	7.1	5.0	8.8	13.9	15.0	16.1	9.6
問9	9. 起業しようとする方々への個別相談や応援イベント等、起業支援	9.8	8.3	8.1	9.9	11.5	9.8	8.5	10.7
問8	3. レクリエーション農園の利用促進等、市民が農業と交流する様々な機会の創出による農業地域の活性化	7.1	8.3	5.8	6.9	7.0	6.3	8.5	6.7

### 3. 次期総合計画策定に関する設問（P47～58）

「次期総合計画策定に関する設問（問12～問14）」の各項目について、結果をまとめている。

#### まとめ

●仙台市内の各区の魅力（自由意見）を尋ねたところ、上位を占めたのは下記の通りであった。

##### 【青葉区】

- |               |            |
|---------------|------------|
| 1位 中心部        | 4位 青葉城・仙台城 |
| 2位 仙台七夕まつり    | 5位 仙台青葉まつり |
| 3位 イベント・行事が多い | 6位 仙台駅     |

##### 【宮城野区】

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| 1位 楽天生命パーク宮城      | 4位 仙台港・スリーエム仙台港パーク |
| 2位 東北楽天ゴールデンイーグルス | 5位 三井アウトレットパーク仙台港  |
| 3位 仙台うみの杜水族館      | 6位 スポーツが盛ん         |

##### 【若林区】

- |                 |             |
|-----------------|-------------|
| 1位 海・海水浴場       | 4位 陸奥国分寺薬師堂 |
| 2位 地下鉄東西線       | 5位 発展       |
| 3位 せんだい農業園芸センター | 6位 荒浜       |

##### 【太白区】

- |            |                 |
|------------|-----------------|
| 1位 秋保温泉    | 4位 自然、八木山ベニーランド |
| 2位 八木山動物公園 | 5位 ザ・モール仙台長町店   |
| 3位 長町      | 6位 発展           |

##### 【泉区】

- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| 1位 泉ヶ岳          | 4位 仙台泉プレミアム・アウトレット |
| 2位 ユアテックスタジアム仙台 | 5位 ベガルタ仙台          |
| 3位 自然           | 6位 公園              |

●居住区・地域の将来像（自由意見）を尋ねたところ、「交通の便がよいまち」、「安全・安心なまち」、「人にやさしく住みやすいまち」、「緑や自然が豊かなまち」などの意見があげられている。

●地域をより良くするために自分ができそうなことを尋ねたところ、上位を占めたのは下記の通りであった。

- 1位 「地域の人に挨拶する・声掛けする」（62.8%）
- 2位 「地元のお店を利用する・買い物をする」（62.5%）
- 3位 「お住まいの地域について知る・学ぶ・考える」（35.3%）
- 4位 「地域団体活動（町内会、子供会など）に積極的に参加する」（31.4%）  
「地域の行事（祭り、運動会など）に積極的に参加する」（31.4%）

## (1) 各区の魅力（自由意見）

「各区の魅力」に関する自由意見を取りまとめたところ、以下のようになった。  
意見の件数は複数回答の取り扱いとしている。

### ◆ジャンル

分類項目	青葉区	宮城野区	若林区	太白区	泉区
1 自然	185 件	70 件	119 件	185 件	290 件
2 名所スポット	463 件	351 件	216 件	591 件	452 件
3 文化・教育	180 件	147 件	11 件	155 件	56 件
4 歴史	245 件	21 件	97 件	19 件	3 件
5 スポーツ	9 件	502 件	4 件	77 件	298 件
6 行事・イベント	431 件	19 件	14 件	20 件	38 件
7 名物や食	27 件	9 件	25 件	11 件	18 件
8 地域性	504 件	170 件	195 件	204 件	304 件
総意見数	2,044 件	1,289 件	681 件	1,262 件	1,459 件

### ◆青葉区の魅力（※上位 30 位まで）

※居住区不明があるため、合計件数が合わない場合がある

順位	青葉区の魅力	(ジャンル)	件数	居住者	
				青葉区 居住者	非居住者
1	中心部	地域性	196	59	134
2	仙台七夕まつり	行事・イベント	106	19	86
3	イベント・行事が多い	行事・イベント	105	34	69
4	青葉城・仙台城	歴史	89	25	64
5	仙台青葉まつり	行事・イベント	79	19	59
6	仙台駅	名所スポット	75	11	63
7	自然	自然	69	31	38
8	作並	名所スポット	63	19	44
9	都市部・都会	地域性	52	25	26
10	SENDAI 光のページェント	行事・イベント	51	9	41
	利便性	地域性		25	26
11	定禅寺ストリートジャズフェスティバル	行事・イベント	47	13	33
12	定義如来西方寺	歴史	45	11	34
13	緑	自然	40	21	17
14	定禅寺通り	名所スポット	39	14	25
15	温泉	名所スポット	37	9	28
16	買い物	地域性	36	7	29
17	仙台市博物館	文化・教育	35	7	28
	交通の利便性	地域性		19	15
18	勾当台公園・市民広場	名所スポット	34	12	21



(青葉区つづき)

19	東北大学	文化・教育	33	9	24
20	大崎八幡宮	歴史	27	10	17
	歴史	歴史		8	19
21	広瀬川	自然	26	11	14
22	瑞鳳殿	歴史	25	7	18
23	せんだいメディアテーク	文化・教育	23	5	17
	観光スポットが多い	地域性		6	17
24	商業施設	名所スポット	21	5	16
	仙台市天文台	文化・教育		4	17
25	商店街・ショッピング街	名所スポット	18	1	16
	一番町	名所スポット		5	13
	西公園	名所スポット		5	13
	仙台国際センター	文化・教育		4	14
26	アーケード	名所スポット	17	4	13
27	けやき並木	自然	15	3	12
	活気がある	地域性		2	12
28	神社	歴史	14	3	11
29	国分町	名所スポット	13	5	8
	杜の都	地域性		5	8
30	るーぷる仙台	地域性	12	2	10

◆宮城野区の魅力（※5件以下は除く）

※居住区不明がいるため、合計件数が合わない場合がある

順位	宮城野区の魅力	(ジャンル)	件数	居住者	
				宮城野区 居住者	非居住者
1	楽天生命パーク宮城	スポーツ	223	39	183
2	東北楽天ゴールデンイーグルス	スポーツ	206	31	174
3	仙台うみの杜水族館	文化・教育	112	26	86
4	仙台港・スリーエム仙台港パーク	名所スポット	100	21	78
5	三井アウトレットパーク仙台港	名所スポット	72	18	54
6	スポーツが盛ん	スポーツ	49	9	40
7	榴岡公園	名所スポット	46	9	37
8	仙台駅東口	名所スポット	36	8	28
9	利便性	地域性	29	17	12
10	仙台アンパンマンこどもミュージアム&モール	名所スポット	28	4	24
11	工業地域	地域性	27	2	24
12	夢メッセ	文化・教育	24	5	19
13	海	自然	22	6	16

(宮城野区つづき)

14	仙台市陸上競技場	スポーツ	16	2	14
	住みやすい	地域性		10	5
15	自然	自然	12	7	5
	発展	地域性		2	10
16	キリンビール仙台工場	名所スポット	11	1	10
	交通の利便性	地域性		8	3
17	榴岡公園の桜	自然	9	2	7
	観光スポットが多い	地域性		1	8
18	田畑・田園風景	自然	8	1	7
	自衛隊	名所スポット		2	6
	榴岡天満宮	歴史		1	7
	イベント・行事が多い	行事・イベント		4	4
19	蒲生干潟	自然	7	3	4
	道路が整備されている	地域性		0	7
20	仙台医療センター	名所スポット	6	3	3
	病院	名所スポット		1	5
	活性化	地域性		0	6
	企業が多い・オフィス街	地域性		0	6

◆若林区の魅力（※5件以下は除く）

※居住区不明がいるため、合計件数が合わない場合がある

順位	若林区の魅力	(ジャンル)	件数	件数	
				若林区 居住者	非居住者
1	海・海水浴場	自然	70	8	61
2	地下鉄東西線	地域性	52	12	40
3	せんだい農業園芸センター	名所スポット	28	5	22
4	陸奥国分寺薬師堂	歴史	26	6	20
5	発展	地域性	25	2	23
6	荒浜	名所スポット	24	3	21
7	田畑・田園風景	自然	19	9	10
8	卸町	名所スポット	18	3	15
	寺	歴史		3	15
9	震災遺構 仙台市立荒浜小学校	名所スポット	15	1	14
10	荒井	名所スポット	14	2	12
	杜の市場	名所スポット		1	13
	遠見塚古墳	歴史		0	14
11	自然	自然	13	5	8

(若林区つづき)

12	昔ながらの街並み	名所スポット	12	1	11
	利便性	地域性		6	6
13	海岸公園	名所スポット	11	2	9
14	歴史	歴史	10	2	8
	いろいろな道路 (産業道路、国道、狭い道・広い道・クランクなど)	地域性		0	10
15	農業	地域性	9	0	8
	住宅地	地域性		5	4
	新しい	地域性		1	8
	住みやすい	地域性		2	7
	工業地域	地域性		0	9
16	広瀬川	自然	8	4	4
	仙台市中央卸売市場	名所スポット		0	8
	イオンスタイル仙台卸町	名所スポット		4	4
17	若林城	歴史	7	0	6
	震災復興	地域性		2	5
18	仙台平野	自然	6	2	3
	新寺	名所スポット		1	5
	落ち着きがある	地域性		3	3

◆太白区の魅力 (※5件以下は除く)

※居住区不明があるため、合計件数が合わない場合がある

順位	太白区の魅力	(ジャンル)	件数	居住者	
				太白区 居住者	非居住者
1	秋保温泉	名所スポット	175	55	119
2	八木山動物公園	文化・教育	124	36	88
3	長町	名所スポット	86	23	62
4	自然	自然	65	30	33
	八木山ベニーランド	名所スポット		25	40
5	ザ・モール仙台長町店	名所スポット	60	21	39
6	発展	地域性	57	15	41
7	あすと長町	名所スポット	55	26	28
8	太白山	自然	45	18	27
9	利便性	地域性	39	27	12
10	秋保	名所スポット	37	17	18
11	秋保大滝	自然	28	12	16
12	ゼビオアリーナ仙台	スポーツ	27	9	18
13	野草園	名所スポット	25	12	13
14	仙台 89ERS	スポーツ	24	6	18

(太白区つづき)

15	IKEA	名所スポット	22	12	10
16	商業施設	名所スポット	21	9	12
17	交通の利便性	地域性	18	11	7
18	スポーツが盛ん	スポーツ	17	6	11
19	八木山	自然	15	6	9
	副都心	地域性		6	9
20	地底の森ミュージアム	文化・教育	14	4	10
21	市立病院	名所スポット	12	8	3
	イベント・行事が多い	行事・イベント		5	7
	マンションが多い	地域性		7	5
22	買い物	地域性	11	7	4
23	ララガーデン長町	名所スポット	10	3	7
	三神峯公園	名所スポット		5	5
	地下鉄	地域性		4	6
24	カメイアリーナ(仙台市体育館)	スポーツ	9	5	4
	さいちのおはぎ	名物や食		4	5
25	観光スポットが多い	地域性	8	4	4
26	子育てに向いている	地域性	7	3	4
27	大年寺	歴史	6	4	2
	ベッドタウン	地域性		3	3

◆泉区の魅力（※5件以下は除く）

※居住区不明がいるため、合計件数が合わない場合がある

順位	泉区の魅力	(ジャンル)	件数	件数	
				泉区 居住者	非居住者
1	泉ヶ岳	自然	130	45	83
2	ユアテックスタジアム仙台	スポーツ	108	32	76
3	自然	自然	88	43	44
4	仙台泉プレミアム・アウトレット	名所スポット	77	16	61
5	ベガルタ仙台	スポーツ	67	28	39
6	公園	名所スポット	66	22	44
7	七北田公園	名所スポット	54	21	33
8	泉中央	名所スポット	43	16	27
9	住みやすい	地域性	38	20	18
10	商業施設	名所スポット	37	14	23
	住宅地	地域性		9	28
11	スポーツが盛ん	スポーツ	36	11	24

(泉区つづき)

12	利便性	地域性	34	17	16
13	スキー場	スポーツ	33	15	18
14	泉パークタウン	名所スポット	26	6	20
15	緑	自然	25	12	13
	きれい・おしゃれ	地域性		3	22
16	泉中央駅	名所スポット	24	8	16
17	宮城県図書館	文化・教育	21	15	6
18	発展	地域性	18	1	17
19	仙台銀行ホールイズミティ21	文化・教育	16	7	9
	ベッドタウン	地域性		7	9
20	風景・景観の良さ	自然	15	7	8
	泉パークタウンタピオ	名所スポット		7	8
	サッカー	スポーツ		3	12
	高級住宅地	地域性		3	11
21	山	自然	13	3	10
	地下鉄(南北線)	地域性		5	8
	交通の利便性	地域性		5	7
	静か・閑静	地域性		3	10
22	SELVA	名所スポット	12	7	5
	アイスリンク仙台	スポーツ		4	8
	泉区民ふるさとまつり	行事・イベント		10	2
23	いろいろなお店がある	地域性	11	1	9
24	七北田川	自然	10	3	7
	イベント・行事が多い	行事・イベント		4	6
	新興住宅地	地域性		3	7
25	いろいろな施設(公共施設、遊べる施設、高齢者施設)	名所スポット	9	0	9
	いろいろな道路(広い、国道)	地域性		1	8
26	中山観音像	名所スポット	8	1	7
	きれいな街並	名所スポット		2	6
	シェルコム仙台	スポーツ		2	6
27	大学	文化・教育	7	2	5
	安心・安全	地域性		4	3
28	仙台ロイヤルパークホテル	名所スポット	6	2	4
	羽生結弦	スポーツ		2	4
	花火大会	行事・イベント		2	3
	郊外	地域性		3	2
	整備されている(まち、土地、公園、施設)	地域性		3	3
	子育てに向いている	地域性		5	1

## (2) 居住区・地域の将来像（自由意見）

「10年後の将来、どのような区や地域になってほしいか」に関する自由意見を分類し、取りまとめたところ、『交通の便がよいまち』（265件）が最も多く、次に『安全・安心なまち』（209件）、『人にやさしく住みやすいまち』（191件）と続いている。

意見の件数は複数回答の取り扱いとしている。

この設問の回答者を居住区別に分類した表は、以下のとおりである。

(N表)	全体	青葉区	宮城野区	若林区	太白区	泉区
回答者数	1,063名	299名	169名	118名	231名	241名
1 交通の便がよいまち	265件	64件	37件	27件	62件	72件
2 安全・安心なまち	209件	60件	36件	28件	39件	46件
3 人にやさしく住みやすいまち	191件	55件	30件	20件	37件	48件
4 緑や自然が豊かなまち	151件	45件	22件	13件	37件	34件
5 子ども・子育て世代が暮らしやすいまち	144件	36件	30件	13件	35件	30件
6 地域のつながりがあるまち	112件	26件	16件	12件	25件	32件
7 高齢者や障害者が暮らしやすいまち	108件	28件	14件	14件	26件	26件
8 賑わいや活気があるまち	91件	33件	12件	11件	22件	13件
9 買い物に便利なまち	58件	16件	7件	14件	7件	14件
10 医療・福祉サービスが充実したまち	53件	15件	6件	7件	8件	17件
11 文化やスポーツを楽しめるまち	47件	14件	6件	5件	14件	8件
12 若者が暮らしやすいまち	44件	11件	4件	6件	11件	12件
13 働きやすいまち	41件	12件	9件	6件	7件	7件
14 いじめのないまち	34件	10件	5件	3件	4件	11件
15 学都を活かしたまち	23件	9件	2件	2件	5件	4件
16 震災の教訓を継承したまち	21件	1件	6件	4件	4件	6件
17 国際化に対応したまち	20件	6件	3件	1件	6件	3件
18 産業が活性化しているまち	20件	3件	4件	3件	5件	5件
19 利便性のよいまち	8件	2件	1件	2件	0件	2件
20 環境にやさしいまち	6件	1件	0件	2件	0件	3件
21 テクノロジーを活用したまち	5件	1件	0件	1件	0件	3件
22 その他	142件	42件	23件	15件	33件	29件
23 市役所への意見	80件	28件	13件	8件	18件	13件
総意見数	1,873件	518件	286件	217件	405件	438件

「10年後の将来、どのような区や地域になってほしいか」について、上位項目にあがった意見に含まれる「主なキーワード」は以下のとおりである。

『1 交通の便がよいまち』(265件)

公共交通機関の充実、自動車がなくても移動できる、バス路線や本数の継続、地下鉄の延長など

『2 安全・安心なまち』(209件)

治安維持、防犯、空き家対策、交通事故防止、災害に強い、差別のない、平和、客引き防止など

『3 人にやさしく住みやすいまち』(191件)

誰もが暮らしやすい、共生(年齢・性別・国籍を問わず、共に楽しむ)、弱者にやさしいなど

『4 緑や自然が豊かなまち』(151件)

杜の都、緑あふれるまち、自然と都会の共生、田園風景、公園や街路樹の整備、生物多様性など

『5 子ども・子育て世代が暮らしやすいまち』(144件)

子育て支援、子どもの自死や虐待防止、子どもの遊び場の充実、共働き支援、医療費助成など

『6 地域のつながりがあるまち』(112件)

見守りや声掛け、住民の支え合い、共助、孤立防止、世代間交流、町内会活動の維持など

『7 高齢者や障害者が暮らしやすいまち』(108件)

介護サービス・施設、介護予防、在宅医療、外出しやすい、バリアフリー、高齢者の人材活用など

『8 賑わいや活気があるまち』(91件)

観光客増、駅周辺や中心部の活性化、活気、大型レジャー施設・テーマパーク、東北の中心など

『9 買い物に便利なまち』(58件)

買い物しやすい、スーパーが近い、歩いていけるお店がある、商業施設の充実、個人商店など

『10 医療・福祉サービスが充実したまち』(53件)

通院しやすい、医療・福祉サービス、休日・夜間診療体制、医師や相談員など

居住区別に、各項目について回答した人の割合（％）を示した表をみると、若林区を除く4区では『交通の便がよいまち』、若林区では『安全・安心なまち』についての意見が最も多い。

(縦%表)	全体	青葉区	宮城野区	若林区	太白区	泉区
回答者数	1,063名	299名	169名	118名	231名	241名
1 交通の便がよいまち	24.9	21.4	21.9	22.9	26.8	<b>29.9</b>
2 安全・安心なまち	19.7	20.1	21.3	<b>23.7</b>	16.9	19.1
3 人にやさしく住みやすいまち	18.0	18.4	17.8	16.9	16.0	<b>19.9</b>
4 緑や自然が豊かなまち	14.2	15.1	13.0	11.0	<b>16.0</b>	14.1
5 子ども・子育て世代が暮らしやすいまち	13.5	12.0	<b>17.8</b>	11.0	15.2	12.4
6 地域のつながりがあるまち	10.5	8.7	9.5	10.2	10.8	<b>13.3</b>
7 高齢者や障害者が暮らしやすいまち	10.2	9.4	8.3	<b>11.9</b>	11.3	10.8
8 賑わいや活気があるまち	8.6	<b>11.0</b>	7.1	9.3	9.5	5.4
9 買い物に便利なまち	5.5	5.4	4.1	<b>11.9</b>	3.0	5.8
10 医療・福祉サービスが充実したまち	5.0	5.0	3.6	5.9	3.5	<b>7.1</b>
11 文化やスポーツを楽しめるまち	4.4	4.7	3.6	4.2	<b>6.1</b>	3.3
12 若者が暮らしやすいまち	4.1	3.7	2.4	<b>5.1</b>	4.8	5.0
13 働きやすいまち	3.9	4.0	<b>5.3</b>	5.1	3.0	2.9
14 いじめのないまち	3.2	3.3	3.0	2.5	1.7	<b>4.6</b>
15 学都を活かしたまち	2.2	<b>3.0</b>	1.2	1.7	2.2	1.7
16 震災の教訓を継承したまち	2.0	0.3	<b>3.6</b>	3.4	1.7	2.5
17 国際化に対応したまち	1.9	2.0	1.8	0.8	<b>2.6</b>	1.2
18 産業が活性化しているまち	1.9	1.0	2.4	<b>2.5</b>	2.2	2.1
19 利便性のよいまち	0.8	0.7	0.6	<b>1.7</b>	0.0	0.8
20 環境にやさしいまち	0.6	0.3	0.0	<b>1.7</b>	0.0	1.2
21 テクノロジーを活用したまち	0.5	0.3	0.0	0.8	0.0	<b>1.2</b>
22 その他	13.4	14.0	13.6	12.7	<b>14.3</b>	12.0
23 市役所への意見	7.5	<b>9.4</b>	7.7	6.8	7.8	5.4

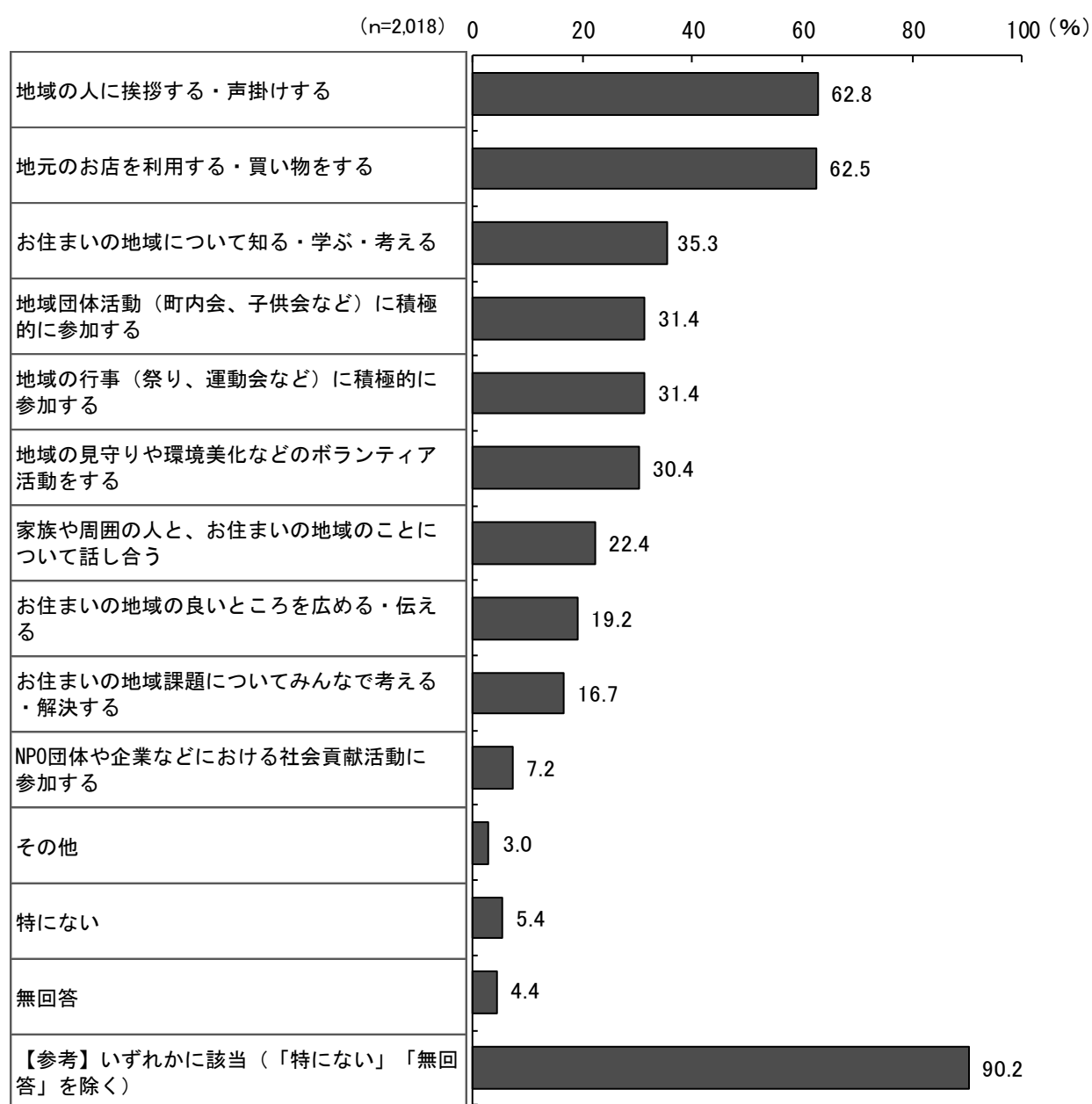
上記の太ゴシック部分は、各項目において回答した人の割合（％）が最も大きい区を示しており、それらを区ごとにまとめた表は、以下のとおりである。

青葉区 (299名)	「8 賑わいや活気があるまち (11.0%)」 「15 学都を活かしたまち (3.0%)」
宮城野区 (169名)	「5 子ども・子育て世代が暮らしやすいまち (17.8%)」 「13 働きやすいまち (5.3%)」 「16 震災の教訓を継承したまち (3.6%)」
若林区 (118名)	「2 安全・安心なまち (23.7%)」 「7 高齢者や障害者が暮らしやすいまち (11.9%)」 「9 買い物に便利なまち (11.9%)」 「12 若者が暮らしやすいまち (5.1%)」 「18 産業が活性化しているまち (2.5%)」 「19 利便性のよいまち (1.7%)」 「20 環境にやさしいまち (1.7%)」
太白区 (231名)	「4 緑や自然が豊かなまち (16.0%)」 「11 文化やスポーツを楽しめるまち (6.1%)」 「17 国際化に対応したまち (2.6%)」
泉区 (241名)	「1 交通の便がよいまち (29.9%)」 「3 人にやさしく住みやすいまち (19.9%)」 「6 地域のつながりがあるまち (13.3%)」 「10 医療・福祉サービスが充実したまち (7.1%)」 「14 いじめのないまち (4.6%)」 「21 テクノロジーを活用したまち (1.2%)」



### (3) 地域をより良くするために自分ができそうなこと

問 14 お住まいの地域をより良いものにするために、あなたご自身ができそうなことは何ですか。あてはまると思うものをすべて選んで、番号に○をつけてください。



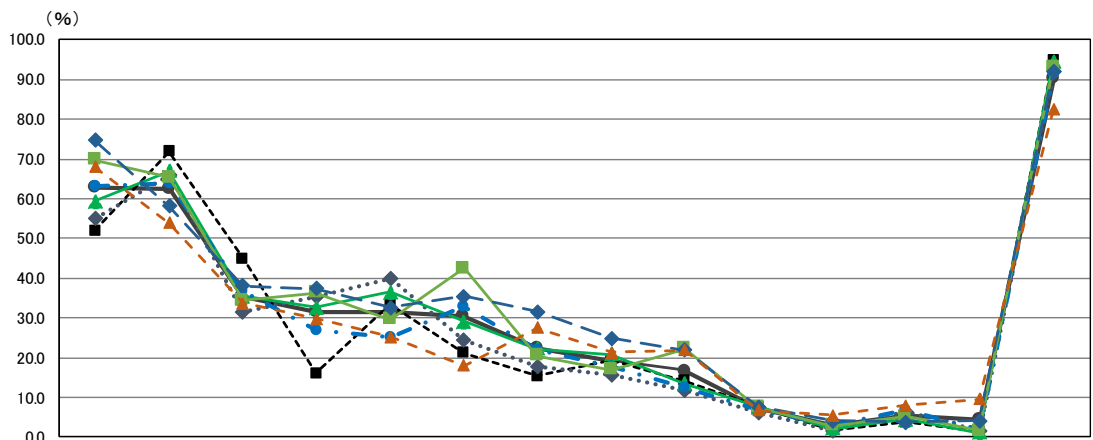
住まいの地域をより良くするために自分ができそうなことを尋ねたところ、「地域の人に挨拶する・声掛けする」が62.8%と最も高く、次に「地元のお店を利用する・買い物をする」（62.5%）、「お住まいの地域について知る・学ぶ・考える」（35.3%）、「地域団体活動（町内会、子供会など）に積極的に参加する」、「地域の行事（祭り、運動会など）に積極的に参加する」（ともに31.4%）、「地域の見守りや環境美化などのボランティア活動をする」（30.4%）などが続いている。

また、いずれかに該当（「特にない」「無回答」を除く）する人は90.2%となった。

年齢層別では、「地域の人に挨拶する・声掛けする」は50代以上で6割以上と高い。「地元のお店を利用する・買い物をする」は18～29歳は71.8%、30～60代は6割台、70代以上は5割台と若い年代で高い傾向が見られる。また、18～29歳は「お住まいの地域について知る・学ぶ・考える」も4割以上と他の年齢層に比べて高い。「地域の見守りや環境美化などのボランティア活動をする」は60～69歳で他の年齢層に比べて高い。30代と60～70代は「地域団体活動（町内会、子供会など）に積極的に参加する」が3割台と高い一方、18～29歳では16.0%と低い。また、30～40代は「地域の行事（祭り、運動会など）に積極的に参加する」が他の年齢層に比べて高い。

また、いずれかに該当（「特になし」「無回答」を除く）する人は、いずれの年齢層でも9割以上となっているが、80歳以上では82.5%と他の年齢層に比べて低い。

【年齢層別 地域をより良くするために自分ができそうなこと】



	声掛けする地域の人に挨拶する・	地元のお店を利用する・買い物をする	お住まいの地域について知る・学ぶ・考える	極端的に子供会活動など（町内会）に参加する	地域の行事（祭り、運動会など）に積極的に参加する	地域の見守りや環境美化などのボランティア活動をする	住家族や地域の人の話に合う	お住まいの地域の良さを伝える	お住まいの地域課題について考える	お住まいの地域課題に参加する	NPO団体や企業などにおける社会貢献活動	その他	特になし	無回答	【参考】「特になし」「無回答」を除く
●— 全体 (n=2,018)	62.8	62.5	35.3	31.4	31.4	30.4	22.4	19.2	16.7	7.2	3.0	5.4	4.4	90.2	
■— 18～29歳 (n= 156)	51.9	71.8	44.9	16.0	33.3	21.2	15.4	19.2	14.1	7.7	1.9	3.8	1.3	94.9	
◆— 30～39歳 (n= 260)	55.0	65.8	31.5	35.4	40.0	24.6	17.7	15.8	11.9	6.2	1.5	6.5	1.5	92.0	
▲— 40～49歳 (n= 364)	59.3	67.0	35.4	32.7	36.5	29.1	22.3	20.9	13.5	7.7	2.2	4.4	1.1	94.5	
●— 50～59歳 (n= 330)	63.0	63.9	36.7	27.0	25.2	33.0	22.1	17.6	12.4	7.0	3.0	7.0	1.8	91.2	
■— 60～69歳 (n= 347)	69.7	65.4	34.3	36.3	29.7	42.4	20.5	17.0	22.2	7.5	2.9	5.2	1.7	93.1	
◆— 70～79歳 (n= 342)	74.6	58.2	38.0	37.4	32.7	35.4	31.6	24.9	21.9	7.6	4.1	3.8	4.1	92.1	
▲— 80歳以上 (n= 178)	68.0	53.9	33.7	29.8	25.3	18.0	27.5	21.3	21.9	6.7	5.6	7.9	9.6	82.5	

#### 4. 自由意見

市政全般に関する自由意見を取りまとめたところ、以下ようになった。  
意見の件数は複数回答の取り扱いとしている。

##### ◆大分類

分類項目	件数
1 市政に対する意見	1,304 件
2 アンケートに対する意見	36 件
3 その他	32 件
総意見数（回答者数 550 名）	1,372 件

##### ◆中分類（※大分類 1「市政に対する意見」を細分化）

分類項目	件数
1 学びを楽しむミュージアム都市や学都・仙台の資源を生かすまちづくり	29 件
2 誰もが共に生き、自立して暮らしやすい環境づくり	89 件
3 子育て支援や教育環境の充実	205 件
4 安全で安心な市民の暮らしを支える環境づくり	143 件
5 自然と調和した持続可能な都市づくり	325 件
6 人をひきつけ躍動する仙台の魅力と活力づくり	143 件
7 暮らしや経済の再建、安全・安心の確保、震災の経験と教訓の継承など、復興まちづくり	25 件
8 市政や公益活動への市民参加の促進	39 件
9 その他（市政関連）	306 件
総意見数	1,304 件

##### ◆小分類（※中分類をさらに細分化）

分類項目	件数	
1 学びを楽しむミュージアム都市や学都・仙台の資源を生かすまちづくり	1 文化・芸術活動	19 件
	2 「学都」に集積した人材や知的資源	5 件
	3 ミュージアム施設の連携、学びを楽しむ	5 件
2 誰もが共に生き、自立して暮らしやすい環境づくり	1 高齢者福祉	58 件
	2 障害者福祉	23 件
	3 健康づくり	6 件
	4 生活保護	2 件
3 子育て支援や教育環境の充実	1 子育て環境	62 件
	2 学校教育・教育環境	56 件
	3 保育所の整備や相談事業等	23 件
	4 いじめ防止対策	64 件
4 安全で安心な市民の暮らしを支える環境づくり	1 医療サービス・救急医療体制	33 件
	2 道路の管理	41 件
	3 防犯対策	9 件
	4 交通マナー	17 件
	5 街並みや景観	24 件
	6 自転車対策	13 件
	7 地震・集中豪雨など災害対策	6 件

分類項目		件数
5 自然と調和した持続可能な都市づくり	1 公共交通	81 件
	2 地下鉄（南北・東西線）	71 件
	3 良好な住環境の整備	28 件
	4 緑の保全・創出	24 件
	5 渋滞緩和	21 件
	6 ごみ減量・リサイクル	11 件
	7 基幹となる道路ネットワークの整備	9 件
	8 都市再開発や市街地の活性化	25 件
	9 公害防止や温暖化防止など環境保全	6 件
	10 その他（環境・都市づくり関連）	49 件
6 人をひきつけ躍動する仙台の魅力と活力づくり	1 観光資源やイベントを生かしたまちづくり	33 件
	2 地域産業の振興や雇用対策	24 件
	3 スポーツのための施設・サービス	18 件
	4 国際化関連	8 件
	5 地下鉄東西線沿線のまちづくり	3 件
	6 中心部商店街	5 件
	7 成長産業の育成・誘致	3 件
	8 6次産業化など農業政策	4 件
	9 その他（仙台の魅力づくり関連）	45 件
7 暮らしや経済の再建、安全・安心の確保、震災の経験と教訓の継承など、復興まちづくり	1 被災された方々への生活再建支援	6 件
	2 津波防災対策	2 件
	3 震災の記録と記憶の情報発信	2 件
	4 農地の復旧や、大規模化などによる農業再生	2 件
	5 集団移転や復興公営住宅の建設など住まいの確保	2 件
	6 復興特区制度の活用などによる企業誘致や新産業の創出・集積	3 件
	7 その他（復興まちづくり関連）	8 件
8 市政や公益活動への市民参加の促進	1 広報政策	20 件
	2 市民参加によるまちづくり	11 件
	3 その他（市民参画関連）	8 件
9 その他（市政関連）	1 行政運営全般	75 件
	2 窓口サービスや職員	37 件
	3 市民生活全般	65 件
	4 税関連	32 件
	5 市長	32 件
	6 その他（公共施設について等）	65 件
総意見数		1,304 件

市政に対する意見について、＜中分類＞の件数が多い順に見ると、『5 自然と調和した持続可能な都市づくり』が325件と最も多く、次に『3 子育て支援や教育環境の充実』(205件)、『4 安全で安心な市民の暮らしを支える環境づくり』、『6 人をひきつけ躍動する仙台の魅力と活力づくり』(ともに143件)、『2 誰もが共に生き、自立して暮らしやすい環境づくり』(89件)と続いている。

＜小分類＞ごとに見ると、以下の通りである。

『1 学びを楽しむミュージアム都市や学都・仙台の資源を生かすまちづくり』について、＜小分類＞の中で件数が多い「文化・芸術活動」(19件)では、音楽ホールの建設を望む意見が寄せられている。

『2 誰もが共に生き、自立して暮らしやすい環境づくり』について、＜小分類＞の中で件数が多い「高齢者福祉」(58件)では、介護サービスの充実、高齢者の雇用の充実、高齢者が暮らしやすいまちづくりや交通手段の確保、高齢ドライバーの交通事故防止策等を望む意見が寄せられている。

『3 子育て支援や教育環境の充実』について、＜小分類＞の中で件数が多い「いじめ防止対策」(64件)では、市や学校のいじめ・自殺防止対策の充実、虐待防止対策の充実を望む意見が寄せられている。

『4 安全で安心な市民の暮らしを支える環境づくり』について、＜小分類＞の中で件数が多い「道路の管理」(41件)では、通学路の整備、事故や渋滞する道路の整備、歩道や自転車レーンの整備等を望む意見が寄せられている。

『5 自然と調和した持続可能な都市づくり』について、＜小分類＞の中で件数が多い「公共交通」(81件)では、バスの増便・ルートの見直し、地下鉄の延伸等を望む意見が寄せられている。

『6 人をひきつけ躍動する仙台の魅力と活力づくり』について、＜小分類＞の中で件数が多い「観光資源やイベントを生かしたまちづくり」(33件)では、新規のイベントや観光資源の整備、既存のイベントの継続や改善等を望む意見が寄せられている。

『7 暮らしや経済の再建、安全・安心の確保、震災の経験と教訓の継承など、復興まちづくり』について、＜小分類＞の中で件数が多い「被災された方々への生活再建支援」(6件)では、被災された方々の支援の見直しなどの意見が寄せられている。

『8 市政や公益活動への市民参加の促進』について、＜小分類＞の中で件数が多い「広報政策」(20件)では、市で行っている施策や取り組みについての情報発信の充実を望む意見が寄せられている。

最後に、『9 その他(市政関連)』について、＜小分類＞の中で件数が多い「行政運営全般」(75件)では、今後の市政への期待や行政サービスの充実を望む意見が寄せられている。



### Ⅲ. 資 料





令和元年度「施策目標に関する市民意識調査」調査票

はじめに、仙台市の住みやすさなどに関しておたずねします。

**問1** あなたは、仙台市は住みやすいと思いますか。あてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. とても住みやすい      | 2. どちらかといえば住みやすい |
| 3. どちらかといえば住みにくい | 4. 住みにくい         |
| 5. わからない         |                  |

→ 1または2と回答した方にお聞きします。上記で、1または2を選択した理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んで、番号に○をつけてください。

- |                         |                      |
|-------------------------|----------------------|
| 1. 友人・知人などがいる           | 2. 自然環境に恵まれている       |
| 3. 通学、通勤、買い物など生活が便利     | 4. 楽しく遊べる場所が多い       |
| 5. 地域の間人間関係が良い          | 6. 治安が良い（安心・安全）      |
| 7. 医療・福祉サービスが充実している     | 8. 教育環境が充実している       |
| 9. 雇用が充実している            | 10. スポーツ・文化施設が充実している |
| 11. 生まれ故郷なので良く知っている     |                      |
| 12. その他<br>(具体的に：_____) |                      |

**問2** あなたは、仙台市に愛着を感じていますか。あてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 1. とても愛着を感じている       | 2. どちらかといえば愛着を感じている |
| 3. どちらかといえば愛着を感じていない | 4. 愛着を感じていない        |
| 5. わからない             |                     |

**問3** あなたは、これからも仙台市に住み続けたいと思いますか。あてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。

- |                        |                      |
|------------------------|----------------------|
| 1. 住み続けたいと思う           | 2. どちらかといえば住み続けたいと思う |
| 3. どちらかといえば住み続けたいと思わない |                      |
| 4. 住み続けたいと思わない         | 5. わからない             |

→ 3または4と回答した方にお聞きします。上記で、3または4を選択した理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んで、番号に○をつけてください。

- |                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| 1. 自分の家（土地）ではないから   | 2. 家賃・地代が高いから     |
| 3. 物価が高い            | 4. 生活環境が悪い        |
| 5. 自然環境が悪い          | 6. 防災の面で不安        |
| 7. 通学、通勤、買い物が不便     | 8. 子供の教育環境が悪い     |
| 9. 自分に合った仕事が見つからない  | 10. 地域の間人間関係が良くない |
| 11. その他（具体的に：_____） |                   |

**仙台市の施策についておたずねします。**

**問 4** あなたは、仙台市の「学びを楽しむミュージアム都市や学都・仙台の資源を生かすまちづくり」に向けた以下の取り組みについて、どのような評価をしていますか。 次の1～3の取り組みそれぞれに対するあなたの評価について、あてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。  
また、このうち今後特に力をいれていくべきと思う施策に○（複数可）をつけてください。

今後特に力をいれていくべきと思う施策に○（複数可）をつけてください。

	評価する	どちらかといえば評価する	どちらかといえば評価しない	評価しない	わからない	力をいれるべき施策
1. めるとともに、自ら文化・芸術活動に取り組める環境づくり	1	2	3	4	5	
2. 様々なミュージアム施設の連携や創意工夫により魅力的な企画を行うなど、学びを楽しむことができる環境づくり	1	2	3	4	5	
3. 大学、市民、企業、行政の連携等、「学都」に集積した人材や知的資源を生かしたまちづくり	1	2	3	4	5	

**問 5** あなたは、仙台市の「誰もが共に生き、自立して暮らしやすい環境づくり」に向けた以下の取り組みについて、どのような評価をしていますか。 次の1～4の取り組みそれぞれに対するあなたの評価について、あてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。  
また、このうち今後特に力をいれていくべきと思う施策に○（複数可）をつけてください。

	評価する	どちらかといえば評価する	どちらかといえば評価しない	評価しない	わからない	力をいれるべき施策
1. 男女平等意識の醸成や社会のあらゆる分野への女性の参画の促進等、男女共同参画の推進	1	2	3	4	5	
2. 生活習慣病予防対策や健診体制の充実等、健康づくりの推進	1	2	3	4	5	
3. 介護予防対策や介護サービスの質の確保・向上等、高齢者の暮らしを支える環境づくり	1	2	3	4	5	
4. 障害者差別の解消や就労等社会参加の促進等、障害者の生活を支える環境づくり	1	2	3	4	5	

**問 6** あなたは、仙台市の「子育て支援や教育環境の充実」に向けた以下の取り組みについて、どのような評価をしていますか。次の1～8の取り組みそれぞれに対するあなたの評価について、あてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。  
また、このうち今後特に力をいれていくべきと思う施策に○（複数可）をつけてください。

	評価する	どちらかといえば評価する	どちらかといえば評価しない	評価しない	わからない	力をいれるべき施策
1. 児童館の整備や児童クラブの運営等、児童の健全育成のための環境づくり	1	2	3	4	5	
2. 保育施設等の整備や幼稚園の預かり保育の実施、延長保育・一時預かりの充実等、安心して子育てができる環境づくり	1	2	3	4	5	
3. 「のびすく（※）」等での子育て支援ネットワークの充実や仕事と家庭の両立支援等、子育て家庭を応援する社会づくり	1	2	3	4	5	
4. 区役所等における、妊娠期から子育て期にわたる総合的な相談体制と支援の充実	1	2	3	4	5	
5. 子供たちが変化の激しい社会を生き抜いていくための確かな学力や自立した社会人となるための力を育む学校教育の充実	1	2	3	4	5	
6. 学校におけるいじめの未然防止や早期発見・早期対応の推進	1	2	3	4	5	
7. 児童生徒が放課後や日常生活を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができる環境づくり	1	2	3	4	5	
8. 学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもの成長を応援する環境づくり	1	2	3	4	5	

※「のびすく」：乳幼児の親子が自由に交流できるスペースの提供や、理由を問わない託児などを行っている子育て支援施設。

**問7** あなたは、仙台市の「安全で安心な市民の暮らしを支える環境づくり」に向けた以下の取り組みについて、どのような評価をしていますか。次の1～6の取り組みそれぞれに対するあなたの評価について、あてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。  
また、このうち今後特に力をいれていくべきと思う施策に○（複数可）をつけてください。

	評価する	どちらかといえば評価する	どちらかといえば評価しない	評価しない	わからない	力をいれるべき施策
1. 医療サービスや救急医療体制の充実	1	2	3	4	5	
2. 道路や上下水道、市民利用施設等の公共施設の耐震化や適切な維持管理・更新	1	2	3	4	5	
3. 地震や集中豪雨等の災害への対応体制や防災対策の強化	1	2	3	4	5	
4. 消防団強化や地域防災リーダー養成、防災訓練実施、帰宅困難者対策等、地域の防災体制の強化	1	2	3	4	5	
5. 震災の経験と教訓を踏まえた防災教育や防災意識の普及啓発の充実	1	2	3	4	5	
6. 防犯対策や交通安全対策、感染症対策や消費者被害の防止等、安全・安心の暮らしづくり	1	2	3	4	5	

**問8** あなたは、仙台市の「自然と調和した持続可能な都市づくり」に向けた以下の取り組みについて、どのような評価をしていますか。次の1～7の取り組みそれぞれに対するあなたの評価について、あてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。  
また、このうち今後特に力をいれていくべきと思う施策に○（複数可）をつけてください。

	評価する	どちらかといえば評価する	どちらかといえば評価しない	評価しない	わからない	力をいれるべき施策
1. 温室効果ガス排出量削減や省エネ・創エネ・蓄エネ（3E）の普及浸透等、環境負荷の小さなまちづくり	1	2	3	4	5	
2. ごみ減量・リサイクルの推進等、ごみの発生を抑え、資源を有効に循環させるまちづくり	1	2	3	4	5	
3. レクリエーション農園の利用促進等、市民が農業と交流する様々な機会の創出による農業地域の活性化	1	2	3	4	5	
4. 市街地の緑化や公園の整備、自然環境の保全等、緑美しい百年の杜づくり	1	2	3	4	5	
5. 杜の都にふさわしい景観や都市空間の形成	1	2	3	4	5	
6. 都心部への機能集約や郊外における生活環境の改善等、地域の特性に応じたまちづくり	1	2	3	4	5	
7. 鉄道・地下鉄やバス等の公共交通を中心とする利便性の高い交通体系づくり	1	2	3	4	5	

**問9** あなたは、仙台市の「人をひきつけ躍動する仙台の魅力と活力づくり」に向けた以下の取り組みについて、どのような評価をしていますか。次の1～11の取り組みそれぞれに対するあなたの評価について、あてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。また、このうち今後特に力をいれていくべきと思う施策に○（複数可）をつけてください。

	評価する	どちらかといえば評価する	どちらかといえば評価しない	評価しない	わからない	力をいれるべき施策
1. 地域産業の振興や企業誘致による雇用機会の創出	1	2	3	4	5	
働く女性が個性と能力を發揮できる環境づくりや女性の積極的な登用など、企業等における女性の活躍推進	1	2	3	4	5	
3. 賑わい創出や担い手育成等による中心部商店街の活力づくり	1	2	3	4	5	
4. 農業の6次産業化の推進や担い手の確保等による農業の活性化	1	2	3	4	5	
5. 国内外の観光 PR・プロモーションやコンベンションの誘致等による交流人口の拡大	1	2	3	4	5	
6. 国際交流の推進	1	2	3	4	5	
7. プロスポーツやさまざまなスポーツイベント等を観ることができる環境づくり	1	2	3	4	5	
8. 仙台七夕まつりや仙台国際ハーフマラソン等さまざまなイベントを生かした仙台ブランドづくり	1	2	3	4	5	
9. 起業しようとする方々への個別相談や応援イベント等、起業支援	1	2	3	4	5	
10. IT や健康福祉、次世代エネルギー等、今後の成長産業の育成・誘致	1	2	3	4	5	
11. 市民協働による沿線にぎわいづくりや沿線開発の促進等、地下鉄東西線沿線のまちづくり	1	2	3	4	5	

**問 1 0** あなたは、仙台市の「暮らしや経済の再建、安全・安心の確保、震災の経験と教訓の継承など、復興まちづくり」に向けた以下の取り組みについて、どのような評価をしていますか。次の1～6の取り組みそれぞれに対するあなたの評価について、あてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。

また、このうち今後特に力をいれていくべきと思う施策に○(複数可)をつけてください。

	評価する	どちらかといえば評価する	どちらかといえば評価しない	評価しない	わからない	力をいれるべき施策
1. 孤立防止や自立再建に向けた伴走型支援の実施、心の状態に合わせた健康支援等、被災された方一人ひとりの状況に応じた生活再建支援	1	2	3	4	5	
2. 安全な地域への移転や現地建替え・修繕等、津波浸水区域における住宅再建支援	1	2	3	4	5	
3. 集団移転跡地の利活用や海岸公園の再整備、みどりの再生、海辺のふる里づくり支援、農業再生等、東部被災地域の復興	1	2	3	4	5	
4. 仙台港周辺地区や蒲生北部の復興に向けた都市基盤の整備や新たな産業の誘致	1	2	3	4	5	
5. かさ上げ道路や津波避難施設の整備等による多重的な津波防災対策	1	2	3	4	5	
6. 震災の記録と記憶を後世へ継承するための活動や国内外への情報発信	1	2	3	4	5	

**問 1 1** あなたは、仙台市の「未来をつくる市民力の拡大と新しい市民協働の推進」に向けた以下の取り組みについて、どのような評価をしていますか。次の1～2の取り組みそれぞれに対するあなたの評価について、あてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。また、このうち今後特に力をいれていくべきと思う施策に○(複数可)をつけてください。

	評価する	どちらかといえば評価する	どちらかといえば評価しない	評価しない	わからない	力をいれるべき施策
1. 地域団体や NPO の活動の促進や、多様な主体の協働によるまちづくりの推進	1	2	3	4	5	
2. 市政に関する情報の公開や市民からの意見・提案の募集、市民参加イベント等、市政への市民参画の推進	1	2	3	4	5	

仙台市では、新しい総合計画の策定を進めています。  
 全市的な計画のほか、5区それぞれの区別計画も策定していきます。

**問 1 2** あなたが考える「各区の魅力」について、それぞれの欄にいくつでもご自由にご記入ください。

※ 自然や名所、風景、地域行事やイベント、地域性、施設やランドマーク、歴史・文化・伝統、スポーツ、名物や食、地域活動団体など、どのようなことでも結構です。

※ 思い浮かばない場合は空欄のままで結構です。



① 青葉区

② 宮城野区

③ 若林区

④ 太白区

⑤ 泉区



**あなたがお住まいの区や地域についておたずねします。**

**問 1 3** 10年後の将来、どのような区や地域になってほしいと思いますか。  
下欄にご自由にご記入ください。

**問 1 4** お住まいの地域をより良いものにするために、あなたご自身ができそうなことは何ですか。  
あてはまると思うものをすべて選んで、番号に○をつけてください。

1. 地域団体活動（町内会、子供会など）に積極的に参加する
  2. 地域の行事（祭り、運動会など）に積極的に参加する
  3. 地域の見守りや環境美化などのボランティア活動をする
  4. 地域の人に挨拶する・声掛けする
  5. お住まいの地域について知る・学ぶ・考える
  6. お住まいの地域の良いところを広める・伝える
  7. お住まいの地域課題についてみんなで考える・解決する
  8. 家族や周囲の人と、お住まいの地域のことについて話し合う
  9. 地元のお店を利用する・買い物をする
  10. NPO 団体や企業などにおける社会貢献活動に参加する
  11. その他  
（具体的に： \_\_\_\_\_）
  12. 特にない



**最後に、あなたご自身や世帯の状況についておたずねします。**

**F 1** あなたの性別をお答えください。あてはまる番号に○をつけてください。

※現在の社会生活上の性別（自分がどちらの性として日常生活を送っているか）をお答えください。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

**F 2** あなたの年齢をお答えください。あてはまる番号に○をつけてください。

- |            |            |            |            |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 18～19 歳 | 2. 20～29 歳 | 3. 30～39 歳 | 4. 40～49 歳 |
| 5. 50～59 歳 | 6. 60～69 歳 | 7. 70～79 歳 | 8. 80 歳以上  |

**F 3** あなたの現在のお住まいは、次のどれですか。

あてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。

- |               |              |               |
|---------------|--------------|---------------|
| 1. 持ち家（一戸建て）  | 2. 持ち家（集合住宅） | 3. 賃貸住宅（一戸建て） |
| 4. 賃貸住宅（集合住宅） | 5. 社宅・官舎・寮   | 6. その他（ ）     |

**F 4** あなたご自身のお仕事は大きく分けて、次のどれにあたりますか。

あてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。

- |                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| 1. 経営者、役員            | 2. 会社員、公務員など常勤の職員 |
| 3. 臨時雇用、パート、アルバイト、内職 | 4. 自営業者またはその家族従業者 |
| 5. 専業主婦・主夫           | 6. 学生             |
| 7. 無職                | 8. その他（ ）         |

**F 5** 現在同居されている世帯の構成はどのようになっていますか。

あてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。

- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| 1. 一人暮らし             | 2. 夫婦のみ              |
| 3. 二世帯世帯（あなたの世代と親）   | 4. 二世帯世帯（あなたの世代と子ども） |
| 5. 三世帯世帯（あなたを含めて三世帯） | 6. その他（ ）            |

**F 6** あなたのお住まいの場所（区）をお答えください。あてはまる番号に○をつけてください。

- |        |         |        |        |       |
|--------|---------|--------|--------|-------|
| 1. 青葉区 | 2. 宮城野区 | 3. 若林区 | 4. 太白区 | 5. 泉区 |
|--------|---------|--------|--------|-------|

**F 7** あなたが仙台市（合併前の旧市町村を含む。）にお住まいになって何年になりますか。

あてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。

※一度市外に転出して、また転入した方は、通算の年数をお答えください。

- |              |              |            |             |
|--------------|--------------|------------|-------------|
| 1. 1 年未満     | 2. 1～3 年未満   | 3. 3～5 年未満 | 4. 5～10 年未満 |
| 5. 10～20 年未満 | 6. 20～30 年未満 | 7. 30 年以上  |             |

これでアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

なお、市政各般に関するご意見などがございましたら、下欄にご記入ください。

(紙幅が不足する場合、お手持ちの用紙などに「市政への意見」と書いた上でご記入願います。)

[ご意見など]

# 施策目標に関する市民意識調査 報告書

(令和元年度市民アンケート取りまとめ)

令和元年9月発行

---

調査主体：仙台市 まちづくり政策局 政策企画部 政策企画課  
〒980-8671 仙台市青葉区国分町3丁目7番1号  
TEL 022-214-1268

調査受託：株式会社サーベイリサーチセンター東北事務所

※再生紙を使用しています。